京城日報
六日夕刊（木）
編輯兼發行人 [illegible]　印刷人 小川三之介
發行所 京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社

寄贈 13.1.10 圖書館

揚子江北岸作戰中の我軍は猛進擊
徐州方面の敵は南北から多大の脅威を受く

【上海五日同盟】揚子江北岸に上陸した安達、永沼各部隊は大運河北端に行動を起し、二日には盱眙縣城を新年の血祭に擧げ、五日早朝早くもその前衛部隊は臨淮關に進出、他方津浦線○○方面より前進中の田代、竹林各部隊は張八嶺を突破して早くも○○を確保した、かくて徐州、南京間鐵道上の要衝蚌埠は揚子江北岸作戰中の我が神出鬼沒の進擊によつて包圍に陥り、徐州方面の敵は逐次南北より多大の脅威を受けることになつた

沈鴻烈等は諸城に逃ぐ

【上海六日同盟】青島市長沈鴻烈、膠濟鐵路局長葛光庭及び衛戍司令于學忠は夙に青島を脫出したまゝ消息を絶つてゐたが信ずべき筋の報道によると一行は自動車にて青島を逃れ目下諸城にあること殆ど確實となつた

漢口上空に於て壯烈な空中戰
敵四機を確實に擊墜

【○○基地五日同盟】四日午後二時寒風を衝いて長驅漢口に飛んだ千田、三木兩將鷲航空隊○○機に向つた敵は新鋭の○○機漢口に至るや反擊に飛來し空中に待機中の敵十數機と漢口上空において壯烈な空中戰を演じ四機を確實に擊墜した、殘餘の敵は損れをなして何れかに遁走した、我が方は何れも悠々○空の戰鬪に凱歌を擧げ全機無事歸還した

支那軍隊中の各國志願兵
主に空中戰鬪員

【杭州に五日同盟】支那軍隊中に各國志願兵が參加してゐることは周知の事實となつてゐるが、各國志願兵は合計四百四十八名に達し、その國籍別は左の通りである
▲アメリカ人一五二（負傷一、現在一五二）▲フランス人一二四（死亡一、現在一二三）▲蘇聯人一一五（死亡一、現在一一四）▲イギリス人五五（現在五五）▲その他一五
右各國志願兵中、十分の九は空中戰鬪員で年齡は二十一歲から三十九歲まで、彼等は支那空軍同樣空中戰鬪において日本機を擊墜せるものに對して五千弗乃至一萬弗の賞金が下附されることになつてをり、その中には白系露人もソヴエート下士官兵と共に共同に服務してゐると傳へられる、なほ右統計外に支那國籍を取得せる白系露人の參戰者は二百名に達してゐる

敵機南京及蕪湖に飛來

【上海五日同盟】五日午前十一時敵爆擊機六機が又も南京及蕪湖に現れ來つたが、我が空軍の痛烈な反擊に遭ひ南京上空には一彈も投せず、蕪湖にて數彈を落したのみで怱ち何處にか遁走した、我が方の損害は皆無

沼田部隊も兗州に入城

【濟南五日同盟】磯田快速部隊に續いて進擊した沼田部隊の主力は五日午前十一時四十分兗州に入城城內民衆は我が軍の入城により早くも平靜に歸しつゝある、なほ兗州北方の古城（北方二里半）二十里舖（北方一里半）一帶には到る所地雷が敷設してあつたが幸ひ我が方には何等損害はなかつた

敵の飛行根據地
全支に僅か四ヶ所
凡そ八十乃至百機

【上海五日同盟】確實なる情報によると殘存せる敵の飛行根據地は西安、宜昌、漢口、南昌の四ヶ所と目され、四根據地に待機中の敵機は何れも外國製でその數凡そ八十乃至百機とみられる

石田部隊猛追擊

【濟南五日同盟】膠濟線から博山線に沿つて南下、萊蕪店を陷れた石田部隊は更に猛追、三日午後に至り新泰を占領した、博山より南は敵第二十二師が退却するに際して凡ゆる橋梁を破壞し、我が軍の進擊を阻止してゐたが、我が石田部隊はこれらの困難を克服しつゝ敵に痛擊を加へつゝあり

孫科新嘉坡へ

【シンガポール六日同盟】ソヴエート行きを傳へられた國民政府立法院長孫科は、五日午後十時半フランス汽船で香港からシンガポールに到着したが、今後の豫定はまだ判らない

軍事機關組織を蔣介石決定

【ニューヨーク五日同盟】蔣介石は所謂長期抗戰に備へる戰時體制のため最近政府組織の改組を斷行したが、五日ニューヨークに達した漢口ＡＰ電によれば軍事機關の組織を左の如く決定した
一、蔣介石は軍事委員長として軍事を總攬し經濟及び重工業の統制は孔祥熙がその任に當る
一、軍事委員會を改組し作戰、軍事訓練、軍政々治訓練、軍法、輸送、宣傳とす
更にＡＰ電によれば新作戰に備へるため新兵の徵募は各地において大規模に行はれつゝあり、支那側

黄河を警備する皇軍勇士

大本營下の政局【4】
城南隱士

近衞の時局對策

近 衞が大命を拜した時は、まだ事變は始まつて居らず、それは平和時とでも言ふ時ちやつた、それはかりか、廣田から林時代にかけて、政黨で軍部の抗爭が繰り返し、國防努力と衝突して國內抗爭は頗る危險に瀕して居つた。當然近衞は、この衝突を緩和し、內には成長した國民大衆に安定を與へ、外には國家の發展を確保し得る國防的編成に乘出さねばならなんだ。それは今日のやうな戰爭、いつ果てるとも知れん長期戰爭から見れば、準備の準備時代とも言ふものちやつた

さ う言ふ狀態と使命をもつて組閣を完了したが、一ケ月經たん中に事變が起り、二ケ月後には本式の戰爭となり何十萬の兵と二十五億の戰費を必要とする程になつた。準戰時は純戰時となり、國防的編成は議論でなく、即刻の必要となり、有無を言はさず實施され始めた。事變の推移と使命の變化で、內閣は改造されねばならず、政局は當然、大變化を起さねばならん。併し今日迄の所、大した變化はない。

事 變が勃發して間もなく、近衞は辭表を懷にして戰時內閣との交代を考へた。これは十四日の近衞の聲明に進行して着々と徹底的となつた時、その數日後、廣田方面の策動から閣內の意見が全く無定見を暴露した時、その連中を閣僚として時局に處する事の心細さを遂々感じたゝめちやつた。戰爭が本格となるや改造も考へた。これには有馬や、大谷や、安井など、所謂聖戰大臣が進言もし運動もしたが、改造の目標とされた連中の背後の勢力は流石の近衞を躊躇させた。改造を斷行すれば內閣は自滅の外なかつたのちや。

そ こで無任所大臣や內閣制度の改正や、あれこれと考へ抜いた揚句絞り出した智謀が參議制度で近衞自身形を變へた無任所大臣と言ふ位、これを國策の最高諮問として今後の進路を考究させ、內閣をして其の實行に當らせようとしたものちやが、人選に餘り骨を折り過ぎ、拔目なさ過ぎたため折角の名案もこの所餘りお役にたちよらん、第一人數が多過ぎる、その上政界財界の實勢力を網羅しようと努めたため、陰謀互に牽制し、差引零となつて終うた。ちつとも議論が纏まらん、近衞の最初の腹は、この連中に日本の國是を定めさせ、內閣と軍部がそれの實行を分擔しようと言ふらんなものらしいが、國是どころか、政府の報告を受ける臨居の國是會議となつて終うた。

大本營と內閣改組

そ こへ大本營が現はれた。これは勿論戰局の擴大から、陸海軍の協同作戰、大戰略の必要から生れた事ちやが、戰局が餘り重大化し、軍事が事實上、一切を引き摺る時代ちやから、大本營が政治の中心となるとか首相と外相、藏相などまでが參加するとか言つてはいるとか、大本營內閣など言ふ說まで飛出した。併し如何に戰局が重大化したとて、戰爭自體が目的ちやない。勝つ事が目的ちやあるが、勝つためには孫子の所謂謀を伐ち、交を伐つのも大事な事で、ここに軍事と政治外交の一體不可分な關係がある。そこで戰局がここまで發展して來れば、政府と大本營が一體化せねばならなくなる。日清戰爭の首相伊藤は自ら大本營に列し、戰爭と政治を一手に指導した。日露戰爭は伊藤樞密院議長ちやつた伊藤と桂の他が大本營と一體となつて戰時指導に當つた。

今 日の大本營と政府は人の關係が當時のやうにはいき兼ねる。近衞は政府と大本營の連絡會議でこの一體化を圖らうとして居る、この會議で最高の國是を定め、軍部と政府で各その分擔する所を實施して行かうと言ふちやが、これはこの會議に參加する人間が大物で、各々部內を抑へ得るなら文句は起らんが、南京陷落後の會議から引續き閣議の經過を見ても分るやうに幕僚にも閣僚にも力が足らず、貫祿が足らず、十二人からの大臣九人の參議それ〴〵勝手な熱を吹かれて結局一貫した強力な國是と言ふものは生れて來ん。言ひ換へれば、要強化した國家の司令部としては威力が全くない

人 に力が無ければ、どうすればいゝか、それは制度に物を言はす外ない、參議なども適宜として、十二人もの大臣に勝手な熱を吹かせんやう、內閣制度を改め、最高の國策は總理大臣と外に軍事、外交、經濟の知識のある大臣をもつて決定し、大本營側との協議を纏めたら、有無を言はさず實行させるやうな組織とする外ない。內閣制度の改正か、事變以來議論したが今次第に煮まつて來るのは、かうした所に原因がある。いづれは近い將來に、何かの形式で實現するものと思ふ（續く）

米海軍擴張計畫に『進め！』の信號
ルーズヴエルト大統領の用意を ホワイトハウス當局は洩す

【ワシントン五日同盟】ルーズヴエルト大統領が五日議會に送つた豫算教書において新主力艦二隻、驅逐艦八隻、潛水艦六隻その他補助艦艇四隻、合計二十隻の新艦建造經費を含む五億七千萬弗の一九三八—一九三九年度海軍豫算案を提出したが、國際危機に備へ新擴充計畫を考慮五日ホワイトハウスに海軍作戰部長リー提督、海軍次官チャールス・エディソン、下院海軍委員長カール・ヴィンソン、同議田委員長エドワード・テーラー、同委員ウイリアム・アムステッドの諸氏を招致して新計畫に關し重要協議を遂げた、協議內容は極祕に附されてゐるがホワイトハウス當局はルーズヴエルト大統領は海軍擴張計畫に『進め』の信號を與へる用意があると意味深長な言葉を洩した、一方協議に參加した連中は語る
▲大統領は近く議會へ海軍補充計畫に關する特別教書を發する筈である、右に關しては新たなる立法を必要とするかも知れないが今日の協議では補充計畫の規模や新艦の型等に關しては未だ意見一致に至つてゐない

米國の國防費
巨額に達す

【ワシントン五日同盟】ルーズヴエルト大統領は五日議會に對して豫算教書を送り一九三八、九年度豫算は赤字克服のため一般公共事業費に大削減を行ひながら、一方國防費は前年度の九億五千七百萬弗に對し九億九千百萬弗といふ平和時においては今までにみられなかつた巨額に達してゐることは注目されてゐる、公共事業費より支辨されるものを加算すれば優に十一億弗を突破するが、ルーズヴエルト大統領は教書において『國際情勢の推移に伴ひ、將來國防豫算は更に增加の必要に迫られるかも知れない』と述べてゐる

四相會議を開き
重要協議を遂ぐ

【東京電話】近衞首相は六日午前十一時永田町私邸に杉山陸相、米內海相の來訪を求め北支並に中南支における戰況の報告を聽取して後、首相は正午首相官邸に入り杉山陸相、米內海相、廣田外相の參集を求め午後零時半より四相會議を開き重要協議を遂げた

朝鮮教育令改正に樞府贊成
鹽原學務局長十五日頃上京

南總督の英斷で改正される朝鮮教育令の原案內容は樞密院の大體贊成を得て、目下法制局で事務的審議を進めてゐるが、本府では出來るだけ新學期までに實現させたい意向から、鹽原本府學務局長が來る十五日頃上京、法制局及び拓務省と最後的事務打合を行ふことになつた

局長會議

昭和十三年度劈頭の定例局長會議は六日午前十一時から本府第三會議室に南總督、大野政務總監列席の下に開催された、劈頭、吉田遞信局長から來年度豫算等に就いて報告があり
大竹內務局長—神宮の參拜は時局を反映して激增振りを示した、目下朝鮮軍事後援聯盟顧問たる岡前田少將、西岡地方課長一行は執版三十一日石家莊に到着四日まで同地にあり、その後豫定を經て七日檢天に到り、宿分同地の部門を行ふ筈である、中樞院では過去二十ケ年間に亘つて朝鮮人名辭典を作製中であつたがこの程完成した、昭和十三年度豫算が既に大藏省の查定を終了し愈よ議會の協贊を經れば勞働者の需要は激增することになるので目下研究を進めてゐる
山田遞信局長—郵便物の受付は例年に比し四割五分程度の減少を示したが、小包爲替、貯金、電報などの取扱ひは何れも一割の增加となつた
三橋警務局長—鮮內に於ける中國領事館の中國人の動靜に就いて報告
この時總督は『それでは一月五日附を以て館內の中國人は何れも新政權に就職したと認めていゝわけだナ』と勝り、次いで
鈴川警務局長—浦山北支より來年度豫算並びに貿易額に就いて說明
財務局長代理村山稅務課長—來年度豫算並びに貿易額に就いて說明
大野政務總監より
來年度豫算は大藏省の査定を終へたが、大藏省は南總督の五大政綱に就いては大體認められた、現下の狀勢の主なるものは容認されたが、この豫算が議會を通過した場合には充分にその目的を達成するのみならず、無駄のないやうに留意して今日から充分に研究されたい、今回の豫算査定に於ては新規の擴張は勿論、物の擴張も研究し、これにあたつては削減したり或は收支には深刻な考へ方をなしてゐたので大いに研究して萬全を期されたいと述べ散會した

國庫補助決定す
自作農地設定維持

昭和十三年度に於ける自作農地設定維持事業に對する國庫補助に關しては各道の申請に對して査定中の處左の通り六日決定、夫々各道に補助指令を發した、即ち補助總額は十五萬二百四十二圓で內譯は
▲京畿一五、〇三八圓▲忠北一三、九五五圓▲忠南一五、〇三八圓▲全北一五、〇三八圓▲全南一五、〇三八圓▲慶北一五、〇三八圓▲慶南一五、〇三八圓▲黄海一五、〇三八圓▲平南一〇、八〇五圓▲平北七、五一九圓▲江原五、五四七圓▲咸南四、二三二圓▲咸北二、九一八圓
であり、本事業の昭和七年以來の補助實施總計額は十二年度分まで四十五萬七千九十圓である、何本年度補助金の交付額內譯は
一、昭和七年度設定第五回元利均等償還に對する補助
二、昭和八年度設定第三回元利均等償還補助
三、昭和九年度設定第二回元利均等償還の補助
四、昭和十年度設定第一回元利均等償還補助
五、昭和十一年度設定据置期間中の利子拂に對する補助
である

桑港に海空軍
根據地建設
スワンソン長官發表

【ワシントン五日同盟】スワンソン海軍長官は千三百五十萬弗の經費を投じいよ〳〵サンフランシスコ港內に一大海空軍根據地建設に着手する旨、四日次の如く發表した
アメリカ海軍はサンフランシスコ灣內アラメダ市當局の地域に千三百五十萬弗の經費を以て海空軍根據地を建設することとなり既に準備的準備を開始した、測量その他が終り次第各種施設建設の請負入札を行ふ筈である

廣東防備

【上海六日同盟】廣東軍當局は廣東方面の防備に關し六日朝左の如く發表した
日本軍は廣東省中山縣或は台山縣方面へ來襲しないとも限らぬので、軍當局は目下廣東及び中山の兩縣に亘つて直通道路建設中であるが、最短期間內にこれを完成するために多數の苦力を使用して道路橋梁の建設に着手することになつた

北京、天津の兩市長更迭

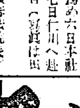
【北京六日同盟】中華民國臨時政府は五日の議政委員會議において北京、天津特別市々長の更迭を決定し六日臨時政府令を以て左の如く發令した
免兼職　臨時政府委員兼北京特別市長　江朝宗
特任北京特別市長　余晉龢
免兼職　臨時政府委員兼天津特別市長　高凌霨
特任天津特別市長　潘毓桂

新嘉坡中心に陸海空大演習
二月下旬に擧行

【シンガポール四日同盟】イギリス政府は來る二月下旬を期しシンガポール根據地を中心に陸海空軍の攻防大演習を擧行するに決定した、同演習はシンガポール始つて以來の大規模なもので參加部隊は海軍第一艦隊、空軍約五十台、支那艦隊二十五隻で陸軍は香港及び印度パンヂャブより大部隊の參加あり空軍は印度イラクから大飛行隊の參加を得て一大近代戰を展開するはずである

人

◇田中武雄氏（朝鮮總督府理事官）新任挨拶の爲め六日本社來訪七日仁川へ赴任の筈（寫眞は田中氏）

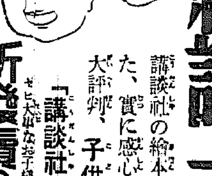


◇宮館貞一氏（京城覆審法院長）新任挨拶のため六日本社來訪
◇福田甚二郎氏（大邱地方法院檢事正）同上、七日午後二時四十分京城驛發列車で任地へ赴任

天地玄黃

乾坤一擲、昭和十三年の初頭に於て、先づ以て痛感せざるべからざることの一は、教育の刷新である
×
これは實に『國本を無窮に培はんが爲』の根本的努力である
×
殊に躍進朝鮮に於て然りであつて、中外の情勢に鑑みてその急務たるを思ふ
×
然も創造的なる教育建設の可能性に惠まれたる現狀を活かすべき絶好機會に當面せる時に於ておや
×
今さらに教育審議會が上諭に示されたる聖旨を奉體して感激一層切なるものがある

子供は講談社の繪本で『立派に育てませう』



子供が良くなつた…立派になつた…と
絶讚大評判！
講談社の繪本を與へてから見違へる程良くなつた、實に感心させられる。と家庭でも學校でも大評判、子供を立派に育てるには、『講談社の繪本』に限ると大好評
新發賣の四冊大評判
ゼヒ大事なお子様をよくする爲、將來の爲一冊も多くお與へ下さい
贈物に好適！
お誕生の贈物に御年玉に、病氣見舞に、お子様のある御家庭ならキット大喜び、子供さんからも親御さんからも感謝されて大歡迎、えらい評判です、ゼヒ誰方様も御利用下さい。素敵な繪本ばかりです。

支那事變大勝記念號
陸軍大將 荒木貞夫閣下御推奬！
五十錢 送料九錢
この繪本は日本軍大勝利の記念に特別苦心して作り上げた繪本で、日本がどうして勝つたか、どんなに勇ましく戰つたかがトテモよく分る、實に痛快しく立派な繪本です。今度の戰爭の記念に、お子様を立派な日本人にお育てする爲、ゼヒお與へ下さい。

飛行機畫報
海軍軍令部長、海軍中將 及川古志郎閣下御推奬！
五十錢 送料九錢
ドイツ、イタリヤ、ソビエト、フランス、アメリカ、日本等世界各國の飛行機を精細に一々說明を加へて解說、空軍のことなら一目で分る素晴らしい大寶報。その外各國の勇ましい戰鬪繪話、飛行機の知識もあり、見て面白く讀んで爲になる、お子樣大喜びの繪本です。

世界お伽噺
童話家 安倍季雄先生御推奬！
五十錢 送料九錢
世界中の子供が大喜びする、有名なガリバアの小人島旅行のとても面白い奇抜な話で、それを美しい繪に描いた素晴しい繪本です。この外世界で有名なお伽噺が美しい繪で澤山あり、男のお子樣も女のお子樣も大喜びする面白くて爲になる繪本です。

漫畫と武勇繪話
名士、教育家御推奬！
四十錢 送料九錢
講談社の繪本の漫畫は上品で面白い、讀んで見ながら色々と良いことが覺えられて行儀もよくなると學校の先生方も、熱心な父兄方もお褒めになります。今度出たものは、特に新工夫の面白い漫畫を描へた上、武勇繪話も添へました。樂しい面白い愉快な繪本です。

この外既刊四十九册 何れも熱狂大評判
『支那事變武勇談』を初め、子供が飛上つて大喜びする繪本ばかり四十九册揃つてゐます。どれでもお好きなのが選り取り自由に求められます。時節物に、御褒美に、病氣見舞に、手土産に、どしどし御利用下さい。
全國有名書店にあり（御注文は直接發行所へお願ひします）

東京 小石川 大日本雄辯會講談社（振替東京三九三〇）

時代に即應して 本府の機構を改善

鑛山、商工、保護關係の課を廢合

半島の產業經濟界は本府の指導と助長とによつて、こゝ數年來、躍進に飛躍を重ね、本府を初め地方廳は事務に支障を來す大多忙を示したので、本府は十二年度に入り全鮮的に二千餘の官吏の增員を認可して、これが緩和を計つた、然るに異數な發展はその停止する處を知らず殊に金大增產計畫の遂行は十三年より本格的に實行に移されることになるので、先づその機構を改正する必要に迫られた、即ち

鑛山課 を鑛政課、鑛業課に分割し、鑛政課に於ては許認可、監督事務的方面を擔當し、鑛業課に於ては技術方面の監督、現地指導に當ることゝなる一方、朝鮮商工業界の躍進と並行して、殊に海外への進出となり、加ふるに北支の明朗化に伴ひ北支對朝鮮貿易は日と共に重要性を加ふるに至つたので、現在の本府商工課の陣容では發展途上にある商工業の完全なる指導を阻害する要ありとし、この

商工課 を商務、工務に分離して二課とし商務課は一般商事行政と貿易事務を、工務課は一般工業、技術的指導監督、工場取締を分掌することになる、次に現內保護を行ふ事業及び事務は現在一般と思想とに分ち、一般の保護事業は行刑課で、思想犯保護事業は法務課で取扱つてゐるが、これでは同樣の事務を兩課が分擔して頗る繁雜なので、これ等保護事業を合併獨立せしめて

保護課 とすることゝなり、以上各課の獨立、分離を行ふべくそれぞれ準備を進めてゐる、實施時期は新年度と見られてゐる

大京城の近代化粧

飛躍十三年度の建設工作

主なる府事業を拾ふ

首都都市から大京城都市への飛躍を目指す半島の首都京城府は千七百萬圓の巨額な豫算を擁して着々近代明粧をこらしてゐるが突然捲起つた支那事變のため資金統制法で區劃整理事業を除き京城府民に直接の障害ある土木事業、市街地計畫の道路整理事業を除き京城府民に新鮮な魚菜類を供給しようといふ待望の中央卸賣市場の新設は遂に十三年度への繰越事業となり目下起債認可の申請中で、十三年度新規事業は戰時體制下緊急止むを得ない事業の外は大體差し控への形で年度計畫による事業を確保強化しようとなつた、十三年度へ繰越事業のうち近代京城の建設的役割をもつものは

【1】屎尿汚物流送施設工事＝總經費六十二萬圓で既に用地買收を終り西大門外無學峴と敦岩峴の二ケ所に貯溜タンクを設けこれへ約九百米の流送パイプを敷設して七十萬府民の排泄する汚物を兩貯溜タンクから京城西、東部の郊外農耕地に流送する世界でも珍らしい施設として既に永登浦に埋設管の製造工場を設け製造に着手、遲くも五月から埋設工事に着工の豫定で既に敦岩町の貯溜タンクから設置し約四百米の流送管を埋設しこれを加へて總延長二萬二千米の流送管は途中農耕地にフンダンに屎尿を送り農作物を潤し完全な汚物農耕地還元を行ふものである

【2】郊外道路＝伸び行く京城の生命線ともなる郊外道路は產業道路としても住宅經營地を許可された住宅地の交通路として京畿一帶から新設道路として淸凉里、往十里一帶から往十里を繋ぐ線は目下工事中で、今年度は區劃整理の進捗した永登浦、敦岩町一帶にも幹線道路を敷設する豫定で更に西部京城の開發も豫定されてゐる

【3】市內幹線道路＝本町通りと併行する南部幹線道路は延長五百六十米、幅員廿米で工費五萬一千九百圓で既に三越裏から明治製菓裏までの基礎工事を終り一月一杯には完成の豫定、新しい本町銀座の現出に商賈街と本町の盛觀を注射する、本町裏の新道は本プラ通にモダン都市の工事區域は更に日之出小學校の豫定である、西大門通延長の擴張は延長七百米、幅員廿八米で十四萬二千圓を投じ工事中で今春三月末までには竣工の豫定で工を急いでゐる、新に着工が豫想されてゐるものは發掘通りがある、漢江を望む南山周回道路は總工費八十八萬圓を投じ既に着手し三年度から京城の生命線を將來の約三千米で府の取締規則を準用し新たに着工を…ある

【4】下水道整理工事＝國庫補助を得て施工するもので京城の下水幹線のうち工事は中止してゐるが既に着工豫定の工事は完成させる豫定である、清溪川に入つたのでコンクリート工事は中止してゐる…延長約五萬米の改修工事豫定で本年度までには完成させる豫定の…

中央線の一部 今年末に開通

滿浦線は全通の運び

國防と產業開發の兩重大使命を帶びた鐵道網の新線建設事業に前後早々馬力をかけて、鐵道十二年計畫を着々完成へぐんぐん進むことになつたが、十三年度中に開通を約束されてゐるのは、我國鐵道建設史上、超スピード工事として斯界に的となつてゐる新京城線たる中央線の南北兩端一部の開通と、鮮滿經濟提携の重要ルートとして登場した滿浦線の全通が最大なるもので、さらに北鮮の樹海を開拓する白茂線の新線も營業を開始することになつたが、たゞ開通豫定の東滿北部線區間・江界間五十キロは或は資材と中央線の二事業に全主力を集中するため犧牲となつて十四年度開通になるかも知れぬ模樣である

滿浦線 は十二年十二月に江界から殘る滿浦鎭間の五十粁で、この間に別河、晚、高山鎭、安城、時川、蛇下の五驛を置いて待望の滿浦鎭に達し十四年々初には鴨綠江を橫斷滿洲側輯安縣と聯絡的に直通運轉設備も完成し、昭和六年着工以來八年目に全線三百八十六粁が全通を見るもので滿浦線は國中部と西鮮中部を結ぶ大縱貫線として金、銀、鐵、石炭等沿線天然の資源と未開の曠野はじめて華々しき開拓の行進曲を奏でる

中央線 は十二年五月臨時議會に上程可決されスピード工事に着手して以來僅かに一年七ケ月餘で開通の緒につくもので、斯界注視の中に

◇北部は淸凉里、忘憂、陶農、德沼、八堂、兩水里、梧平間五十粁

◇南部は永川、桃山、新寧、義興、義城間六十粁

がいづれも華やかに營業を開始するもので沿線地下資源の開發と共に工業半島建設の上に貢獻大なる一頁を印し、處女列車は十四年新春早々に運轉の豫定である、なほ

白茂線 は樓坪洞から延社まで四十粁が開通この三線二百粁の新線こそ機械に半島の重要使命を果す大きな役割を演ずるものである

警備船新造

百トンの快速優秀船

本府警務局では日、滿、鮮の三國々境線の警備と沿海漁業者の保護取締の立場から明年度の新規事業として豫算約三十五萬圓で警備船を新造、國際的警備の完璧を期するとして濟州島一帶の警戒に出動することになつた、新造船は約百トンで警察官の乘込む警備船として全鮮第一の快速優秀船で、遲くとも今秋には進水式を擧げる見込みで、船名は南總督より命名される筈である

“お正月強盜”

出刄で留守居の妻女を脅迫

四十五圓奪つて逃走

屠蘇の香まだ消えやらぬ正月の街に物騷な拔刀強盜現る—五日午後九時四十分ごろ京城蓮建町西丁目二九六ノ三一米屋安在淳さん（三）方の勝手口から三十歳位の怪漢が侵入し留守居の妻女李氏（言）に刄渡六寸位の出刄庖丁を突き付け『金を出せ』と脅迫、慄へあがる李さんが金庫から出した四十五圓を受取つた後『警察に知らせると鏖殺しにするぞ』と捨てぜりふを殘して再び勝手口から悠々と姿を晦ました、急報に接し西大門署では署員を非常召集して犯人嚴探中だが未だ捕らぬ

愛兒を殺して 若き母親發狂す

十八歳の女給くづれ

五日午後二時頃京城義州通一丁目七八根來花子（こ）は突然自分の部屋で奇聲をあげるので家人が馳けつけて見ると去る十二月九日生んだばかりの男の嬰兒の屍體を抱いたまゝ發狂してゐるので、びつくりして西大門署に急報した、署員が取調べの結果、前記花子は去年の春、府內觀水町おでん屋に女中として住みこんだ時、子供を孕み去る十二月九日男子を分娩したが娘でありながら子供を產んだのを極度に恥ぢ苦悶の日を送つてゐたが、遂に意を決して乳房に縋りついてゐる子供を窒息せしめて殺した後恐怖のあまり發狂したものと判明した

竹添町の火事 五日午後七時十二分ごろ京城竹添町一丁目八七永樂食店鄭樂三方溫突から發火し一月一棟を半燒同二十二分鎭火し損害五百圓位

愛國日

聖戰第二年の新春を迎へた六日の愛國日は冬季休暇にもかゝはらず府內各學校生徒はそれぞれ校旗を押し立て數萬の朝鮮神宮、京城神社に參拜、皇軍の武運長久を祈願し銃後の固き護りを誓つた

臨時列車運轉

新春內地から歸鮮する乘客の殺到に備へて鐵道局では五日から廿日まで午前八時釜山發午後四時二十五分京城着の臨時二、三等急行第一〇〇七列車の運轉を開始した

列車脫線

【吉州電話】五日午後六時端川發吉州行七八四列車（客車二輛、貨車一輛連結）が鳳巖里吉州間で脫線した、乘員及び吉州保線區では直ちに復舊作業に努めてゐるが幸ひ乘客に被害はない

岡田嘉子と愛人 雪の樺太へ自殺行

椿姬からカチューシャへ

【豐原電話】日活時代竹內良一と操縱事件を起し銀幕から姿を消した岡田嘉子さん（三）は、新劇座の演出家杉本良吉事吉田好正氏（三）と共に、去る三日吹雪に乘じ樺太國境における死の逃避行をなして日ソ國境に向つたまゝ姿を消したので、ロマンチックな國境における死の逃避行ではないかとその行方を氣遣はれてゐる

この二人は去る三十一日豐原より敷香に乘り山形屋旅館に演出家吉田好正（三）女優吉田ヨシ子（三）と稱して同宿し同旅館で朗かに年越しを祝ひ樺太の冬を見物し、アイヌやオロッコ族の風習を映畫の參考資料にするために來島したと稱してゐたが二日朝國境の警備隊慰問に行くとて乘合自動車で赴き、そこから橇に乘り三日國境の半田警部補派出所を訪れ慰問して歸途についたが途中歩いて歸ると馬橇を返し、その後行方不明になつてしまつた、それにして國境に近い森林にて吉田氏のリュックサックが棄てられてあり所外は零下三十度の寒氣に加へて猛吹雪のことであり、心中行と見られ大騷ぎになつたものである、山形屋には現金三十圓とトランクが殘されてある、なほ樺太廳警務部では吉田氏は左翼要視察人物である點から國境突破の越境ではないかと注意を拂つてゐる

岡田嘉子さん は一昨年竹內良一氏との愛を解消、九段の野々宮アパートに住んでゐた、吉田氏との關係は一昨年明治座で吉田氏の演出に出演して以來の事であり、嘉子さんには最初に結婚した某氏との間に一子があり樺太に里子にやり、第二の竹內君の問題で借財があり藝術的には人氣が下り坂にあつたので大きな惱みがあつた

吉田好正氏 は元早大學院教授吉田好九郎氏の次男で早稻田大學露文科に學び小山內薰、土方與志兩氏の薰陶を受け新劇の研究をしてゐたが四・一六事件に次ぐ左翼文化聯盟の關係で檢擧され一昨年執行猶豫となり、爾後新協劇團に入り演出技術の優秀な所から將來を屬目されてゐた（寫眞は岡田嘉子さん）

脫兎の如く越境す

樺太長官から公電

【東京電話】雪の樺太國境に謎の失踪をした岡田嘉子と吉田好正の兩名の消息に關し四日夜拓務省に今村樺太長官より左の如き公電が入つた

今村樺太長官發四日午後六時十五分拓務省宛＝自稱東京市淀橋區東大久保一ノ四二五吉田好正（三）岡田嘉子（三）の兩名は國境視察の爲めなりと稱し三十日來島し本月三日半田澤より越境した事實あり、その狀況左の通り

吉田、岡田の兩名は去る十二月三十日國境視察と稱し旅行に二日敷香に到着、警察官の留置をなしたる後國境視察を申出でたるを以つて嚴重注意を與へたるのち、これが保護並に國境警備のため警官二名を同行せしめたるが右兩名は國境前面に到るや脫兎の如く國境を突破しソ聯內に越境せり兩名の所持品としては敷香山形屋旅館に現金三十圓及び日用品入りの黑色手提トランク一個及び半田澤に同じく日用品入のリュックサック一個あるも貴重品と認むべきもの、その他疑はしきものなどに關する不審行爲なし、その他目下取調べ中

內地まで行くな 溫泉は朝鮮

本府調査員を派遣

朝鮮各地に散在する溫泉或は冷泉は大小無數にあり、中でも有名なものは五十餘ヶ所であるが、從來一般に知られず、溫泉にひたるなら內地だとばかりに、朝鮮に住んでゐる人も內地に行つてしまふ狀態で、勿論內地の人々に知られるわけもなく中には內地の有名溫泉にも比すべきものも多いので本府を初め鐵道局、觀光協會などでは、これまで屢々溫泉紹介をやるべく準備されたが、種々の點で溫泉の基本的調査が出來てゐないので、その都度沙汰止みとなつてゐた處、本府衛生課では愈よ來年度豫算に調査費を計上し、これが豫算の通過を待ち來年度早々、調査員を全鮮五十ケ所に派遣して現地調査を行はしめ、その結果を觀光

松竹スター・サンデー

新春の半島を訪れた福岡出身大山健二をはじめ日守新一、磯野秋雄、大塚君代、若水絹子、忍節子等一行六名は七日午後三時より四時まで一時間三越一階菓子賣場に全員ズラリと並んで華々しくサインをすることとなつた

城大惜敗

【東京電話】第三回全國學生氷上選手權大會アイスホッケー競技第一日（五日）は芝浦スケート場で擧行

◇第一回戰（審判〇〇、小林）

慶應 1 0 0 延長 1 0 0 京城大

橋本夫人告別式

【東京支社特電】大野政務總監長女橋本龍伍氏夫人故鈴子さんの告別式は、五日午後一時から麻布元廣尾の祥雲寺で行はれたが參列者には近衞總理代理、石渡大藏次官、廣瀨拓務次官、松原鮮銀總裁、公森副總裁、大倉近衞子、一木宮相夫人、武藤元帥未亡人、河原田內相、加藤前鮮銀總裁、水田府尹長夫人、長岡隆一郎、大橋新太郎、明石照男の諸氏等朝野の名士七百餘名に及び極めて盛葬であつた、なほ遺骸は午後四時幡ヶ谷火葬場に於て荼毘に附され滯りなく葬儀を終了した

下岡未亡人

【東京電話】元朝鮮總督府政務總監故下岡忠治氏未亡人マツ刀自は、かねて東京市品川區大崎長者丸九二七〇の自邸で病氣療養中のところ五日午前八時逝去した、享年六十二、葬儀は七日午後二時より三時まで佛式により自宅で執行される

あすの天氣

京城地方【今晚】晴一時曇【明日】北西の風晴【昨日最高】零下四度二【最低】零下十五度四【今朝】零下十二度

新春吉例、消防出初式

（上）一糸紊れぬ勇壯な分列式（中）臨場の南總督＝右は高京畿道警察部長（下）出初式の華梯子乘り＝六日光化門廣場にて

寒空に五色の放水

光化門廣場の任俠繪卷

消防華國の大輪を掲げ意氣と熱を盛つた京城消防署の出初式は六日午前十時から道廳前光化門通りの廣場で擧行、南總督、甘蔗知事を始め官民多數臨席のもとに高警務部長の檢閲、野口消防署長の指揮により消防組員府內十三區の消防組員四百名出動し國旗掲揚、令旨奉讀、萬國臣民の誓詞朗唱に次いで自動車隊、徒步隊の觀閲分列行進あり、いなせな江戶火消しの名殘りを描く梯子乘りの妙技、五彩の水色も艶な色水放出に觀衆は一齊に恒のやうな拍手を送り續いて消防勇者に對する表彰式があつて十一時廿分盛大な出初式を終つた

イソセン鉛筆

お正月 一番喜ばれるお飲物 どりこの 專賣特許の滋養料 テモテいしい
・年始客の接待に ・お年玉に ・二日酔に ・スキーに ・お八つに
有名藥店食料品店にあり

大阪天王寺のムシクダシ 岩崎大海堂 セメン菓子 ニセモノあり 鳥居印に御注意

理想的洗顔料 明菓ミルク洗粉 肌荒れの予防とお手當に

ナショナル・ランプ A型2號

ポリドール 各一枚・一円六十五錢
鴛鴦道中 上原敏 青葉笙子
上海だより 上原敏
大評判です。ぜひ一度お聽き下さい
レコード界の快速部隊！素晴しい賣行！大流行！
PO-13

ボーイ菓子 スカウト
ア、ン、シ、ヨ、ク、ン、ノ、ヘ、ヤ、サ、カ、チ、井、ノ、ル、

皮膚 チヤージ

天下一品！ 一家一瓶！ ライトインキ
今年も總ての記錄はライトに依りて!!!
（大瓶 小瓶 各種……全國の文具店にあり）
2オンス入 正價30セン
木村藤崎 ライトインキ製造株式會社

特許・商標 出願・審判・代理 廣井特許事務所 創業五十餘年 大阪市東區備後町二丁目

入院隨意 中島病院 內科 小兒科 院主 中島貞信 京城府明治町一丁目

母千代儀逝去葬の際は嚴冬の折柄遠路態々御會葬被下御厚情難有御禮申上候
昭和十三年一月六日 仁川海岸町二丁目 今井嘉三

完備施設 淸麗特効の名泉 安易快適の樂園 溫陽溫泉 神井館

朝鮮地圖販賣元は（型錄進呈） 京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

コロムビア蓄音器
蓄音器なら！ Columbia
第二三〇號 戰勝記念に發賣された輕快器！ 定價 ¥28.
第二〇三號 第二〇四號 低音部の完全な再生に成功した傑作器です！ 定價 ¥45.
第四五二號 テーブル型の標準器ともいふべきもので、音の豐麗なる點は許物です！ 定價 ¥55.
コロムビアポータブル

新春朗らかな友邦華人

釜山の中華僑胞會も 新政權支持決議

五色旗を掲げて祝福し

【釜山】明朗五色旗の新臨時政權に參加することに決定した釜山の民國領事の轉向聲明に對應し僑胞の行届いた保護に信頼して踏へ止まつた在釜華僑で組織する中華商會では五日午前十時より新年祝賀を兼ねて新政權の傘下に參加する可否を協議した結果満場異議なく新政權支持に決定し午前十一時同商務會館で有志多數參列して新國旗掲揚式を擧行、聲明書を發した

聲明書 今次事變の發生は支那從前の政策の錯誤によるものであつて今回京津地方に新政權の誕生を見たことは防共親日を保うするもので東洋永遠の平和の依つて來るべき所以であり且つ東洋民族の團結、舊弊の改體、經濟の復興等を益々鞏固にするものであつて吾等在鮮華僑同胞は衷心より慶幸の念に堪へず茲に昭和十三年の新春を迎ふるに當り之が祝賀と併せ新國旗掲揚の式典を擧ぐるが今後益々一致新政府の統治下に發し湯満忠誠の意氣を聲明する次第である

「一致團結を誓つて」聲明

釜山中華僑胞會

爆竹鳴らし 心から慶祝

事變の進展に知らぬ顔で過さ 正義日本に頼つてゐた在釜民國人は前記の如く五日堂々と聲明書を發し臨時政府支持の態度を明かにして民國商業の一路に邁進する意氣を見せたがこの日府内華僑の支那街では爆竹を鳴らし店頭その他には色も鮮かな五色旗を掲げて祝意を表するなど微笑ましい風景であつた

大邱居留の支那人も 新政權に參加

三日居留民大會を開いて決議 五色旗春風に飜る

【大邱】我が皇軍による明朗北支建設工作の進捗と相俟つて一度び北京に中華民國臨時政府が成立するや、北支五省の住民はもとより遠く朝鮮、内地居住の支那人も續々と新政權に馳せ參じつゝある折柄、我が大邱の居留民百七十名は右新政權に合流すべく先般來寄々協議中のところ、三日午後八時から府内京町商公司會館に居留民大會を開催して宣言決議を滿場一致可決し、こゝに大邱在留の全居留民は正式に蔣介石政權を離脫し群芳閣樓上には國旗と五色旗がひるがへるに至つた

出初式の最中に初火事

【鎭政府】四日午後一時揚州郡揚州面新谷里金今福方から出火、恰も消防組の出初式が終らんとする折柄とて百餘名の消防手は直ちに式場から出動、鎭火に努めた結果同家を半燒しただけで消し止めたが原因は子供等のマッチの惡戯らしく、被害者方は赤貧でその上主人は半身不隨で床に就いてゐるので同情されてゐる

海州の小火

【海州】三日午後三時五十分頃海州邑北本町一

三五西鮮洋靴店こと張淳方二階から出火、附近には植賀支店をはじめ商店が軒を並べてゐることゝて一時は大騒ぎを演じたが幸ひ消防組の活動と發見が早かつたので火は同家を半燒したのみで同四時十五分鎭火した原因は電氣火鉢の不始末からで消防組は目下取調べ中

岩永氏勇退

【海州】黄海道土木課長岩永勇熊氏は依願七日附で退官したが同氏は朝鮮土木協會に入るはずである

大邱公營課長 諸田氏就任

【大邱】岡田府公營課長の勇退に伴ふ後任は前慶山郡邑長諸田勇喜氏と決定、卅一日付で發令された、新任の諸田課長は語る

さなきだに多事な公營課長の要職は現時局下においてますます責任重大であるが自分は府民各位の御後援を俟ち粉骨碎身府のために努力したいと思つてゐる

釜山佛教協會 代表皇軍慰問

【釜山】中支戰線に於ける皇軍慰問と戰死者弔禮のため釜山佛教協會では淨泉寺住職伊藤泰邦師、知恩寺住職太田秀山師、東本願寺住職森施道師を特派に決定、一行は二日釜山出發長崎經由上海に向ひ蘇州、南京の戰蹟を巡訪して十六日歸釜の豫定である

金に窮して 火事泥稼ぎ

【定州】郡内龜浦面元下洞金盛國（二五）は年末金策に窮して他人の金品を窃取し負債を返濟すべく思ひ立ち十二月廿日午後十時頃定州郡南西面下端洞高業李寒烈方の前に積んであつた同人所有籾束秋に放火し家人が消しに出た隙に同家内に侵入し物品を窃いでゐるのを被害者李寒烈に發見逮捕され目下定州署で嚴重取調べ中

地主さ 小作人 籾を集めて 國防費獻金

【釜山】慶南咸川郡の咸明水利組合の地主百七十一名小作人三百四十五名は皇軍武運の支那事變に感激し組合長李彦章氏を代表とし耕地面積一反歩につき五合の割合で集めた籾を賣却して得た金一百廿七圓卅六錢を國防費として獻納した

同胞よ！迷ふな

平壤中華商會不動の信念で 鮮内の華僑へ飛檄

【平壤】日滿支提携の下に亞細亞民族の明朗大亞細亞を建設しようとして力強く北京に誕生した支那四億大衆待望の五色旗新政權に對し逸早く絶對支持を表明した平壤中華商會では先づ滿支提携から出發することになり平壤府内國民居留會への合體工作に乘出し近く合體式を華々しく擧行すべく準備を急いでゐるが新年を迎へた同商會では居留民が一齊に輝く五色旗を掲げて新政府の前途を祝福すると共に未だ新政權の真價に迷ひ就去を決めてゐない鮮内各華僑團體に對し新政權支持の檄を飛ばした

中華新民會 各地に誕生

海州で合會結成 日滿支提携を聲明

【海州】黄海道内在住の支那人約四千名は新政權樹立と共にこれを支持することになり各地の中華商會を解體し新に中華新民會を組織したが三日午後二時此等海州外十三ヶ所の新民會では正副會長並に幹事等約三十名が海州南本町海州新民會事務所に會合の上黄海道中華新民聯合會創立大會を開催し會員の親睦、日滿華三國人の親善、共產主義の徹底的排擊、中華民國新政權の絶對支持等を強調した聲明書を議決しこれを北支新政府、在鮮、在支軍部要路、朝鮮總督、政務總監、警務局長、各道知事、各新聞社、道内各郡守、署長等に發送し會場内に日の丸旗と五色旗を掲げ會員起立三拜し更に中華民國新政府萬歲、日本帝國萬歲を高唱して閉會した

揚敬吉こと朴炳煥（二七）で嚴重取調べの結果前記犯行を自白した

應召者家族慰問

【海州】黄海道軍事後援聯盟では年末に際し道内に於ける應召軍人家族並に現役にして戰地に派遣された軍人の家族に對して慰問狀に菓子一折を添へて贈呈しその遺家族を慰問激勵した

學校荒し 光州兩校で 時計等稼ぐ

【光州】一日全南光山郡松汀小學校では柱時計三個、テーブル掛け等何者にか窃取され、又二日には府内瀛南町私立學校および極樂普通學校へも怪漢侵入、それぞれ所轄光州署へ屆出があり同署員は直に捜査に出動同日夜府内徘徊中の擧動不審の朝鮮人青年を逮捕したが右は長城郡長城面丹光里生れ

水龍寒天に躍る

仁俠勇士の壯烈な繪卷展く 晴れの消防出初式

寫眞＝上は大邱消防組の梯上の妙技、下は茂山消防組の市内行進

大邱 消防組出初式は四日午前十時から驛前廣場で擧行された、この日上瀧知事、古市府尹、八木警察部長以下官民多數參列の下に消防組員百六十餘名は揃ひの帽子、消防服も勇ましく英風を御いて整列、先づ國旗掲揚の後東方遙拜、國歌を合唱、ついで上瀧知事の令旨奉讀あつてから杉浦大邱警察署長指揮の下に分列式を擧行、戰時體制下の消防組として一糸亂れぬ統制ぶりを見せた、それより永年勤續者猪田忠嗣氏以下六名、優良消防手近藤久雄氏以下廿名の表彰式あり、最後に梯子乘り、放水演習あつて同十一時閉式、引續き組員は市内を練り歩き各所で梯子乘りの美技を披露して見物の府民に喝采の聲をあげさせ、こゝに我が大邱消防組は非常時の新春に華々しき巨歩を踏み出した

平壤 六日午前八時半から四點連打の鐘によつて開始され、午前九時山手小學校庭に集合、知事、警察部長、各點檢官臨場の下に開式、國歌合唱、令旨奉讀、入員、機具點檢の後分列式を終り、皇國臣民の誓詞を唱和し、署長の訓示、村中組頭の答辭をもつて閉式、引續き組員の表彰式を同校講堂で擧行し、再び校庭で勇ましい演習に移り、放水、消火、梯子乘りの實演について小嶋組長指揮の下に團の行進、それより市内に繰出し各所で勇ましい梯子乘りの妙技を演じ午後四時公會堂に引揚げて恒例の新年宴會を開いた

蔚山 四日正午から邑事務所前廣場で邑内各官公署團體長、民間有志參列の下に擧行、國旗掲揚、令旨奉讀、服裝並に機械器具點檢、分列式、放水、笹原署長訓示、組頭答辭、林郡守、桂邑長代理、方魚津消防組頭の祝辭等があつて閉式、引續き消防會館で祝宴を催し三時散會した

宣川 消防組では四日午前十時から恒例の消防出初式を擧行梯乘り妙技を演じて後點檢、署長の訓示があつて午後三時目出度終了した

延安 消防組恒例の出初式は四日午前九時から延白署構内で擧行 森岡組頭以下全員勢揃ひの上吉谷署長の令旨奉讀、入員點呼、服裝 器具機械の點檢訓示があつて一同延安神社に參拜した後三班に分れて市内を梯子や萬を持つて練廻し午後四時から小學校で祝宴を催し五時萬歲三唱して解散した

裡里 消防組の出初式は恒例により四日午前六時半サイレンを合圖に組員七十一名詰所に集合七時同所で擧式記念撮影後同八時から鐵道グラウンドで點檢、分列操法等終つて同八時半から昔ながらの梯乘りに町廻りを行つて午後三時放水演習を終つて午後二時裡里座で官民有志三十餘名參列して表彰式を擧行した、式後祝賀の宴に移り一同歡を盡して六時散會した、この日市民に御目見得した新鋭自動車ポンプはフォード三七年型ヴイ八號で昨年末購入したものであるが、これで裡里には自動車ポンプ三臺、水管自動車一臺となり理想的防火陣となつた

安邊 恒例の安邊消防組出初式は四日午前十時から吹き荒ぶ寒風を衝いて警察署前廣場で飯島組頭指揮の下に莊嚴に擧行された

全州 四日午前九時から多佳亭廣場で零下十二度の寒氣を衝いて行はれた、來賓として孫知事、鮮島警察部長初め道警察部、高堂府尹、孫山內務局長、その他官民有志多數參列、國旗掲揚、國歌を合唱し、孫知事令旨奉讀、小島署長の訓示、鮮島警察部長の告辭について高堂府尹祝辭を述べ、これに對し松本組頭の答辭あり、それより各競技、訓練があつて正午散會午後五時から小富士で盛大な祝宴を開いた

鎭海 午前七時半サイレンを合圖に全組員は同八時までに大根に集合、國歌合唱、國旗掲揚、入員、服裝、器具の點檢、令旨奉讀、組員の表彰、藤川署長訓示、邑長告辭、來賓祝辭、土井組頭答辭があり、九時半から放水演習を行ひ、それより組員は市中を年始廻りし午後三時半から偕武會館に來賓一同集合の上祝宴を張つた

茂山 消防組恒例の出初式は零下二十一度、七米の寒風吹き荒ぶ四日午前十時半から茂山警察署前庭で擧行、大野組頭、提關組頭以下非常手鐘の音を合圖にいち早く馳せ集まつた第一、第二部の全員に對し坂口茂山署長の嚴格な人員服裝機械器具の點檢あり終つて一同茂山神社に參拜、同十一時四十分から茂山局前を起點に組員の堂々たる分列式、更に午後零時半から第一第二の兩組は交々市内各所に梯子乘の妙技をふるひ二時五十分茂山署に歸着、林郡守、菅原憲兵分隊長はじめ多數來賓列席のもとに令旨奉讀、御高閲、辭令の交付、表彰狀授與、坂口署長訓示、大野司令答辭、來賓祝辭があり小宴の後五時萬歲三唱散會した、なほ勤務精勵、永年勤續で左の十氏が表彰された 伍長韓允甲、朴容模、方明錄、李初青、消防手金應濟、金昌立、朴漢適、小畑正喜、吳亞律、尹錫俊

長項 洪城消防組出初式は四日午前九時から擧行、吉江署長臨場津島消防組頭總動員點呼、演習、令旨奉讀、署長訓示、講評等があつて盛大に終了した

又相橋消防出初式は五日午前十時から武藤署長の臨席を仰ぎ組頭以下總動員して盛大に擧行した

江景 消防出初式は五日午前七時半から擧行、石本組頭及飯島署長を始め署員組員七十名上拜、終つて警察署構内で手抜島長及び官民多數參列の下に令旨奉讀服裝器具機械の點檢、ポンプ操法分列式を終り署長の講評あり、それより市内消防栓の調査を了へ同午後一時から郷軍會館で祝宴を張り、盛況裡に同二時半散會

載寧 消防組の出初式は四日午前九時のサイレンを合圖に赤ハッピに身を固め寒風を衝いて出動し署長、伊東署長の點檢を受け講評訓示後自動車ポンプで市内を一周した

大川 大川消防出初式は四日午前十時から擧行、竹中消防組頭以下總動員して稻田署長臨席、神祠參拜、令旨奉讀、署長訓示、講評等あつて盛大であつた

兼二浦 消防組では四日午前八時から警察署構内で出初式を擧行、先づ鈴木署長令旨を奉讀しついで被服機具の點檢を行ひ更に新裝の自動車ポンプを先發に市中を行進して各所で梯子乘りの妙技を演じた

小坡 韓準錫

元朝謁宗廟拜闕下
遙拜扶桑旭日紅
乾坤和氣在吾躬
今朝若見大東陛
新歲光輝知己翁

謹呈在北安寺内諸一大船
殊方萬里歲華新
遠祝丹忱聯紫宸
爲祝皇道須及早
普蘭家嚴大勳臣

聞中部新政權成立
皇軍大勝利
四億生靈福
新政即時成
中華歡呼聲

兵隊さん節 時雨音羽・作詩 古賀政男・作曲 唄・美ち奴
酒はホルモン 藤田一夫・作詩 古賀政男・作曲 唄・美ち奴 楠木繁夫
誰なの？ 倉仲房雄・作詩 古賀政男・作曲 唄・ディック・ミネ ―東寶映畫・花束の夢 主題歌―
酒はよいもの 西條八十・作詩 堀内敬三・作曲 唄・藤山一郎
時代の霧 門田ゆたか・作詩 古賀政男・作曲 唄・楠木繁夫 ―日活映畫・時代の霧 主題歌―
テイチクレコード

養鷄及家畜飼料（御通知次第相場表進呈）
京城府古市町 電話本局五四二番 澤浦精米所飼料部

匂ひこぼれる髪…誇らしい髪！
それは金鶴が創りなす髪！
金鶴香油
株式會社野村商會

軍手の製造
◎年中無休……收入確實◎
◎收入確實で僅かな需要を持つ軍手製造の製造を御奬め致します
◎此仕事こそ景氣の波なく年中稼げます
◎家族の誰でも操作が簡單で素人にも翌日から收入が見られます
◎製品の引受け・事業に連絡を執り共存共榮の途を講じます
京城府壽町五 軍手專門 朝日軍手京城支店 電話本局六〇七一番・振替京城一四三八〇番

帝麻入 布ホース
消防ポンプ
消防器具被服
角一ゴム製品
京城府南大門通三丁目 株式會社 赤尾保商店 京城出張所 電話本局(2)三〇三七番
本店 大阪市西區立賣堀南通六丁目 出張所 東京、福岡、名古屋、吳、佐世保、横須賀、舞鶴

カゴメ ケチャップ

賀正 祈皇軍武運長久

開城府會議員 李□員
開城消防組
開豐郡廳
金融組合
開城府 開城券番
開城府會議員 崔圭淳
開城府 李雄烈
道會議員 開城府會議員 林漢瑄
開城府 孫洪駿
開城府北本町四六六 忠橋理髮館 主 朴準學 理髮師 李鍾賢 朴慶陽 朴俊植
京畿道立 開城醫院
開城少年刑務所 職員一同

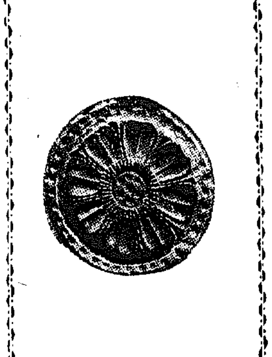
朝鮮鐵道株式會社 開城自動車營業所 開城商工會議所 會頭 朴鳳鎭
開城郵便局 職員一同 副議長 林漢祖
開城公立商業學校
開城蔘業組合
開城府廳
開豐郡中西面館前里一四二番地 開城釀造株式會社
財團法人 松都高等普通學校
開城府北本町四二番地 開城印刷株式會社 取締役社長 朴二鉉 專務取締役 平正巳
朝鮮開城府高麗町 開城蔘業株式會社 電話 五六八 六〇五 振替 京城二六、三七六
朝鮮總督府 專賣局開城出張所
夜明料理屋
食堂
開城旅館
光州府會議員 光州製氷會社長 安藤進
光州府明治町 宮澤寫眞館
明治生命保險株式會社 全南光州募集事務所 島岡利市

大阪商船艇出帆
○内鮮滿連絡 連絡急行便
北鮮門司阪神急行 門司・阪神・一月十三日
大同丸 一月十三日
河南丸 一月廿三日頃
北鮮・安東行
淸津、雄基、城津、興南、博多、長崎、唐見島、鹿籠 各港行
大連直行 門司・大連・基隆連絡
大連發 午前十一時 門司發 午後一時 早朝
扶桑丸 湖南丸 嘉義丸 熱河丸 能登丸 吉林丸
門司基隆直行 毎五日出帆
蓬萊丸 一月七日
（基隆翌々日午後一時）
門司より神戸行大型船便多數あり
大阪商船株式會社 京城府南大門通二丁目二三 京城支店 電話本局長一〇三三〇
鮮内代理店、案内所
淸津 雄基 羅津 國際運輸會社
仁川 慶田組
釜山 釜山商船組
ジャパンツーリストビューロー案内所 京城三越 平壤三中井 釜山三中井 京城大阪 大阪 佐藤

朝鮮汽船出帆廣告
一、釜山出帆
麗水行（急行）毎日 午前十時 夜十二時 午前八時半
馬山行（急行）毎日 午前九時半 午後七時
木浦行各港經由毎日午後一時
元山行（急行）月廿回 午前九時
統營島行 大東丸 月分 八日十七日廿二日
濟州島行
竹邊行（毎日）午後九時
九龍浦行（毎日）夜中十二時
一、木浦出帆
濟州島行 毎日午後九時
一、元山行出帆
釜山行各港經由毎日午後五時
釜山行（急行）月廿回夜中十時 二時

全鴨倉汽船出帆
◎朝鮮總督府命令航路
朝鮮、北海道、大連
仁川出帆代理店日鮮海運株式會社
大連直行（三等七回）
日本海丸 一月八日
×日本、北海道、樺太行
麗印樺太行（各地急行）
設樂旅設完備ス
切符發賣所前記
ジャパンツーリストビューロー
鎭南浦出帆代理店朝鮮海運鎭南浦支店 電話五三九番
天海丸 月 日
仁川出帆代理店日鮮海運株式會社 電話五〇番
天海丸 一月七日
群山出帆 代理店 群山海運合資 電話一四番
天海丸 一月八日
木浦出帆 代理店日新海運出張所 電話八四番
天海丸 一月九日
釜山出帆 代理店 釜山兄弟商 電話四〇〇八番
天海丸 一月十一日
浦項出帆 代理店 浦項運輸會社 電話一一番
内地寄港地、境、宮津、新潟
舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、船川、函館、小樽、大泊、眞岡
◎北海道―北鮮線
各線命令航路
泰日丸
北陸、北海道行
雄基出帆 代理店 國際運輸會社 電話二七番
淸津出帆 代理店 國際運輸支店
城津出帆 代理店 國際運送支店 電話一八番
西湖津出帆 代理店 北鮮商船組 電話一三番
元山出帆 代理店 富田商會 電話一八番
内地寄港地 函館、小樽 朝鮮運送支店 電話二〇番
◇各船共最新式優秀貨客船ニシテ設備完備ス
切符發賣所ハ前記代理店及各地ジャパンツーリストビューロー案内所ニ有リ
本社及代理店ヘ御申込アリ次第各航路案内書御送リ致シマス、尚出帆時日ニ就テハ都度最寄ノ代理店ニ御照會被下度候
神戸市神戸區明石町
鴨谷汽船株式會社

キャメル印 シノハラ帽子 東京 大阪



瓦當—皇龍寺址出土
（新羅統一時代）

趣味と學藝

記錄映畫論【中】

今村太平

『ビルバオ誕生』では掠上を逃げつゝ抱きあつて泣いてゐる中年すぎの婦人と少年の大寫がアメリカ製のあらゆるメロドラマのクライマックス場面よりも劇的な迫力をもつた。外國のニュース映畫を日本で編輯したものの秀れた記錄映畫は『焔のマドリッド』『ドイツの軍備』『ソヴエートの軍備』『イタリー軍備』などである『日本の軍備』といふ記錄映畫を觀客は欲してゐたが、今年の下半のニュース映畫はまさに日本陸海軍の偉大な記錄映畫になつてしまつた

◇

事變ニュース映畫として特に秀れてゐるものはあげるに忙しいが初期のものでは海軍航空隊の南京渡洋爆擊行前の息づまるやうな訓示のシーンである

壯烈な死を前にして隊長の訓示を聞く直立不動の勇士の眉宇、もはやこの類の記錄にあらゆる劇映畫の俳優の表情を批判してあますところがない。このやうな緊張した人間の顔はその後のニュース映畫のあらゆるものに滿ち滿ちてゐた、そのために劇映畫のなかの物語はますます陳套になつた、ニュース映畫のなかで驚くべき人間記錄が文學や演劇よりも先に出來上つて行つた。同盟ニュース第十二報の『南口攻擊』は今年のニュースのなかで最も秀れたものである。それは比較的長時間に亙つてとり立つ山の中の砲擊を記錄してゐるのだがパッとあがる白煙とこだまする轟音は戰爭を象徵してゐるやうな感があつた場面に人間がゐないからである戰爭が抽象されてゐるやうなのである

北支のものでは『永定河敵前渡河』とか『娘子關攻擊』など印象に殘つてゐる、北支の記錄は自然風景があるために比較的牧歌的である。これに對して上海の市街戰はすぐ目の前で家が燒けくずれ、煉瓦の崩壞した蔭から敵の銃口が覗いてゐる、カメラを通してすぐ目前の敵に對してゐる感じが迫るスクリーンの前方から觀客に向つて彈丸の雨が降りそゝぐやうな實感がしばしば起る

◇

場面として一々あげて行くことも無意味である。市政府の大圓柱に『大日本軍』と飛書する兵士、蘇州河敵前渡河作業をする工兵が戰中すつぱだかで酒を飮んでゐるところそして架橋に成功して泣き乍ら萬歲を叫ぶ兵士たち、ひげだらけのやつれた顔が喜びにこけより、泣くとも笑ふともつかない、それらは一つ一つ現代のリアリズムである、戰爭のリアリズムである、實にニュース映畫のなかで映畫のリアリズムが發展しつゝある

少くともそのなかから發生する記錄主義的方法と意識はいまゝでの安易な映畫劇を崩壞させる有力な要素になるだらう。藝術の秀れたドキュメンタリスト井川光雄の『北支の黎明』——東郷『鶴翔抗日』——は昨年の『熱河』に比べるとあまり藝術的ではない、けれどもこんな風にいまゝでの事變ニュースが再編輯されて秀れた藝術的な感銘をもつた戰爭記錄の映畫があらはれるだらう

今年にニュース映畫の發達は、日本における記錄映畫の相當根强い條件となるにちがひない（つゞく）

似たもの夫婦！

體重六百八十六ポンド身長五呎九吋、胴の一番太い所六呎三吋で體重では世界一と云ふ男、ハーネー・ワースと之れ又それに劣らぬジョイさん（現在三百六十四ポンド）は最近結婚式を擧げ新婚旅行にこつそりロンドンへやつて來た、聞き傳へ聞いた物好き連この超大特級新夫婦を見んものと後を付け廻して大騒ぎを演じた、兩人の有によると『何ちも二人で外出すると乘物に苦勞する、だが新婚旅行と云ふものは惡くない』さうだ、御兩人の一番の趣味は『食ふ』ことで朝食でさへ二人で鷄卵一打、ステーキ三ポンド、麵麭八ポンド、バター四ポンド、ジャム一瓶、ソーセージ二ポンド、紅茶半ガロン（一升二合六勺）纔、喫食は推して知るべしである

ツエッペリンの再擧
◆近く大西洋横斷の壯途に◆

去る五月六日ニュージャーシー州レークハーストでドイツのツエッペリン號空船ヒンデンブルグ號が爆發して以來航空船による大西洋横斷米定期空路開拓は挫折したと見られて居たがドイツ空界の名譽のために飽くまで初志を捨てぬドイツ政府當局は近く完成せんとしつゝあるヒンデンブルグ號（LZ—一二九）の姉妹船たるLZ—一三〇號を以つて再擧を圖ることとなりこの程駐米大使デイーコフ博士を通し米國政府に對し右着陸許可を申請せしめた、再擧に使用されるLZ一三〇號はヒンデンブルグ號爆發當時フリードリッヒスハーフエンのツエッペリン工場に於て建造が開始されて居たものであるがヒンデンブルグ號の爆發の原因が水素引火であつたのに鑑みLZ一三〇號には不燃性ヘリウム・ガスを使用する方針でドイツ政府は近く米國政府に對し右に使用するヘリウム供給方を申込むものと見られてゐる

神韻縹渺の心氣
「神苑の朝」展覧會に就ての感想

朝鮮神宮々司　阿知和安彦

自分たち神社に起居して馴れて居る身でさへ社頭の朝の氣分は日に日に新しく心地よく思ふ、まして他から態々參拜の爲神苑の玉砂利を踏む朝心地はどうであらう、何時も話ある事で有るが、古來日本人は朝を尊び西洋人は夕を喜ぶ、夫々朝日を中心に松とか鶴とか山とか海とか鶴とかを配した畫が歡重せられ、殊に新年などでは貴賤を應ず如何なる家庭の床の間にも此の種の掛軸がかゝらぬはないこれに反して西洋間の額には大方夕陽に沈せむとする油繪が掲げられて居る、申すまでもなく朝は陽で夕は陰である、朝を尊ぶ氣質は傳統的國民性となつて、これが精神的に結び付けられての神祭り神詣で凡て朝で無ければならぬ樣になつた、朝起きて自分の神棚に柏手を拍くる氣分もさる事ながら一步進んで氏神の境內にあの朝霧をうけてまだ消えやらぬ前夜の庭火が森のかげからほのめき色々の鳥が嬉しさうに鳴き出づるその神苑の氣分に浸る時の心地實にたとへ樣がなく明朗そのものである、本年の歌御會始題に神苑の朝と日ふを賜はつた大御心を拜して感激に堪へないのであるが、この度朝鮮神宮奉贊會の紀念に擧げた神宮風景の中で特に朝に關したものを中心に展覽會を開催する事は御趣旨の精神は勿論、天照大神の如く海外に照り輝く時に最もふさはしい催しである、朝まゐりをせぬ人たちも此の寫眞によつてその明朗な氣分を味はつて日本精神觀念の一助とせられたいのである

“北支を描く”

本社特派員　鶴田吾郎

鐵兜

日本軍兵士の形はますますよくなつて來た。殊に戰地に於て見ると、軍隊程かうした行動に何一つ無駄なく組織だつて研究したものはないと思はれるのである

軍靴のカヽトは擦りへらされてゐるが、まだ百里の道は行けるだらう、外套も雜えて來たものばかりだ。山に臥し濠につかり、險阻を越え、而もまだ多くの戰鬪に耐へ得る强靭さを示してゐたいのだ。

『空氣冷却に利用の』 新・プ・ロ・ペ・ラ

普通の飛行機はエンジンを空氣で冷す樣にしてあるが、それは機體が非常な速力で突進するためその通路の空氣がエンジンの周圍に流入してエンジンの燒けるのを防ぐ樣になつてゐる　ところが、飛行機がスピードを落したり、又は地上を滑走する場合、空氣の流れは弱まりシリンダーが過熱する危險がある。ところで、この缺點を除くために最近新しいプロペラが案出された、プロペラの幅に近い部分は、先端の方よりも推進には役立たないので、普通には割に中心に近付くに從つて細まつてゐるしかしこのプロペラの中心に近い部分を風扇に作り上げるたらば、エンジンを冷すために非常に有效であり、速度が減じた場合でも充分に空流がきくだらうといふことに氣がついて、新しい考案がされたわけである

海外文藝　ショオ改作沙翁劇『シムベリン』

皮肉屋バーナード・ショオはシェークスピアの名作『シムベリン』を昔から輕蔑して來たが最近この作品の改作を試みロンドンで上演した、各方面に非常なセンセーションを起し批評家の間に物議を釀してゐる、上演されたショオの『シムベリン』は到る所ショオ一流の皮肉調で染められてゐるが就中原作とまるで反對に飛び離れてゐる箇所は最後の幕で、これはショオによつて原作の約三分の一の長さに縮められてしまつた上に最近のエドワード八世退位事件を諷刺して次の樣な科白を言はせてゐる

いなく、王たることは余にとつては何の魅力もなし坊主の作れる神を拜まねばならず、余の好む女と結婚する自由なく一擧手一投足愚かな老翁に妨げられる、この老翁は叫ぶのだ『さうしてはならぬ』そしてなほ惡いことには『さうせよ』とも叫ぶ

おゝ否、余にあの懷しき面猫を返せ、世辭を言はぬ四つ足の友達を返せ

余は退位する。そして王座を弟ポリドールに讓る

これに對して弟のポリドールは次の科白を言ふ

『それは誓つて眞實なりや、兄よただで異れるとは恭けなし』この最後の幕が演ぜられたとき觀衆は總立ちとなつた

食料經濟　代・用・品・時・代

…◆…

戰局終焉の見透しが定まらぬ今日吾々は先づ軍需資源の問題、引いては增産の問題に關しても一考せねばならぬ時局に直面してゐる次第です。今わが國產から見れば棉花、羊毛、鐵、木材、更に一部の食料品まで海外から輸入しなければ生活の出來ない狀態であります、そこで全面的に資材問題に觸れて來ることになるのですが、選擇的消費節約つまり海外から輸入されてゐるものについての消費節約の合理化が當面の問題に上つて來ることになります

…◆…

まづ小麥及び小麥粉これらは出來得る限り大豆粉、甘藷澱粉、馬鈴薯澱粉等で代用させることが非常時國策上の急務と考へられます小麥及び小麥粉の現在の輸入差額年額四千五百萬圓

…◆…

小豆、そらまめ、落花生その他豆類も相當多量に輸入されてゐる狀態で、今後は一層作付を增加すると共に日滿經濟一元の見地から有り餘つてゐる滿洲大豆を利用することが急務であります、現在豆類の輸入超過年額一千七百二十五萬圓

…◆…

植物油原料——農林省では菜種の栽培を盛んに獎勵してゐますが菜種油、胡麻油をもつて他の外來植物油の代用とすることの必要は今更いふまでもありません、採油用種子の輸入超過年額二千九百七十七萬圓

…◆…

コーヒーはこれを大豆コーヒー、玄米コーヒー、モルトコーヒー等を代用品とするならば輸入節約が相當の效果を擧げられませう、衛生的見地からもこれらの代用品は刺戟少く榮養に富み經濟上からは安價であります、現在の珈琲輸入超過年額二百五十二萬圓

…◆…

獸魚肉及び加工品（1）牛肉——四面環海の我國に於ては當然魚肉を以て牛肉に代用するのが國策上有利です、魚肉は牛肉と變らぬ蛋白質を含み、これが供給については交通機關の發達した今日、大低の土地にあつても不便を感じません輸入超過は年額七百十六萬圓（コンビーフの如きものもこれに含まれます）

（2）國產練乳の品質は理研の實驗によればビタミンA、B、Cの含有量及びその他榮養品に優ることが證明されました、供給も國內の需要を十分に充たし得る狀態にあります、然るに輸入超過年額は三百八十六萬圓

（3）鳥卵——最近空地、宅地利用法が普及して來ましたが、蔬菜に限らず養鷄の自家自給策についても一層の研究と實行とが必要であります、現在鳥卵類の輸入超過年額三百九十八萬圓

不連續線　雲隱れ

彼は、差迫つた年末に、どうしても京城に居る譯には行かなかつた。それ程も債鬼に追はれてゐたのである。

家にゐて居留守をつかふことも出來ず、さうかといつて、近くの溫泉へ逃避するにしても、大概の旅館は滿員だと聞いたし、たとへ滿員でないにしても、汽車賃や滯在費のことを考へると、なまやさしいものでなかつた。

實際、はたの見る目も氣の毒な程、彼は、あせり切つてゐた。

『カフェーで醉つ拂つて留置場へ入れて貰へるが、まさか、それも出來ないし』

一寸すれば通ずで、彼は、そんなことまで眞面目くさつて考へても見たのである。

そして、年の瀨のあわただしさと、新春の行事の忙しさとで、すつかり彼のことを忘れてゐたところが、きのふの夕方、ひよつこり新町遊廓の近くで彼に會つたのは意外だつた。

『どうした』

『うん、何とか切り拔けたよ』

『まさか、流連ではあるまいね』

『まさかね』

二人は顔を見合せて笑つた。

聞いて見て頷くことが出來た。彼は、彼が喘息の氣のあるところから、ある病院で診てもらひ、暮から正月にかけて、まんまと入院戰術に奏功したといふのである。

創作　律儀者（一）

佐藤春夫

ラッシュ・アワーの滿員電車にひらりと飛び乘ると片腕の吊皮にぶらさがるなり、小腋から取り出した夕刊を、片手で器用に折り疊んでゐたのが必要な部分をとり出して目の前に小さく出してゐたのを、何に感じたか不意にじやけんに丸めてしまつてポケットのなかへねじこんだ。その動作に幾分誇張があつたのがその後近面目に沈靜な表情で窓へ込んでゐる一人の男があつた。彼がひろげてゐたのは戰國忠魂と題した□□方面の戰死者名簿ともいふべきものであつたゞけに彼のこの擧動は目くありげに思はれた。その中からこの男は一體何人の名前を見出したといふのか。兄弟をか、親戚をか、友人をか。否彼はまだ何人の名前をも見るひまもなかつたはずである。たゞその表題をひろげてゐる自分に氣づいたゞけでこんなにふきげんになつてしまつたのである。彼はこのごろ何か思ふところがあつて戰死者の氏名を見ることを努めて避けてゐる。それ故會社でも正午版も夕刊も手にとりながらわざとそれに注意しなかつたのが、それでも、

『また大分たくさんやられてゐるな』

と同僚達の話し合つてゐるのを耳にしてゐたせゐか、やつぱり社の門を出ると日頃の習慣で電車へ乘り込む前に夕刊を一枚買ひ込んだのは殆ど無意識に近かつた。無意識と彼は思つてゐるが實はやはり、正午版でも夕刊でもわざと見なかつたものをどうしても見たいといふのでこの一枚を買ひ入れたのかも知れない。さうして現に戰國忠魂を出して見てゐると氣づいて彼は急にふきげんになつてそれをポケットへねぢ込んだものらしい。この男はあの事以來神經衰弱にかゝつてゐる。

この男は牟島狂二郎といふ特色のある名前をつけられて自分では狂二郎の狂を鏡に代へたりたゞ二郎とだけ名乘つたりしてゐるが、一族間では律儀者とだけで通用し同僚間でも入社早々に模範小市民と呼び慣はされるに至つた人物であつた。人々は幾分のユーモアと冷嘲の氣味でこんな風にあだ名したが、事實は、彼はごく小心に親切善良な市民であつた。安部家にあつた同年輩の男子が出動してゐた。彼の愛ひは專ら天下國變に當つては最初から極く職務に國民の模範として恥ちない樣覺悟を命ぜられるのを見ると數年前に兵の任に堪へないものと認定された自分の脆ない體質を恥ちた。それ故、彼に代つて出動する人々に對する感謝の念は大きかつた。滿洲の守備兵になつて彼の地にゐる夫の身の上を案じてゐる妹に對しては、國家の觀念を注ぎ込んだり事變の眞相を說明したりする勞を惜しまぬだけで妹の家を中心にした心配には寧ろ冷淡であつた。女どもは常に家のために生きてゐるが、男子は國家と社會とに生きなければならないといふのが彼の信念であつた。この立派な男子が近頃の神經衰弱にはちよつとした挿話がある。それの前半は所謂銃後美談であらう、事實さう聞へた新聞紙もあつた、が後半の部分はさて何と名づくべきものであらうか作者も知らない。たゞいかにも律儀者らしい由來事と思つてこれを喋へるのである。

事の起りはまだ事變の早いころであつた。ある朝、出社の途中、新宿驛の待合室で彼はひとりの男の子を見かけたのであつた。

五つばかりの男の子がひとり室の中央の大きな卓の上でおもちやの戰車を動かして遊んでゐた。それが卓の上からころがり落ちて彼の足もとへ來たのを彼はにこやかに拾つて渡した。これが機會になつて見も知らない女が彼のそばに近づいて話しかけた。

この女は彼よりは五つ六つ年上の三十二、三でもあらうか。彼女は先づ自分を彼に紹介して、

『わたしは甲府在の田舍の者でございます。この子の母で、突然で失禮ですが、まるで途方に暮れて居りますのでお尋ね申しますが』

言ひながら彼女は帯の間から錢入れを取出して、なかから折り疊んだ紙片を取り出してひろげながら、

『こんなところはこゝから大分遠いでせうか』

と問ひかけたのであつた、紙片には鉛筆の走り書で京橋區某町の番地が記されてあつた。

『さうですね、之は東京のまん中で、こゝからは遠いところですが』

『それは困りました。何しろ子供づれで知らない土地へ來て、急いで人を尋ねなければならないので……』

と話し出したのを聞くと、尋ね人といふのは『これのおやぢ』と子供を指すからつまりは彼女の夫である。それが兵隊に行つた事があつて上等兵であるが『今度お上からお召しがあつて一刻も早く知らせなければならないのに家を出て東京へ出稼ぎに來てゐる。子供を相手に東京へ出て以前お世話になつてゐたお邸を尋ねてやつと尋ねあてゝ行つて見ると、もう一月も前にお暇をとつてしまつて、今は、この場所にゐるはずであると今度の所書を貰つたのはよいが、またまごまごと尋ねてゐるうちには時が經つてしまつて、今までにももう相當時間が經つてしまつてゐるのに、急場の間に合はなくてお上のお役に立たなかつたら何としようと氣を揉むばかり』であるといふのがこの女の訴へるところであつた。

『よろしい。僕が擔して上げます。僕が今から行かうと思つてゐるところはその近くですから僕についていらつしやい』

『ありがとうございます』

と鄭重な禮を繰返すばかりで急に動き出さうともしないので、今度は牟島君が反つてちろ出して、

『坊やおいで、お父さんのところを探してあげるよ』

今晩のラヂオ

六時世界偉人傳（東）八幡太郎義家▲六時二五分朝鮮の虎に就ての假說（城）▲六時五五分カレントトピックス（東）▲七時三〇分列國の國防財政狀態（東）土方成美▲八時笹川の繁藏（東）神田伯治▲八時三五分國民歌謠（大）四家文子外

新春化粧講座

非常時の春にふさはしい

清く明るく上品なお化粧の祕訣

一番大切な地肌の整容はかうして白く美しくする

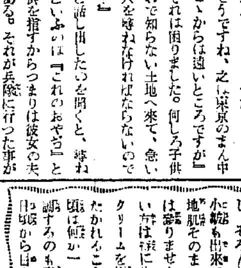
お正月中は誰方でも美しいお化粧をされますが、今年は御存知の樣に事變下で御祝さへ遠慮しやうかと言ふ話が出た位ですから、餘り派手すぎたり、くどすぎたりするお化粧は感心出來ません。

そこでこの非常時の御時節に相應しく、而も明朗に、そして上品な感じの出るお化粧法を、年齢から更年期までを三つに分けてお話し申上げることに致しませう。

先づ、最初に十八、九歳から二十一、二歳までのお嬢さんから申しますと、この頃は兎角技巧的なお化粧がしてみたくてならないものですが、肌の工合は自然に整上る樣な美しさがあるために、餘り化粧らしい化粧は却て若さの持つ美を隱して終ひます。でお化粧するにも白粉や紅はなるべく明るい色調の肌色を選び、白粉は輕くはたく位に、また頰紅、口紅もほんの暗位にアッサリと用ひ、成可く地肌そのまゝの匂ひを出すことが大切でムます。

次に二十四、五歳から三十、三歳の奧樣方ですが、この年代になりますと誰方でも多少肌は荒れ、そろ／＼眼や口もとなどに小皺も出來てくるものですから地肌そのまゝと言ふ樣な具合には參りません。で先づ脂氣のない方は特に化粧下地として中性クリームを用ひ丹念に白粉をはたかれることです。そして此頃は何か一つ特徵的な美點を强調するのも宜しうムいますから眉、目もと、口もと、或ひは鼻筋どの部分化粧の工作を強調しておかれる事が望ましうムいます。然しこれが更年期、つまり四十代にまゐりますと肌の衰へは一層甚しく、またどんなに色の白い方でも多少黒ずんだ顔が出てくるものですから餘りわざとらしい技巧をこらしたり、色が勝つた白粉は却つて白いものを薄く、そして年の田からくる落付いたよさを表現する樣工夫されなければなりません。

然し何と申しましてもからみまして一番大切で土臺をなすものは地肌そのものゝ整調であることは申すまでもありません。例へば青春時代に多い小皺や荒肌、或ひは其他色が黑いとかシミやソバカスが目立つ樣では仲々スッパリとして立派なお化粧の出來る筈がありません。先づ是らはお化粧の前にキレイに取除いて美しい肌にしておくべきで、今は近代的スピード美顔術として既に評判のレオンによる藥劑美顏術は御家庭にあつて誰方にも手輕に色白く、艷々とした美しい肌になられますから、お肌が弱くてお化粧にも自信のない方は御實行になられる事をお奬め申上げます。



酷い色黑顏も白く吹出物もとれ艷肌に

群馬縣　宮田梅子

御靈御繁榮を申上げます。私は二ケ月ばかり前に貴社製のレオン洗顔クリームを取り寄せてそれより少しづつ洗ひ時や入浴時に使用して居りますが、女學校時代はいつもお黑さんと周圍にされてきましたのが、不思議に顏がなめらかになりいつのまにか以前よりずつと綺麗になりました。本當に嬉しく思つて居ります。又先日コールドクリームをつけてやすみました處よく拭きとれなかつた故か、翌朝目の上に吹出物が出來てをりました。ちよつとさわるとても痛むのでしたが、早速レオンで二晩使ひますと二三日後にはあれ程痛かつた吹出物が少し痕を殘したまま治つてしまひました。今は地のお顏から嬉しくなつてゆきますので何と御禮申してよいかわかりません。

脂顏は爽然とシミと小皺の惱みを忘れ

靜岡縣　稻葉春子

私は以前醜い脂顏とその上目尻の下に醜いシミがあり何時も惱んで居りました。が約一ケ月も使用して居りました處、脂顏はサッパリし、シミもだん／＼薄らいで參りました。五十歳に近い私の肌も一緒に愛用して居りますが、最近では小ジワの寄りが少なくなりおまけに四つ五つ若く見られると喜んで居ります。

荒肌とシミを忘れ化粧映する艷肌に

東京市　上野富士子

昨年中は色々と御厄介になりまして誠に有難うムいました。おかげ樣であの醜いニキビと荒肌がすつかりよくなつてとてもスベ／＼した肌になつて參りました。その上とても醜かつたシミが日增に薄らぐと共に見違へる程色の白い美しい顏になつてお正月中は白粉をつけても本當によくつきますので皆に羨しがられてゐます。今年も續けて使用して一層綺麗になりたいと思ひますから相變らずお願ひ申上げます。先日お送り下さいましたのが少なりましたので御註文しやうと思つてをりましたが、近所の化粧品店で大賣出しを始めた廣告が貰つて來てくれましたのでこれがなくなり次第お願ひしたいと思つてをります。

（講評）御存知の如く確實にそのものが既に常識と方白方及び殺菌作用が強いとされて皮膚病藥や其他種々の方面に應用されてゐますが、更に之が石鹼の如きコロイド狀態となりますと、效力は數倍となり且つ到然殺菌作用が強くなります。從つてこれを人の肌に接する時は汗の孔や毛孔より皮下に浸透して色黑の原因をなす色素を溶解減少し且つ皮膚の消毒作用を營む事になります。

これは丁度人並以上色の黑い方や皮膚面にニキビ、シミ、吹出物及び小皺等色々の醜いものが出來てゐる方々が、僅く少量ではあるがコロイド硫黃を含んでゐる硫黃溫泉に暫く浸つてみれば、必ずすべ／＼した純白な大理石を磨き上げた樣な美しい肌になるのと同じ理由です。最近更にこの點に着目して保存に困難なコロイド硫黃を多量に皮膚表面に融合させ一體となした唯一の美顏料、レオン洗顏クリームを使ひますと前掲の三氏の如く無害で而も安全に一時の日燒けは勿論、色黑、脂顏、ニキビ、シミ、ソバカス其他吹出物や小皺の惱みから解放され美白な肌になられるのです。

「レオン洗顏クリーム」は東京市神田區小川町東一ノ一一株式會社レオン商會（振替東京八八一番）から發賣されてゐますが、なるべく最寄りの勢力の強い藥店を選んで上げたい。三越・松坂屋・白木屋・高島屋・大丸・松坂屋・松屋等各百貨店其他各デパートの化粧品部及び少數の特約店のみ販賣してゐます。遠隔の方は直接發賣元へ御註文下さい。定價は標用大瓶金二圓四十錢（送料內地十錢外地四十錢）普通瓶金一圓四十錢（送料內地十錢外地四十二錢）です。尙代金引換での註文はハガキで發賣元へ御申込になれば內地に限り取扱ひますが、國での品受に手數がかかりますし、送料が（各用共二十六錢）普通瓶二十錢）割高になりますから御承知の上御利用下さい。

看板一式、鐵力建築　三島看板鐵力製作所　羅南生駒町　三島隆太郎

咸北羅南　鶴屋旅館　電二五〇・二九七番

日本鋪道株式會社　羅南出張所

明川郵便局長　小野秀雄

朝鮮送電株式會社羅南出張所　栗城紋吉　電一四五番

小河タイピスト養成所　小河商店本店　羅南電一〇八

賀正　祈皇軍武運長久

羅南生駒町　名菓大明山　湖月堂　電話二一六番

咸鏡北道立羅南醫院　職員一同

羅南生駒町　說田藥局　電話三六三番

咸北羅南驛前　咸北種苗組合　電話三二五七番

羅南邑長　山田增市

咸北無盡株式會社　羅南支店

咸北土木建築協會　電話長四二〇番

羅南醫師會　山本醫院　山田醫院　鍊石醫院　小林醫院　酒井醫院

朝鮮小野田セメント製造株式會社　古茂山工場

明川驛前　東一酒造株式會社　社長　金秀吉

羅南炭礦株式會社　社長　內田鋥五郎　專務　苅込輝

羅南郵便局　局長　佐々本隣太郎　並ニ　局員一同

羅南商工會長　迫吉次郎

羅南　木田良太郎

羅南　浦辻東策

羅南榮町　御料理　一富士本店　電話三二番

咸北羅南　野口庄次郎

羅南火曜會　朝鮮殖產銀行支店　朝鮮金融組合聯合會　咸鏡北道支部　朝鮮商業銀行支店　羅南公立中學校　羅南公立高等女學校　羅南公立女子高等普通學校　羅南公立尋常高等小學校　羅南公立普通學校

普成商會　代表者　金泰龍　咸北羅南　電話三一七番

羅南警察署長　川島卯之助　外職員一同

羅南劇場株式會社　初瀨座　電話四一九番

明川新邑建設期成會　明川郡廳　明川警察署　明川稅務署

國定忠次（159）

長谷川伸作　岩田專太郎畫

旅枕の女（十二）

忠次は母屋の縁の下を出て、回廊に、
『日光の』
ぽんと縁の板を叩いた。提灯が、かりと影が地に長く曳いてゐる。
『おッ、親分』
『ご苦労さま。「[illegible]」
付いた、これさ、もう[illegible]』
圓藏は又しても答へない。忠次は、
「文藏。[illegible]。お前、[illegible]
行って[illegible]
片付きましたといってな、女房[illegible]
騒ぐするやうなものは見せねえやうに、母屋へご案内しろ。忠次が
文藏が身内のもの四五人をつれ、石原家の主人が隠れて、顫へてゐる土藏をさして行った後で忠次が
『どうかしたのじゃねえか、日光の』
『えッ?』
『え、じゃあねえ、砕に[illegible]

えといふ約束ですぜ』
『えッ?』
『お前さんは[illegible]
たはずだ、俺も忘れた。[illegible]
市――あのな、隣ツ人共の始末を名主さんや何かに向って仰有る通りにしろ。日光の、ここの[illegible]に[illegible]行くから来てくれ』
『え、行きませう』
圓藏の顔から[illegible]れてゐない。
石原の主人夫婦と四居達、それに[illegible]第一の有力者[illegible]衛門も来てゐて、忠次を拝まぬばかりにして禮を詫した。忠次は謙遜して[illegible]丁寧につかった。
『忠次親分。更めてお願ひに罷り出ました』
と、主人がいふのを打消して忠次が
『それには及びません。からいふ時お役にちッとでも立たねえでは済まねえ渡世をして居りますので、お禮では痛み入ります。體を仰有りにおいで下さるなら、半紙の一

ねえか』
『さうでしたか。ちと、考へ事をしてゐたのでね』
『この矢先に?』
憚れて顔を見る忠次に、圓藏が
『さう云はれると、考へ事をする場合でねえのに、ツイね、ふいと考へてしまつたんで』
と、後は渋笑ひを浮べただけである。
『日光の』
『え』
『笑ひ方が忠次は氣になる』
『眼にとまりましたか』
『寂しいやうな悲しいやうな、妙に』
『親分、實はね』
いつもの圓藏にない悒しい態だで、忠次が聞く氣になったが圓藏は、四邊を見廻して又默り、忠次にずッと寄ってきて耳に口を近づけ、
『わしは今この鐵棒で叩きのめしたが親分、叩きのめしたのはわしに相違ないのだが、叩きのめされたのも自分のやうな氣がしましてね、冷汗がじくじく體中から噴いてゐる』
日光の圓藏ならぬ天狗の顔藏が慚愧の冷たい汗のことをいってゐる。
忠次はちらと齒をみせて笑ひ、
『日光の。お前さんには昔話がね

帖も持って來て下されば充分でございます』
後片付に身内のもの五人を殘し、後は引揚げさせた忠次が、圓藏と一緒に、歸って行く暗い道すがら
『日光の、さっきの話の續きだが』
『親分、あれはあの時だけ妙に氣が滅入って首でも縊って自分の方をつけたい氣になったが、今は朗だ』
『さうか。さとってくれたか』
『俺はね、これから、隣ツ人を目の敵にする心算だ。一生のうち、殺人田舎ぷが知れねえが出會ふ限り隣ツ人は俺の敵と极る』
『良からう』
『いや待てよ。あの時、考へたのはそれだけぢやねえ、まだ何かあったんだ――』
『へえな、さうかい。一度期は二ッ物を考へたのか』
『だから一ッの方は考へてゐるうちに消えたんだが、あの時は一方を考へてゐると一方が出し仕懸がなかつたんだが――はて、何だったらう』
『忘れるやうでは、さほどの事でもなからう』
『いやさうでねえ事らしかつた――――あッさうだ』
圓藏は急に卿かにいって、兩手をばあンと叩き、忠次の顔を覗いた。

四十から用心

性慾減退

壯齢になつてもなほ溌剌たる精力の人もあり四十歳で既に老衰する人もある。この原因は動脈硬化、高血壓の爲にホルモンの分泌機能に障害が起る場合が多い。
貴重な植物ホルモン主劑のリキシン「イマヅ」は、動脈硬化、高血壓を治療して性慾減退を恢復し、精力を旺盛にする……この合理的な綜合効果を持つて、然も八日分價が一円五十錢で安心して服用できる。

自己診斷法　腦溢血「中風に罹る」四つの條件

厄歳前後から六十歳頃までの間で腦溢血で死ぬ人は、內務省の統計に依ると、一ヶ年二十萬人、また半身不隨の中風になる人は百萬人に及ぶと云ふ。
然も此の病氣に罹る人は、若い時から丈夫で醫者に用のなかった人が、一夜のうちに突然倒れたり、幸に一命をとりとめても半身不隨の中風になつて、三年も五年も寢たきり食事から大小便の世話まで家族を煩はさねばならぬ、實に悲惨な病氣です。

耳鳴り頭痛

三十台で覺えなかつた次の症狀
のぼせ・目まひ・立くらみ・不眠・肩こり・どうき・頭痛・舌モツレ・便秘・性慾減退・手足シビレを感じる時は靜かに反省して下さい。
一、あなたは、若い時から酒や煙草をのみませんか？
一、太つて顔ら頸で、首の短い體質ではありませんか？
一、兩親祖父母が腦溢血、中風にやられてはゐませんか？
一、腎臓病か腎臓炎腎尿病を患つた覺えはありませんか？
不幸にして右の條件の一つ二つに當嵌つてゐるなら早速醫師の診察をうけ、何はともあれ

血壓を計る

ことが必要です。あなたの年齢に九十を加へた數が大体標準血壓となります。若し百五十ミリ以上なら病的で、百七十ミリを超えると危險區域です。

濁つた血液

こんな人は早速リキシン「イマヅ」を服用されるのが安全です。リキシンは有名なイマヅ調劑所の本舗で完成された內服劑で、先づ胃腸を丈夫にして便通をよくし、病氣の原因となつてゐる体內の毒素を大小便から排泄して血液を淨化し、同時に動脈硬化を治し血液の循環をよくする。從つて血壓も下るから前記の症狀も治り、怖しい腦溢血が豫防できます。
昔から「中風は治らぬ」と言はれ一度罹ると諦めて了ふ人は多いがあせらずに、原因から治療すれば決して不治の病ではありません。リキシンを服用し乍ら適當な養生をすれば、舌モツレや手足シビレは勿論、半身不隨の病症でも次第に快方するから、休まず服用して一日も早く全快されよ。
リキシンは八日分價が一円五十錢、廿日分三円五十錢、四十日分六円五十錢で全國藥店にあります。大阪市大仁、今津化學研究所へ此新聞名を記入して申込次第、新研究の血液淨化療法を進呈される由。

お酒に　悪酔せぬ法

酒の前後にリキシン「イマヅ」を服用して置きますと、二日酔や悪酔をせず、又酒で傷めた胃腸を整へて、嘔吐や胸ヤケ胃痛を豫防する一石二鳥の効果があります。酒席には、いつもお忘れなく御用意下さい！
殊に高血壓や中風で、酒は恐いと知り乍ら止むを得ず飲まねばならぬ時は、豫めリキシンを服用して置きますと、悪酔をせず害も少いから安心です。

神經痛に　ぜひ必要な注意と　藥の用ひ方

「四十腕五十腕」と言ふ諺の通りこの年齢になると少しの無理や、使ひ過ぎからでも、直ぐ痛みが起つて仲々治り難い。
例へば膝の痛む坐骨神經痛、腕の痛い上膊神經痛とか、俗に言ふ痛風即ち腰部神經痛、肋間神經痛と言つて胸が痛む等々……病名が澤山あり、症狀も亦刺す樣にひどく痛むのや、シビレた樣なダルイ痛みなど、色々違つた型で表はれますが何れも、根本の

原因は一つ

です。即ちこの病氣は酸性毒素の弱泌病、感冒、冷込み、便秘などが因で血液が濁り循環が悪くなつて筋肉や關節の神經に障害が起る爲に發病するのです。
痛みのひどい時は、安靜にして僞石が溫罨で患部を温めたり、フランネルや眞綿で包むとよろしい。またピラミドン、アスピリンなどの鎭痛劑を服用するのもよいが、之等は胃腸を惡くしたり、習慣性となる懼れがありますから亂用は出來ません。

惡血毒素

常備藥としては、有名な調劑所の今津本舗で永年研究して完成したイマヅミンと言ふ藥が最も有効で且安全です。本劑の特徴は、病氣の深い原因となつてゐる全身の惡血毒素を除き神經の障害を去つて、痛みを鎭め乍ら全快に導く。然も惡い副作用が全然ないから安全です。神經痛の養生法と、藥の說明書を希望の人は、大阪市大仁本町の今津化學研究所へ葉書で申込めば、無料で送つて呉れます。
イマヅミンは十日分二円四十錢、廿日分六円五十錢、五十日分十円全國の藥店で販賣してゐます。

ぜん息　發作時の應急手當こ、家庭で出來る原因療法

四百四病、數多い病氣のうちで、喘息の發作ほどつらいものはない。顔が青ざめ今にも呼吸が止りさうで、立つても坐つても居られず苦しむ、これを傍で介抱する家族まで、胸の縮められる思ひがします。
こんな時には、吸入をさすか煙草の根かバランの根を甘草と煎じてのませると一時は樂になる。然しこれだけでは根本から治して再發を防ぐには不充分です。
この病氣の原因は神經痛の場合と同じで、氣管支に分布してゐる迷走神經の障害から起るのです。
調劑所の今津本舗から出てゐるイマヅミンと言ふ內服藥は先づ病氣の原因となつてゐる神經の障害を除き、痰の切れをよくするので速に咳やぜーぜーが治り、發作の再發を豫防しつつ全快に導きます。然も胃腸や心臓に副作用がないから、老人小兒でも安心して服用できます。
（この意味でイマヅミンは小兒百日咳にも大層適效です）藥店百貨店に有るが、品切れの節は大阪市西淀川區大仁本町今津化學研究所へ申込めば、詳しい養生法も一緒に送る由。

正賀　祈皇軍武運長久

新春　東洋旅館
新春　川瀬新三郎
新春　渡邊清三郎　電話一三番
新春　山根松治郎
新春　松尾農場
新春　大森正志
新春　朝鮮中華御料理　清香園
新春　朝鮮中華料理　迎陽館
專賣局新幕販賣所　電話九番
新春　小池重一　電話二五番
新春　禾同面職員一同
京義線新幕　郡司貞藏　電話一八番
新春　牛肉商　朴國善
新幕金融組合職員一同
新春　澤崎末松　電話八番
新春　金漢基　電話一一番

京義線新幕小學校前　杉谷齒科醫院
新春　御料理　梅の家
京義線新幕驛前　和洋家具木物一式製造販賣專門　現代家具店　主　李[illegible]
新春　朝鮮料理　開城館
京義線新幕驛前　鐵道貨物取扱運送　穀物貿易　倉庫營業　中興運輸組　電話一三・二一番　振京一三六四七番
新幕警察官駐在所
新幕小學校職員一同
新春　笠間光凱
新幕釀造株式會社　電話四十番
新春　朝鮮中華御料理　永樂館　主　金永基　電話四六番
新幕普通學校職員一同
新春　順天病院　院長　金讃斗　電話四三番
新幕郵便所長　下川喜三郎　外職員一同
新春　甲陽旅館　電話一六番

新幕學校組合　管理者　山本正太郎　電話一二番
新幕肥料組合　李炳燦　山本正太郎　高光祥　金基俊　文承鉉　金炳均　金亨錫　趙河顯
南鮮商事株式會社　清州邑本町五丁目　電話一七四番
御料理　六石庵　清州邑西町　電話五三番
清州紫癸會　伊藤只平
製藥　天濟堂製藥研究所　清州邑本町一丁目　電話一七七番
朝鮮麴子株式會社　清州支店　清州邑本町五丁目　電話三一三番
槐山醫院　公醫　淺野勝三　忠北槐山邑內
忠清北道清州郡清州邑本町二丁目十四番地　日本産業株式會社清州鐵山事務所　堀内亮助　外所員一同
沃川警察署　職員一同
清州郵便局　局員一同
清州無盡金融會　忠北無盡株式會社　清州金融組合　上黨金融組合
忠清北道立　清州醫院

朝鮮忠清北道清州邑本町四丁目　忠北産業株式會社　電話二四六番
朝鮮運送株式會社清州支店　支店長　市川宇右衛門　清州邑本町四丁目　電話一一九番
忠北自動車運輸株式會社　代表取締役　東條正平　清州邑本町五丁目　電話一一一番
清州邑校長會
郡是製絲株式會社　清州工場　清州邑和泉町
沃川郡廳
槐山酒造株式會社
清州邑西町　清州酒造株式會社　電話一三八番
南鮮合同電氣株式會社　大田支店　清州營業所　清州邑本町二丁目　電話五六番
御料理　北一樓　清州邑本町一丁目　電話三五番
忠清北道會議員　安東正　清州邑本町三丁目
銘酒　乃嵐　醸造元　朝鮮忠北清州本町一ノ二二六　五十嵐逸作商店　電話四二番　振替京城二四三三番

清州税務署
忠清北道會議員　金元根　清州邑
忠清北道會議員　柳曾秀　忠北槐山邑內
清州刑務支所　職員一同

新聞廣告・火災保險　株式會社　萬年社　東京　大阪　京都

松竹スターサインデー
大山健二　若水絹子　日守新一　忍節子　磯野秋雄　大塚君代
日時　一月七日　午後三時ヨリ四時マデ
會場　三越（二階菓子賣場）
森永ミルクチョコレート三十錢分御買上げの方に御希望のスターが其場でブロマイドにサインして差上げます
目下明治座出演中
Morinaga MILK CHOCOLATE　五錢　十錢　二十錢

忠清北道廳
高等官食堂會員一同
清州邑事務所
清州郡廳
銘酒「菊乃露」醸造元　高見酒造株式會社　清州邑本町四丁目　電話四四番
京城地方專賣局　清州出張所　專友會
清州邑本町五丁目　清州米穀商組合　電話二三七番
清州邑本町五丁目　藤井廣吉
清州金曜會　朝鮮殖産銀行清州支店　朝鮮商業銀行清州支店　朝鮮金融組合聯合會忠北支部

黄金座
新春第二週　四日より七日まで
飛龍の劍　阪東妻三郎主演
朝日・京日ニュース
海のつわもの
時代の霧
6,30　1,45
7,30　2,45　10,30
7,45　3,00　10,45
9,35　4,50　12,35

ワカゲキ
一月四日より七日まで
猿飛佐助
大毎・東朝ニュース
踊らん哉
一回　二回　三回　四回
12,05　3,20　6,50
1,10　4,25　7,55
10,15　1,30　4,45　8,15

團成社
支那事變特報
進め皇軍
結婚への道
歷史は夜作られる

明治座
一月四日より八日まで　プロ時間表
ニュース
空中劇場
娘よなぜ逆らふか
實演
6,40　2,38　10,40
7,05　3,03　11,05
8,33　4,31　12,33
10,00　5,56　1,53

朝日座
一月元日より七日間　晝夜二回
漫歳大會

喜樂館
一月四日―七日―四日間
朝日・毎日・支那事變ニュース
陸軍士官學校
空駈ける戀
劍俠戀山彦

浪花館
男なりやこそ
大陸の快男兒
血闘兩國橋

京城劇場
萬歳特選大會

京龍館
七日より九日まで三日間
二國旗の下に
ちやっきり金太　後篇
ニュース
禍福　前篇
一回　二回　三回
6,00　1,00
7,55　2,55
9,00　4,00　11,20
9,15　4,15　11,35
大衆席三十錢　學生二十錢　小人十錢

中央館
六日より九日まで四日間公開
日支事變ニュース
ハツタリ天國
隊長ブーリバ
宇都宮釣天井

鑛山の災害を防止し 施設の合理化を圖れ
朝鮮鑛業警察令公布に際し 穗積殖產局長談

朝鮮鑛業警察規則は一月四日附官報（府令第一號）を以て公布されたが、右は一昨年五月から鑛山災害を未然に防止する目的の下に研究立案を續けたもので全文七十條からなり、近く制定の鑛夫勞務扶助規則（三月頃までに公布豫定）と兩々相俟つて鑛夫の保護と各種鑛業の發達を期するものとして期待されてゐる、右につき穗積殖產局長は左の如く語る

朝鮮鑛業は近年頗る好況を呈し來り、今後更に一層の飛躍的發展を期待されて居るが、一方之を操業状態に見るに鑛夫數激增するの反面、災害事故亦逐年增加の傾向を辿つて居る、卽ち鑛夫數に於ては昭和六年の約三萬六千人に對し、昨十一年には十四萬人を數ふるに至り、一方災害に於ても逐年增加し、昭和六年の死傷者約二千八百人に對し昨十一年は八千を超ゆるの狀況であつて、今後朝鮮鑛業の堅實なる發展を期する爲には、どうしても之が對策を講ずる必要に迫られて居るのであるが、從來朝鮮に於ける鑛山災害の程度は比較的小さかつたので、當局に於ては專ら鑛業の指導誘掖に努め取締監督に付ては寬大なる措置を採り來つたのであるが、產金計畫、特殊鑛物の開發等朝鮮鑛業は一層の發展を見るべく自然鑛業規模の擴大鑛夫の激增等に因り、內地に於けるが如き大災害の勃發も全然之無きを保し難いのである依て速に斯種災害の豫防を圖るの計畫を樹立茲に朝鮮鑛業警察規則が發布せられたる次第である其の內容に付ては鑛業の現狀に鑑み必要已むを得ざる限度に止め、業者の負擔過重を避けるべく考慮した、特に一言し度きは本規則は操業方法の制限等取締監督の規定多きも、其の根幹とするところは業者の自律的災害豫防に在る、卽ち一定規模の鑛山には技術管理者、或は各種係員を選任せしめ其の責任において自治的に災害を豫防せんとするものである、要するに本規則は鑛業施設の合理化を圖り、災害を防止して從業者の安全を期すると共に以て堅實なる鑛業の發展を目的とするものであるから、此の趣旨をよく諒解せられ進んで災害豫防に任ぜられ其の完璧を期せられ度い、尚ほ本規則の施行期日は明年九月一日となり居り、發布後九ヶ月の準備期間を設けてあるから、本規則に依り設備の改善等を要する向は同期間を徒過することなく、之が準備を完了せられたい

產金資金貸出は申込順に審議
八日本府で打合會開催

朝鮮に於ける金增產問題に就ては產金業者大藏省と折衝の結果、國策會社（本秋頃）までの繋ぎ資金として三千三百萬圓を大藏省から融通される事に決定し、既に十二月末東拓、殖銀に夫々一千萬圓宛合計二千萬圓の低資融通を受け早くも忠南九峰金山の東拓へ對する融資申込みを始めとして續々申請がなされつゝあるので、總督府鑛山課では資金貸出の萬全を期する事となり明八日午後一時から殖產局長室に於て東拓（佐藤金融課長）殖銀（野田理事）を招致して之が貸出につき協議する事となつた

尚ほ金山に對する資金貸出利率は五分乃至八分に內定を見て居り、資金信用程度によつて貸出利率に差を附するものとみられるが、之の點については來週匆々末野事務官が東上、大藏省との打合せによつて決定を見る事となつてゐる、尚ほ業者の貸出要求に對しては順次審議貸出を決定する方針である

雜貨運賃再び大幅引上げ

朝鮮阪神間の雜貨運賃は昨春全般に亘り二割乃至三割の引上げを行つたが、其後海運界の特殊事情を中心とする市況の硬化により、再度引上げの餘儀なきに至り、朝郵、尼ケ崎の三社ではセメント肥料金物等運賃負擔力の增大した商品のみに限つて、三割乃至四割の大幅引上げを爲すことに內定、陸海官廳の認可を待つて二月一日より實施することとなつた

下半期中の京城手形交換 六億一千萬圓

昨年下半期中の京城手形交換高は枚數八〇三、三二八枚、金額六億一千八百二十二萬九千圓に達し、上半期に比し一〇、七六三枚、金額一千百八十萬七千圓を增加してゐるが、尚昨年中の手形交換高は一五五、八一三枚、金額十二億二千四百六十五萬三千圓と十二億圓台に達した

虛川江水電 測量を完成す 十七年に完成

虛川江水電の發電工事は[?]が本年二月路盤工事を完成し、今春より運轉開始に入る事となつたので愈よ本格化し、この程第一並に第二發電所及送電線建設の測量を完成した、解氷期早々着工に入る事となつたが、同水電は豫定を變更し、出力十五萬キロを增加し總計三十五萬キロを目標に昭和十七年度完成の計畫である

地場銀決算好調

朝鮮銀行增益 配當は四分据置

總會は二月十五日頃の豫定

支那事變による同行の經費は相當增加したが、半面それだけ北支に於ける同行の地位を將來に亘つて保證したことになり、一方鮮內は保證準備の擴張による資金の擴充によつて積極的に活動した結果、預金貸出共に未曾有の增大を來し從つて收益增も巨額に達してゐるが配當は年四分据置、利益金の大部分は特別其他の諸償却に充當、

殖銀九分据置 三十二萬圓增益

長期延債市場の久しきに亘る梗塞による資金難により下期中十分の活動は出來なかつたが、臨時的の資金手當により適宜貸出に應じ、積極的には前期と大差なく公表利益二百二十二萬五千七百三十九圓をあげ、前期より三十二、三萬圓の增加を見せたが、拂込資本の增加あるので配當は前期同樣九分

漢銀三分据置 總會廿七八日頃

期末預金帳尻は二千七百二十四萬二千圓で前期末に比し二十九萬八千六百十三圓の增加を示したが、貸出帳尻は二千七百三十萬一二百二十三萬圓で前期末に比し一千百十五萬三千圓の減少を示した、公表利益九萬三千圓で前期より一千百六圓の增加、配當は年三分据置、總會は一月二十七、八日頃の豫定

商業銀行同上

...の方針である、總會は一月十五日頃の豫定

期末預金帳尻は五千六百四十一萬二千圓で、前期末に比し四百三十萬圓の增、貸出帳尻は六千九百三十四萬四千圓で前期末に比し七百十九萬圓の何れも增加で頗る好成績を示し、公表利益は十七萬五百三十五圓と前期と大差はない、利益金は諸銷却內部保留に充て配當...

東一銀行

期末預金は一千五百三十九萬八千圓で前年同期に比し六十八萬三千圓の增、貸出は二千五百二十八萬二千圓で前年同期より百九十三萬九千圓の增加、公表利益十萬六千二百八十七圓で前期より一萬八千九十圓の增加、總會は一月二十二、三日頃の豫定

海東銀行

當期利益金二萬八百八十三圓、前期繰越金二萬九...

貯蓄銀行

當期總利益金二百四十四圓、合計四萬一千...十七圓...四日重役會二十一、二日頃定時總會開催の豫定配當は四分据置の方針

...百十九萬五千七百二十八圓、當期總損金百八十六萬六千五百三十五圓、差引當期利益金廿二萬九千...二百三圓前期繰越金...四百九十三圓で前期に比し三萬六千圓の增加である、配當は八分据置、總會は一月二十四五日頃の豫定である

朝取取引員 五日 昭和證券 京城明治町 電代表本二一二六

十二年中朝鮮貿易 新記錄に躍進す
工產品の輸出激增

昭和十二年中の朝鮮對外國及對內地貿易總額は過去の最高記錄たる昭和十一年の十三億五千五百七十三萬圓を遙に突破し十五億四千五百七十五萬二千圓に達した、本府財務局調査による朝鮮對外國貿易は左の如くである（單位千圓）

		(增減)
輸出	一三〇、[illegible]	[illegible]
輸入	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
輸入超過	[illegible]	[illegible]

輸出先は滿洲國が首位で九十二百十七萬圓增加率は四〇%を示し滿支を除く諸外國への輸出一千六百四十六萬の激增を示してゐる、

對內地貿易も全般的に增加してゐるが就中硬化油移出が六百六十萬圓強に前年の約二倍に急增したのが目立つてゐる、而して對外對內地貿易合計は左の通り（單位千圓）

增加率の目覺ましきものは米、鮮魚、鹽魚、林檎、護謨靴、護謨底靴、セメント、電球、琺瑯鐵器、陶磁器、紙等で工業品輸出の激增は注目されてゐる對內地貿易は左の如くである（單位千圓）

移出	五五九、一〇一	五二、[illegible]
移入	七五一、四四四	八〇、四五五
合計	一、三一〇、五四五	一三六、五五五
移入超過	一九二、三四三	[illegible]

輸移出	[illegible]	[illegible]
輸移入	[illegible]	[illegible]
合計	一、[illegible]	[illegible]
輸移入超過	[illegible]	[illegible]

米移出旺盛 十二月中の對內地貿易 新記錄

昨年十二月中に於ける對內地貿易は移出に於ては米の移出旺盛で記錄的好況を呈したので之が未曾有なり過去の最高記錄たる昭和十年十二月の六千五百萬圓を遙かに凌駕し、七千九百四十四萬二千圓に達した、本府財務局調査左の如し

（單位千圓）

		前年比增
移出	九〇、[illegible]	二一、[illegible]
移入	六九、[illegible]	九、[illegible]
計	一五[illegible]	[illegible]
出超	二[illegible]	二、[illegible]

資金の自給自足 銃後生業報國の道
朝鮮貯蓄銀行頭取 伊森明治

乾坤一轉 茲に光輝ある昭和十三年の新春を迎ふるに當り半島二千三百萬の同胞と共に先づ以て國民の無窮と竹の園生の御彌榮を謹み祈り併て戰線皇軍の武運長久を祈つて歇まない次第である

朝鮮の實情に付き一考して見るに併合以來半島の產業經濟は當局の施設宜しきを得たことゝ、民間の努力とにより逐年飛躍の發展を遂げて來たのであるが、其の發展の裏面に內地より莫大なる資金の支援的流入があつたと云ふ事實を見逃してはならない、卽ち朝鮮の產業經濟は一に資金の內地依存關係によつて今日の成果を收め得たとも云ひ得るのであつて此の種の資金流入は今後に於ても必要不可缺である

多々益々 辨ずるのである併し前途の通り內地の經濟界は既に莫大な戰費を負擔し、又更に負擔せざるべからざる事情の下に置かれて居るのに加へて華北滿洲國に對しては產業五ケ年計畫を遂行せしむる上に於て從來以上の資金援助を爲す必要があり、又、將來北支との經濟提携が成立した曉に於て此の方面への投資も不可避的であると看做すべきであるから今後內地資本の鮮內流入は勢ひ制限化するを免かれぬと共に或は從來の如く多くを期待することが出來ないかも判らないのである、從つて朝鮮は其の欲すると欲せざるとに拘らず漸次資金の自給自足卽ち獨力を以て產業經濟の發展を企圖しなければならない、斯る動向を辿るものとの覺悟を要するのであるが、果して然らば此の動向は其の過程に於て朝鮮にとり多大の打擊となり

產業開發 上の頓挫を來す虞がないでもないのであるが之が爲め朝鮮の民心を萎縮して經濟力の衰頽を惹起せしむる事ともなれば、所謂轉禍爲福であつて半島永遠の產業經濟發展を期する上から見て寧ろ喜ぶべきではないかと思ふのである、抑も一國經濟力の擴充と云ひ、一家經濟力の强化と言ふも、其の根本は一に國民の勤儉貯蓄の實行に俟たなければならないのであつて、言ひ換へれば貯蓄なくして一國軍備の充實も、產業經濟の發達も、將又一家の興隆も、到底之を望み得ないのである、吾々國民殊に經濟力の貧弱なる半島の在住者は、刻下の時難克服のため勤儉力行以て生業報國の誠を致すと共に、貯蓄の普及强化を期し資金の自給自足、目覺して、一路邁進することが肝要であり急務であると信ずる次第である

土木協會が 事務所新築 設計は懸賞募集

京城土木建築業協會では豫て事務所の新築移轉を計畫中であつたが船上長谷川町商工會議所隣接地のコロムビアレコード販賣店跡に新築することゝなつた、新會屋の設計は一般より懸賞募集をなす豫定である

鮮銀券發行高週報

1、銀行券總發行平均高（自十二月二十六日、至一月一日）

二八五、〇二〇、七七三

內制限外發行高

九、〇九七、七一四

正貨準備發行平均高

一七五、九二三、〇五九

保證準備發行平均高

一〇九、〇九七、七一四

2、週末銀行券發行高

二七九、五〇一、八四〇、六〇

銀行會社一束

商銀小異動 一月一日附左の通り異動を行つた

營業部支配人兼務を解き計算課長兼務を囑託す 審査課長兼營業部支配人 井上清

營業部支配人兼務を命ず 計算課長 德山新

檢查役兼計算課長代理 長谷川哲次郎

檢查役兼審查課長代理を命ず 行員 李民熙

穗落

▲―▼ この猶豫期間內の業者は施設の改善經營の合理を完成す可べきだ

後生の鑛業警察令は公布された、實施までには九ケ月の猶豫期限がおかれてゐる

▲―▼ 十二年中の貿易は又新記錄だ、躍進又躍進の半島を象徵するもの、之で滿足してはならぬ、職域奉公の心子知らずで

▲―▼ 後經營の爲めに貿易は官民一致更らに躍進を期さねばならぬ

▲―▼ 白金の使用制限令が出た、之も軍需によるものだが、一面戰時に於ける國民訓練の一つだ

▲―▼ 職場の緊張することなく、戰時訓練に朝鮮財界もつと活躍に起ち上れ

株式	(六日)

朝取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
朝取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
製鐵	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北紙	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝取算定と日步

	算定	日步	代引
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
北紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]

朝取短期銓玉表

	賣方	買方	銓玉數
朝取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

	前寄	前引	後寄	後引
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
東株	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大株	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鑛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日レ	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
曹達	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日曹	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期賣買取組

銘柄	賣	買	取組
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
倉紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期唄合

銘柄	賣	買	取組高
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

東株	滿鐵	[illegible]
新株	郵船	[illegible]
同新	東新	[illegible]
鮮銀	同新	[illegible]
勸銀	富士紡	[illegible]
銀行	日石	[illegible]
東亞	王子	[illegible]

期米	(六日)

朝取仁川

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(九)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(一)～(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(一)～(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京期米

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(一)～(八)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(一)～(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
張入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

▲引締氣配

各地期米

	當限	中限	先限
大阪期米唄合 賣方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
買方	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	前場寄	引	後場寄	引
兵庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
名古屋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
太郎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商品	(六日)

	寄	引
△大阪綿絲 前場 一月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
△横濱生絲 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
▲現物甲等	六七〇圓	
△大阪棉花 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
△大阪人絹 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
△東京人絹 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
△福井人絹 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
△大阪砂糖 前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

外電	(六日)

倫敦金塊	[illegible]
倫敦銀塊	[illegible]
米棉	[illegible]
印棉	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナコンダ株	[illegible]
米日爲替	[illegible]
英米爲替	[illegible]

金融	(六日)

東京コール 翌日物	〇五五〇
無條件	〇六五〇
普通	〇六五〇

日銀帳尻（四日）

發行高	[illegible]	增[illegible]
正貨準備	[illegible]	
預金高	[illegible]	增[illegible]
貸出高	[illegible]	增[illegible]

鮮銀帳尻（四日）

發行高	[illegible]
正貨準備	[illegible]
保證準備	[illegible]

株式

春高失望投げ 主力株崩る 雜株は手固し

前場 大局は樂觀とみられても運賃や統制強化とか相場には芳しからぬ材料が放送されるし時局は今後一段の重大化と堅張を要求されてゐる事とて鮮取人氣強く今朝は朝取九五圓丁と一圓一高朝新三六四と四安大新九九四と四安日產八六四九と一圓三高鐘紡二八〇四丁と一高日產新六九四四と底々に寄附あと新東は二圓五鐘紡二圓九大新九圓五日產は七圓丁とあつたが何れも買物續かず閑散商狀を呈し後半無活氣に陷り結局新東七一四七と一安大新九九四丁と一二安新鐘一八一〇圓一と一四八と一安日產八六四八と二高と區々に前場引

後場 前場持合のあと後場は朝取九四四三と七安朝新三五四九と七安鐘紡二八〇四丁と二四一安新東一六八四六と三四一安大新九八四一と九安日產八五四九と九安と主力株は嫌氣投げに氣崩れて寄附いたがあとはこの途の採み合であつた

環境を靜觀

大發會が明けたので相場は持合を呈してゐる目先好材料とみるべきものがないが戰局の發展如何ではどう變化するか判らない相場であるとみてゐるので茲許積極的行動

京城府明治町二 大原現物店 代表電話本局五二二一

本日ノ動キ 午後二時調

日東紡新、東洋レ、日產新、同新、帝人、日魯、東拓新、鐘紡新 … [illegible]

本年の株式市場 活況を期待
東株短期取引組合委員長 遠山元一

戰時下十三年新春の株式界はどうなるか結局は益々重大ながら一陽來復と共に漸次明朗化するものと信じてゐる尤も事變の解決に對しては何ら未だ判然たる見透しは困難であるが然し既に南京攻略を以て戰爭は事實上一段落したものと見られこの上は蔣介石が如何に策謀して見ても所詮亡國の命運を辿り行くことは明らかである從つて財界に先だけは切迫であるとまで論じてゐる、その如く沒落の運命を辿り行くこと

だけは切迫であるが從つて財界に先行性のある株界としては本來なら首南京攻略を契機に所謂戰勝景氣の前驅として相場は勃發すべき筈であるが實際は後述する如き之れを抑へるやうな事情が伏在してゐるために遂に株界の實感に先行されて徐々に好轉して行くのではならうかと思ふ蓋し一般には減稅に來るべきものとして外交交涉に伴ふ國際關係の推移は暫く措くとしても革新政策、經濟統制、增稅等々に對する懸念が相當に深刻なものがありその爲めに當然起るべき戰勝相場も不發に終らないまでも爆發性を多分に殺がれることは想像に難くないのである然しながら株界に關する限り假令戰後經濟界の前途に斯くの如き不安材料が横つてゐるとしても戰果による國威の發揚國運の發展は何としても國民の狂喜に歡喜すべき處であるのみならず事實國家百年の上から見ても場合を出さなかつたから樂高は必ず一度出るものとみてよいそれらこれもみな環境次第と云ふわけだが買つては大してとれさうもない

...時局を重大視する餘り委縮病に陷つてはならぬ株式界は最近の重大化に緊張せしめてゐるのであるがその緊張の爲に委縮してしまつたのではないか▲それかといつて世界大戰後のやうな好景氣が出ると株式界などがやつかりのかれ調子を出したら忽ち冷水浴びせかけられる▲ためにも新東の一七〇圓台が果して日本の國力をそのまゝ反映してゐるかどうかと云ふに或る陰々たる國運をいはば世界に獨歩の地位を得たなら此の戰果を今收する事を前ち今此の職果を全收する事を築き上げる事になるのだ▲それにしては新東の今の値はまだ安いとは云ふのだ新東はこのまゝに諦ればならないのだ▲雜株がまだ買はれて來ない大衆も一向について來ないか時局の推移に心をとられてゐるからまだ株式に手を出す氣になれないのだ兎も角現金を手にしてあたいのだ▲と云ふ事はこんな時局であるから何に投資をしてよいか判らないで迷つてゐるのだが殊に株式には昨年の暴落で痛手を受けてゐるから

明治町覺書

▲年初匆々大發會は呆けた相場に了つた今日も相變らず大持合の範圍を出でないのであるが目先時局の重大化に緊張してゐるからである▲長期戰の覺悟と國民を緊張せしめてゐるのであるがその緊張の爲に委縮してはならぬ株式界は最近時局を重大視する餘り委縮病に陷つて居る▲

京城府明治町二丁目 今秋田株式現物店 電話本局② 5155 5156 5157 5159 5150 644 669

六日午後二時調

鮮銀新、中無盡、西鮮新、東北拓新、同東新、朝鮮油化、北鮮紙、パルプ、エルバ、浦項新、無煙炭、旭化新、同水新、日窒新、化學新、九曹新、日勒新、二帝新、東人新、人造新、昭和新、鐘紡新、新興紙、鐵人造、日華新、北東新、日產新、日特新、デイゼル、エタ新、神戸鋼 … [illegible]

京城府明治町一丁目 三和株式現物店 電話本局② 代表 6101 6102 6103 6104 6105 3922

七日午後二時調 △高▲安 … [illegible]

この世界的大飛躍を祝福せざらんと欲しても能はざる處であり之れが市場の人氣に反映せざる理由はないのである（つゞく）

國債 生保買に強調

【東京電話】金融情勢の好調竝びに生保の公債消化積極の形勢を眺めて引續いて好調を見せ內國債は何れも十錢乃至二十錢高佛價値は二十錢高と三伸したが米貨のみ値付ちより敗見されて六分半、五分半共に一圓を下押した

東京國債 ▲甲五分一〇二一〇▲第三五分一〇二、〇〇▲一四分一〇二、〇〇▲二四分一〇二、一〇▲十九時物―▲二十三年物九八、五〇▲二十八年物九八、二五▲佛貨四分一九六、九五▲米五分十三六九、八〇

期米 人氣强硬ながら 買氣は不振 買上發表を待つ

前場 今朝は株式高と阪地の小高商狀に買氣を刺戟し當一四四十錢中五十三錢先一圓八十錢と休暇前の止値より四錢高に寄付いたが吹値は買氣が添はずアトは運商八十錢から七十九錢所に保付き七十八錢と無味乾燥に前場を終了

後場 前場無活氣のあと後場は當一圓三十五錢中一圓四十九錢先は一圓七十五錢と二錢安に寄附二節七十六錢と下造り氣味であつた

地方筋が買ふ

この先物に付ては發會早々である のと新年關係で未だ格別注目に値する仕手はなく只小口筋の買ひに過ぎないが然し中限との開が案外薄鞘であるのと鞘の相場が一斤八錢七八厘を唱へ買物薄に伺引締らんとする情勢にある事から地方筋としては好く買物を獵らず模樣である現に今朝の手堅い商狀は主に斯うした買氣旺盛に依るもので思慮筋としては依然傍觀しも少し

採算點に達す

成行きを見た上で乘出さんとする手口が多い狀態であつた

最近正米と定期の鞘關係に付て見ると定期は三期共未だ採算の出合ふ米は一つもないが然し本日現物の出來値が三十四四十錢に定期の先物が三十一圓七十錢台付約四十寸の鞘を生じ漸く採算點に達して來たものである從つて今後は質方に於いてもそれ丈け有利になつて來たと同時に今後に於ける硬軟雙方の勝負に付いては大に制目に

京城府明治町 代表本局五一九一番

京城府明治町 源 山本源作商店

買人氣旺盛 … [illegible]

アジヤの黎明は特に來り戰局の進展と共に金融緩慢をバックにして取引所一齊に暴騰化して來た人氣株を先頭に物色…

米界六感 木浦全鮮一高

明けまして御目出度ふ 新甫三月限が何處も豫想外の薄鞘に生れた事は年末年始の暗り中政府の第二次買上げがあるだらうと思ふたのが タウトウ實施されなかつたのとその間地方面では荷動への氣味となつた爲に困るものである、然し米其物としては內鮮共に無相場は買物が海を呈し手堅い商狀を維持されてゐるので新甫の鞘花は米ければも相場はこの幾無鮮の際に海は許さないわけであるが問題はこの海鞘を眺めて人氣が買付いて來るか否か若しも買氣に逸るとすれば米は既に人氣が買偏いて居る際とて飛鞘も一考を要するらしい▲評者は新年の休みを利用して內地の米況を視察して來たが九州から關西方面にかけては不作と非常時に鑑み農家は一齊に買警ら各市場では底默鮮米が歡迎されてゐた▲何にしても米其物から云へば質を改量はなきものゝ過去三ケ月も上げ續けて來た揚句であるのと人氣關係も從來と變つて來た事は確かであるから茲許は硬軟双方共餘程自重して乘出す必要がある

値ひするものの如くである

木浦の相場が全鮮一の高値を演じてゐるため採算筋では當所を買進み木浦を賣り將來の鞘寄せを期待する者が少なくなかつたが何分木浦では有力者が買入れ深く買進んで居る關係上容易に鞘が縮小さらにない事から採算筋では主力筋で飛々賣米を準備し木浦で渡米を敢行すべく計畫せる者が少なくない從つて木浦に於けるこの當限には斯うした鞘取筋の渡米が敢行される事になし目外の渡米が八方から集中するものと注目を惹くに至つてゐる

米 仁川海岸町 京城黄金町 株 蔡紋七商店

仁川正米市況

	三等	四等	五等
新玄米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
多摩	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀坊主	[illegible]	[illegible]	[illegible]
穀良都	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸羽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
並玄米	[illegible]	[illegible]	[illegible]
白米 仁一等	[illegible]	角仁一等 [illegible]	[illegible]
新籾	一等 [illegible]	二等 [illegible]	三等 [illegible]
多摩	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀坊主	[illegible]	[illegible]	[illegible]
穀良都	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雄神力	[illegible]	[illegible]	[illegible]
陸羽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
龍山三等	[illegible]	忠州三等 [illegible]	[illegible]
鍾長三等	[illegible]	金汗三等 [illegible]	[illegible]
海州三等	[illegible]	鐵原三等 [illegible]	[illegible]
南鮮三等	[illegible]	天安四等 [illegible]	[illegible]
水原四等	[illegible]	平壤四等 [illegible]	[illegible]
小麥	間錢		
海州三等二	[illegible]	沙里院三等二 [illegible]	
釜山（下押）	[illegible]	四 二等 [illegible]	
大邱（軟弱）	[illegible]	一白 三等 [illegible]	
群山（小變）	[illegible]	一白 三等 [illegible]	
木浦（保合）	[illegible]	一白 三等 [illegible]	

蒲生三勇士 (66)

一龍齋貞丈演 木俣茂彌畫

薩摩の蠅を投ぐ

助『イヤ其れは私も江戶に出る、ならば左樣致すがよろしい、是れより何れの方角へ參る心算だな』

商『ハイ』

綱『左樣でございます、固より當ても無い雲の如く…何處と云ふ目的もございませんが、兎に角江戶へ出て其れより北國路へ入つて見ようかと思ひます』

助『イヤ其れは宜からう、然らば丁度今湯が湧いたから、風呂へ入つて參れ、今夜は寬いで一杯休め、足手を伸ばして緩くり寢み、明朝早く出立致すが宜い』

綱『有難う存じます』

ソコで風呂へ入つて、出て來ると酒肴の支度がしてあつて、其夜は酒を酌交して枕に着きました、翌る朝、伯父を初め一同に別れを告げて、住馴れた小田原を後に江戶を差して出立を致しました、別段お話もなく、途中一晩泊りまして、丁度目の昼方に神奈川の里、鈴ケ森へ掛つて參りました、不圖向ふを見ると波打際の所に二十四五位の商人體の男が手を付いて頻りに何かわびて居ると、道中差をさした四十位の男が威張んで手武似で話をして居る、スルとモウ一人四十恰好の男が居合腰になつて道中差の柄に手を掛けて若い男を睨んで居ります、其の樣子を見たので、傍へ近寄つて顏色を見ると四十恰好の男が威張んで居た男が、

○『エーお武家さん、お武家さん』

綱『何だ』

○『私共は先刻から此處へ來て話をして居るんで、人に聞かれて悪い話だから斯んな處へ來て話をしてるんで、惡々お前さん其處へ來て立つちやア困るぢやありませんか、どうか其方へ行つて下さい、惡々斯んな……』

綱『默れッ』

○『エッ』

綱『默れい、不埒な事を云ふな、貴樣達が話したい事があるなら、向ふへ行け、此處は景色の佳い所だから、是れへ立つて四方の景色を眺めて居るのだ、其れほど人に聽かれて惡い話なら、何處へでも行つて話をしろ、オイ／＼若いお商人』

商『ハイ』

綱『大分顏色が惡いやうだが何か間違ひでもありやアせんか』

商『ハイ有難う存じます、少々ノ少々……』

綱『何か知らんが身共が何事も引受けて遣はすから安心致せ、此の二人の者は其方の連れではなから、どうも怪しい奴だ』

商『ハイ仰しやる通り私の連れではございません、私の懷中の金を貸して吳れろ、貸さなければ殺して了ふといつて、今掛合はれて困つて居ります處でございます』

綱『ウム、さうだらうと思つた…』

…コレ貴樣達は護摩の蠅だな

○『エッ　飛られちやア仕方がねえ、覺悟をしろ』

とパッと引拔いて切つて掛るのを、ヒラリ身を轉したから、ヨロ／＼と前へのめつて來る奴を、ドーンと筋を蹴つたから、アッといつて打倒れて目を眩す、其の早業に一人の奴が、是れはとばかり驚く所を、手刀打つて持つたる脇差しを打落とし、胸元と帶際を握むと、目よりも高く差上げて、ブン／＼と打振り、ドドドーッと打寄せる波の中へドーンと投り込んだからダーッと引いて行く波に引かれて十間ばかり流されたが泳ぎの出來る奴と見えて漸々遠くの方へ上りドンドン逃げて了ひました

綱『アハヽヽ意氣地なしめ』

腰を拔かさんばかりに見て居た彼の若者。

商『貴所もまだお若いが、剛いお强い方ですねえ』

綱『イヤ拙者が强いのではない、先方が弱いのだ』

商『矢張り貴所が强いのでございます』

綱『お前は是れから何處へ參る』

商『ハイ江戶表へ立歸ります』

綱『然らば拙者も一緒に』

商『貴所が御一緒に行つて下さいますれば斯んな安心な事はございません』

日本評論

新年臨時號

一九三八年の世界及日本

三八年の日本
◎政界はかくの如く動く……和田日出吉
◎日本經濟の性格と動向……金原賢之助
◎農村はどうなる……近藤康男
◎三八年の財政……土方成美
◎事變第二年の財界……原祐三

（戰時統制の二年目、いつ何時の後に何人をすべきか）

三八年の國際關係
◎三八年の國際展望……田中直吉
◎三八年の日英關係……鹿島守之助
◎三八年の日ソ關係……茂森唯士
◎日獨伊協定の將來……神川彦松
◎現實化せる世界戰爭……小室誠

（一觸即發の危機にある世界は今何を擔ひ如何に動くか）

三八年の支那
今後の作戰……井上謙吉
◎その後の蔣介石……田中香苗
◎再分散後の國民政府……横田實
◎新政權と國民政府……坂西利八郎
◎南京陷落後の支那財政……木村增太郎
◎日支兩國民の相違……林語堂
◎支那遷都考……北村佳逸

定價七十錢（送料三錢）
東京京橋一丁目
日本評論社（振替東京六〇）

日本のその後◎日本の認識◎日本の將來……小林一三・荒木貞夫・武者小路實篤

その後に來るもの

三八年の世界動向
◎三八年の世界經濟……阿部勇
◎アメリカ經濟……早瀨利雄
◎スペインの將來……板倉進
◎地中海……益田豊彦
◎ソ聯邦はどこへ行く……外山龍三
◎三八年の世界景氣……小島精一
◎ファシズムの將來……小山忠夫

三八年を動かす人
◎世界を引づる人……板倉進
◎政界・軍部……江渡健二
◎財界……町田六郎
◎思想・文壇……味方但馬

三八年の文化
思想と思想統制……杉森孝次郎
三八年の文學……新居格
新聞はどうなる……蓬見一
三八年の興行界……村山知義

東洋平和の戀……倉百三
天の夕顏……中河與一

附錄 支那事變全史　蘆溝橋から南京陷落まで

かくあるべき日本
室伏高信
（日本の進むべき道、新しい時代が創造する世界の秩序とは何か…）

京城日報　朝刊
發行人兼編輯人　藤谷　一　寛
印刷人　小川　三之介
京城府太平通一丁目
發行所　合資會社　京城日報社

法人登記公告

[illegible]

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院華川出張所

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院華川出張所

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院原州支廳

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院楊平出張所

法人登記公告

[illegible]

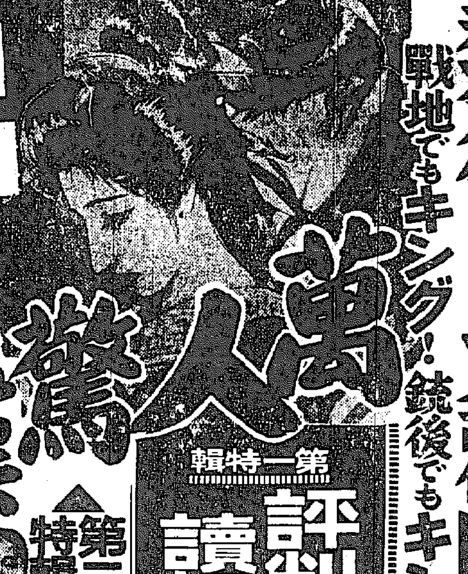
京城地方法院横城出張所

商業登記公告

[illegible]

全州地方法院舒川出張所

見よ！眞劍熱烈の大編輯！キングは面白い！面白い上に大感激!!



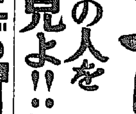
キング

二月號（六十錢）

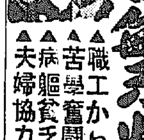
熱狂！大歡呼！毎號嵐の如き大賣行！
戰地でもキング！銃後でもキング！近時ますく讀者大激增！

萬人驚嘆！五大特輯

第一特輯　評判小說家讀切り腕くらべ
▲元祿異聞　江戶の雪……邦枝完二
▲純情勝利　妹の淺黃服……竹田敏彦
▲仁義血涙　悲戀女仁義……山岡莊八
▲謎の犯罪　猿と死美人……横溝正史
▲劍豪秘話　算盤劍術……湊邦三



▲第二特輯　立身出世繁榮大特輯
此の人を見よ!!
この努力！この心掛け、眞に萬人處世、修養、奮鬪の活模範!!



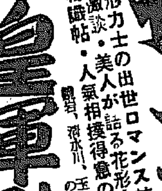
▲職工から一千萬圓の大長（ナショナルランプの松下幸之助氏奮鬪傳）
▲苦學奮鬪！二十五歲で醫學博士（英學界に活動の野口英世博士から）
▲病軀貧乏と鬪って天晴れ審查員（かち得た實力の名譽を）
▲夫婦協力の話！有名な大商店主（血と汗と涙の努力）

▲第三特輯　滑稽讀切り小說傑作集

戀の劇作家　佐々木邦作
ヤニマ喧嘩　今井一朗作
飴ん棒と戀　鹿島孝二作

第四特輯　壯烈！支那事變大特輯
キングの大特輯は、事變の事が一番よく分ると、戰線を通じて愈よ大評判
▲支那事變大畫報（第一輯より第三輯まで）
▲敵陣總崩れ！上海南京戰線壯烈實記
▲進擊又進擊！北支戰線壯烈實記
▲山西戰線從軍撮影行……梶入道
▲事變ニユース映畫撮影の冒險座談會

第五特輯　相撲大特輯



花形力士の出世ロマンス・結婚ロマンス・花形力士の美談・感激談・美人が話る花形力士・褌かつぎの内幕話、角界物識帖・人氣相撲得意の妙技大畫報等……

▲皇軍慰問面白大會（落語あり漫才あり漫談あり珍談あり浪花節あり……）

▲私は斯く思ふ……瀧正雄
▲母の力……清水谷恭順
▲濠洲より歸りて……鶴見祐輔
▲時局漫畫と時局川柳▲人傑讚歌……吉井勇
▲キング大娛樂園▲漫畫大レヴュ館

將棋新名人　木村義雄

讀者慰安　特別大懸賞　大當り
（高級蓄音機、時計、ラヂオ、新春向御婦人用品、キングポータブル蓄音器……）

武俠小說　浮名紅梅……川口松太郎
悲劇小說　日本の妻……竹田敏彦
仇討小說　魔粧佛身……吉川英治
股旅小說　駒下駄道中……原巖

怪奇探偵　大暗室……江戶川亂步
大岡政談　本町小町……神田越山
男心女心　薔薇競技……細田民樹
武勇戀愛　乳房祭……小島政二郎
滑稽諷刺　青春オリムピック……中野實

待望の大傑作出づ
あいえんきやう
愛怨經（淺原六朗）
あゝ儚ない運命と戀の冷い温床に咲く涙の花！

定價六十錢　發行所　東京小石川　大日本雄辯會講談社　振替東京二九一〇

香港・重慶に 恐怖時代來る

停戰派の策動に對して 主戰派、暗殺團派遣

【東京支社特電】パネー號事件の解決に第三國介入の不可能なることを漸く認識すると共に神速なる皇軍の山東進擊に支那財界要人を極度に動搖し香港を中心に歐米派、財閥派の停戰策動が猛烈に行はれ、その黑幕は宋子文といはれ抗日派との相剋は益々深刻化し支那は今や血を血で洗ふ慘禍を豫測せしめるに至つてゐる、即ち蔣政權內に隱然的勢力を加へつゝある陳誠を中心人物とする黃埔系軍人は、廣西派並びに共產黨と組んで飽くまで抗戰を主張し、蔣介石の消極主義は歐米派、財閥派の策動なりとし最近停戰派の策動打ち壞しのため香港へ廿名、重慶へ三十名の暗殺團を極秘裡に特派潛入せしめたと傳へられ、血腥き恐怖時代現出の前觸れが一市を無氣味に脅かしてゐる【寫眞上は宋子文、下は陳誠】

新設の厚生省大臣 文相の兼攝に決定す

【東京電話】新設厚生省大臣は木戸文相の兼攝に決定した【寫眞は木戸文相】

文相兼攝となる迄

【東京電話】新設厚生省の初代大臣は木戸文相の兼任と決定したが厚生省の專任大臣には最初自薦他薦を合せ十指に餘り押すなくの盛況であつた、然し近衞首相は厚生省の新設を機會に現下の非常時局に對處するため內閣の補强といふことを考へ單なる厚生省大臣といふよりも國務大臣としての大物を厚生省大臣として迎へようとし先づ參議池田成彬氏に白羽の矢を立て內々交涉を進めてゐたところ池田氏は健康勝れざるの理由を以つて斷つたので、更に各務鎌吉氏を起用せんとしたが各務氏も同樣就任を肯んぜないので今度は政界方面より大人物を物色せんとして候補に上つた前田米藏氏にしろ安達謙藏氏にしろ種々の事情から入閣困難となつた結果、結局兼攝といふことになつた、兼攝となれば近衞首相の兼攝が一番よいわけであるが首相は健康勝れないのと時局多端の折柄首相の兼攝は至難なので木戸文相の兼任といふことに落着いた譯である、木戸文相の兼任であれば議會に入つてからも主管の文部大臣の方は大した繁忙といふこともあるまいから、これで議會中は押し通し議會終了後適材を詮衡して專任大臣を置くことゝなるらしい

歸順の土民軍 敗殘兵を討伐 激戰一晝夜に及ぶ

【石家莊六日同盟】曾て宋哲元軍の勢力下にあつて我軍に抵抗した河北南方の土民軍は皇軍來續々歸順しつゝあつたが此等歸順者は更に一歩を進めて自發的に敗殘兵の討伐に當ることになり大屯集にあつた歸順土民軍陳介夢の率ゐる一千名は四日南皆(河北省南部)に於て宋哲元麾下の河北保安隊第一旅に對し攻擊の火蓋を切り激戰一晝夜に及び戰死傷者十二名を出したが遂に敵を擊退しまた[illegible]の率ゐる歸順土民軍も五日東昌(山東省南部)附近で敗殘兵を攻擊し之を擊退した

漢口を猛爆擊

【上海六日同盟】渡洋爆擊部隊の〇〇機は六日午後一時半烈風を衝いて漢口飛行場、格納庫、兵舍、各軍要事施設に巨彈を浴せ多大の成果を收め全機無事歸還した 更に千田、三木兩部隊の〇〇機も之れと時を同じうして漢口に飛び相呼應して猛烈な爆擊をなし多大の戰果を收めた

濟寧の敵を猛擊

【濟南六日同盟】四日兗州を占領した〇〇部隊は五日午後濟寧に據る敵を猛擊中である

航空隊爆擊

【上海六日同盟】海軍航空隊は昨五日南北に分れて膠濟鐵道及び津浦鐵道兩沿線に飛び膠濟沿線においては膠縣、諸城、高密附近の敵陣地及び輸送自動車に爆擊を加へ又津浦沿線においては[illegible]附近の鐵道線路を爆破何れも全機無事歸還した

中華臨時政府 初の國務會議

【北平六日同盟】元旦を期して各部重要人物の決定就任を終つた中華民國臨時政府は六日午前十時より行政委員會に於て本年第一次國務會議を開催し諸種の重要國務に關し討議を行つた、殊に國政の基本たる財政の確立に關して種々の意見交換が行はれた、近く政治機構の整備擴充と相俟つて財政部門の强化を圖ることに決定した模樣である

ピ英國武官 祝意を言上

【東京電話】イギリス大使館附武官ピゴット少將は六日午前參謀本部において閑院參謀總長宮殿下に拜謁、イギリス陸軍を代表し左記の如き年賀の祝辭を言上した

私は茲に新年に際しイギリス陸軍參謀總長の命令により總長宮殿下並に貴國陸軍に對して年賀の祝意を表することを光榮とするものでございます なほイギリス陸軍將校一同より謹んで年頭の御挨拶を貴國陸軍大臣より奏上下さることを御願ひ致します

昭和十三年一月六日
イギリス大使館附武官 ピゴット少將
參謀總長宮殿下

工部局邦人 職員增加問題 英に多大の衝動

【ロンドン五日同盟】日本の上海工部局に對する日本職員增加要求は多年英國の行政を獨占し來つたイギリスに對し多大の衝動を與へてゐる、日本の要求に關する詳細な情報は未だロンドンに到着してゐないがUP通信社ロンドン支局は五日信ずべき筋の情報として日本の詳細な要求が判明次第英米兩國政府は同問題につき協議を開始するだらうと報じてゐる、消息通方面では

現在上海の情勢を急激に變化させることは危險である、租界には支那避難民が多數入り込み種々な困難が增大してゐるから警察行政は非常な專門家の仕事であつて慣れない者では迚もうまくやつて行けるものではない

といつてゐる

產金事業遂行に 勞働者廿六萬動員 經費は追加豫算で

大野政務總監、水田財務局長の[illegible]折衝による戰時體制下の朝鮮總督府明年度豫算は圓滿に纏まり、施政以來最高記錄たる五億五百萬圓といふ巨額に達したが、本府では第七十三議會の協贊を經て尨大豫算を基調とした國策的大事業の遂行に取りかゝることになり、これが施設、方針は新年劈頭即ち六日午前十一時から開かれた本府局長會議で協議を行つた、而してこの豫算による年度更りからいよ〳〵起される主なる國策事業には總額豫算三億圓、五ヶ年計畫事業たる產金事業があるが、實施となれば全鮮各鑛山で働いてゐる十六萬の鑛山勞働者を總動員して約十萬人の不足を生ずるので本府鑛山課と本府社會課が協力して、勞働調整費約九十萬圓を追加豫算に計上し、不足の十萬人を併せ合計二十六萬人の鑛山勞働者を全鮮から集め、さらに勞働者の周旋なる輸送及び指導監督に乘り出し、產金增產計畫の完全なる遂行を期することになつた

新民會役員決定

【北京六日同盟】中華民國新民會は六日中央部の重要役員を左の如く決定發表した

新民會副會長 張燕卿
同中央指導部長 繆斌
同中央指導部總務次長 小澤開策
中央指導部教化部長 宗 外

武者小路大使 香港で語る

【香港六日同盟】前駐獨大使武者小路公共子は六日ドイツ汽船ポツダム號で香港着、出迎への記者に左の如く語つた

ドイツ軍人が多數支那に入つて支那の作戰を指導してゐることは聞いてゐる、本國政府もこの處置には非常に困つてゐるやうだ、今後彼等が歸國しても正規軍人として編入されることは不可能と見られてゐる、中にはドイツ人で支那に歸化した者もあるのでどうしやうもないことだとしてゐる、彼等は最初日本軍を非常に甘く見てゐたやうだ、上海は一、二年持ちこたへると信じ本國政府にもこの旨報告してゐたやうだが、僅か一ヶ月で陷落した程で非常に認識不足が多い結果本國でも問題としてゐない、次にドイツの對支武器輸出は本國政府も極力取締つてゐるがハンブルグ邊りからこつそり取締りの目を免れて積出されるのが多い、但し其數は從前に比し大分減つたと思ふ、橋梁材料や自動車その他戰爭に關係ない貿易品は止める譯にはいかないがドイツの支那貿易は近來萎縮し[illegible]、が今後日支事變がドイツの對支貿易に及ぼす影響は少くない、一般ドイツ國民にやはり極東の時局收拾は日本がやるべきだと信じてゐる

長崎、香港間 電信突如不通 上海、香港間で切斷

【長崎電話】南支那の通信界に重要な役割をつとめる大北電信會社の上海、香港間海底電信線は上海中繼によつて長崎、香港間直通線同樣に利用され、內地、香港、南洋方面に對する重要電信線とされてゐたが六日午後一時突然香港、上海間において切斷され不通となつた旨長崎電信局に通知があつた、これによつて今後香港方面の電信は全部シベリア、ウラジオ經由となる爲め大なる支障は免れない

敵に和平の色あるも 我は斷乎所信に邁進 四相會議で懇談一致

【東京電話】政府は六日四相會議の結果に基き同日午後四時內閣書記官長談の形式をもつて左の如く發表した

內閣書記官長談=政府は南京を失つて以來奧地に入り頻りに虛勢を示しつゝある最近の情勢を判斷するにわが國の威力と國民の決意とは固きものあることに恐れをなし和を求めんとする意向漸く顯著なるものの如くである、しかしながら我方では東亞百年の和平保障を求めんとすればこそ今次聖戰に多大の犧牲を拂ひつゝあつたのであつて若し支那側が如實に反省の眞意を示すなら兎に角我方としてはあくまで所期の目的達成に邁進すべく、今後のこの決意の下に百般の對策を講ずることにつき總理並に陸、海、外三相の間に隔意なき懇談を遂げた

更に三億圓戰時增稅 休會明け議會に提出

【東京電話】休會明け議會に提出さるべき臨時軍事費特別會計追加豫算が幾何に達するかは今日のところ未定であるが抗日支那を徹底的に膺懲すべく長期戰を覺悟してある政府としては戰費として相當巨額の經費を計上すべく豫定してゐるのでこれらの財源についても單に公債のみに依存することは妥當ならずと認め戰時に於ける臨時的增稅を斷行するに決定した、增稅額は約三億圓見當であるが、そのうち一億圓は既に實施してゐる北支事件特別稅の施行期限延長を見るものとされてをり今後大藏省に於て成案を急いだ上稅制調查會に附議してその承認を求め休會明け議會に法律案として提出するはずである

一般會計繰入れ額

【東京電話】臨時特別會計を除く明年度各特別會計豫算は十一日の閣議に附議される豫定であるが、一般會計と特別會計の調整が叫ばれてゐる折柄明年度に於て各特別會計より一般會計に繰入れる金額は總額九千七百萬圓(大藏省預金部を含む)で本年度の特別會計繰入金六千七百八十九萬圓に比して二千九百十一萬圓の增加に當つてゐる

海軍始觀兵式 盛大に擧行さる

【橫須賀電話】橫須賀鎭守府の海軍始觀兵式は六日午後一時三十分から橫須賀海兵團練兵場で海陸空の精鋭參列し盛大に行はれた、當日參列部隊は、海軍各學校から選拔された陸戰隊〇〇〇〇名は鎭守府司令長官百武大將の閱兵を受け海兵團長副島少將の指揮で新春の陽光に銃光燦然と輝かせつゝ壯觀な行進を行へば、堀江少將指揮下の海軍航空隊の精鋭二百機が爆音高く上空に飛來してこれに參加、空陸相呼應する絢爛繪卷をくり擴げつゝ同二時半觀兵式の幕を閉ぢた、なほ海軍航空隊の各機は分列式後引續き京濱地帶を經て帝都訪問飛行を行つた

陸軍始大觀兵式 豫行演習行はる

【東京電話】新年の春を飾く陸軍始大觀兵式は八日代々木練兵場に於て擧行されるのでこれに先立ち六日午前十時から同練兵場で今年初めて晴れの觀兵式に參加することになつた陸軍の威力戰車五十臺を加へて合計一萬七千餘の受閱將兵が諸兵指揮官中村孝太郎中將指揮の下に『風林』による閱兵分列の豫行を行つたが集中將の指揮する陸の精鋭九百八十機が五個隊に分れて地上部隊の分列に參加壯觀を呈し同十一時二十五分終了した

明朗山西の建設に 〇〇部隊の偉功 寒風衝いて共匪大討伐

太原陷落後代縣中の〇〇部隊は果然十二月二十一日より年末の寒風を衝いて大討伐を開始し輝かしき效果を收めたが最近の狀況次の如し

【一】換天、平定中間の馬坊鎭、松塔鎭附近山中に蟠居の共匪を交へた數千の敗殘兵は鐵道沿線を妨害すること屡々なるを以て小林部隊に討伐計劃を進め不意に急襲した、即ち二十一日小林部隊主力は平定及び壽陽より、また騎兵は平地より山根部隊が各分進、四方より巧に企圖を秘しつゝ前進し廿二日松塔鎭にて千五百の敵を攻擊し約五百の死體を遺棄して潰走せしめ山根部隊は道坪鎭、白波頭にて約二百の敵を擊破し二十三日馬鎭を占領す

【二】小林部隊の主力は反轉して南進し高田部隊と協力して昔陽方面の討伐をなし二十三日松子嶺一帶の敵を殲滅した

【三】山根部隊は反轉して森本部隊及び和薗部隊と三方面より前進、大谷東方地區村落に散在の共匪を殲滅、小石頭一帶の敵を掃蕩したり

【四】かくて各方面共極めて效果を收め二十五、六日夫々終了し約四、五千の敵は數百の死體を遺棄し遠く南方に退却したが

【五】討伐の外各部隊は夫々新政府に合流する縣政府の樹立援助宣撫工作に寧日なく壽陽、平定、祁縣、大谷、楡次等逐次縣政府成立之を援助し或は日語學校を開き日本語の普及につとめ既に君が代を合唱する小學校さへあり日增しに明朗山西の氣分高潮しつゝあり部隊は之が指導に年末も年始もなく又た施療救民救恤等も大に進展し民衆も續々歸還し各城內は日增しに殷盛に向ひつゝある

山西中部に 防共親日熱澎湃

【石家莊六日同盟】天險に據る共產軍殘兵は依然執拗に抗日擾亂を續けてゐる、山西中部方面でも最近では我方に歸順するもの日々續出してゐるが長治鎭(太原東南方八里)は討伐した結果附近各縣の村長が率先して歸順の途を開き從來の赤化抗日教育を根本的に改め完全な親日教育を行ふこととなり新年早々から新しい方針で授業を開始した、たほ右各村長は今日たは速にも日本に抵抗する敗殘兵によつて治安を攪亂される事は山西の復興に非常な障害を來すので自分の手で警備に當り敗殘兵の掃蕩をする固い決意のもとに各村に自警團を組織し匪賊敗殘兵の討伐の第一線に立つことを決議し我軍の訓練を受けたいと申出で目下猛烈な訓練を受けてゐる

國民黨神戶支部を解散

【神戶電話】かつて蔣政權の母體として隱然たる勢力を持つてゐた中國國民黨は支那本國においても既に名のみの存在となつたので在外神戶國民黨支部は抗戰來支部解散を協議の結果支部員二百餘名は一人殘らず脫黨を表明した、これがため神戶市神戶區下山手三丁目の支部では書類一切を燒却、什器の處分を終つた上この程本國黨本部に宛て支部員脫黨による支部解散の通告をなした

兩農民組合合併

【東京電話】社大系日本農民組合總同盟(會長鈴木文治氏)と全國農民組合(會長杉山元治郎氏)との間に合併問題が持ち上り兩組合の幹部は極秘裡に片山哲氏の事務所で會合協議を重ねてゐたが五日夜の會合で正式合併を決定した

水飢饉 興中公司乘出す 江南の各地

【上海六日同盟】上海、南京、杭州、無錫など江南の戰爭各地は何れも水道を破壞され、殘留難民は水飢饉に惱まされてをり最近避難民の復歸者增加に伴ひ、水道の復舊は一日も忽がせにし得ないので上海方面軍では興中公司をして至急之が復舊に當らしめることになり興中公司は取あへず內務省技師川口恒介氏外二名に委囑して南京に派遣する外引續き上海、杭州などにも數十名の專門家を急派し、至急復舊を圖ることゝなつた

杭州附近の 敗殘兵掃蕩

【杭州六日同盟】五日杭州城外西方三里の地點殷家村に〇部隊長の率ゐる敗殘兵約八百名が現はれ掠奪暴行中との急報に接し〇〇部隊では直ちに討伐隊を派遣、目下掃蕩中である

人

◇玉名友彥氏(京城地方法院檢事正)九日より『のぞみ』で旅行の筈
◇神山桐氏(南滿洲鐵道、支配人)新任挨拶のため六日來訪
◇李民熙氏(南銀審查課長代理)同上

四日の本府御用始式が終つてから職員の大部分は例年の調子で何氣なく歸つて行つた▲其後のガランとした日緊殿に殘つてゐる二人があつた▲南總督と政務大切と愛嬢の報にも外列席せず傷心をグツと呑み込んでその日正午に歸城した大野政務總監だ▲近藤秘書官が總督に『式も終りましたから官邸へお歸りになりましては』とすゝめると▲總督は『いや今日は御用始だ、だから退廳時間迄殘つて仕事をします』と大切な公務に餘念がなかつた▲この總督、この總監▲『偉くなられる方は新年早々から心掛けが違ひますな』と守衞諸君が感銘深さうに語り合つてゐた

早稻田大學の講義錄

內容見本 請求あれ

ハガキで請求あり次第何人にも直ぐ送る。

皇紀二千五百九十八年、本年こそ我が帝國が、名實共に東亞の盟主として一大躍進を成すの時だ。第二國民として、苟くも志ある青年諸君は、諸君の前途に荷せられたる重大責務を自覺して、本年こそ此の完璧の教育機關につき、確乎たる基礎知識の修得に努めらるゝやう切望する。

本大學創立者 故大隈侯
總長 田中博士
名譽總長 高田博士

中等學校程度

講義	期間
中學講義	月一回・前後期各一年
商業講義	一學期月一回 一年半修了
高等女學講義	一學期月一回 一年半修了
電氣工學豫備講義	一學期月一回 一ケ年修了

專門學校程度

講義	期間
政治經濟講義	一月一回廿冊 一年半修了
法律講義	一月一回廿冊 一年半修了
文學講義	一月一回廿冊 一年半修了
建築講義	一月一回廿冊 一年半修了
電氣工學講義	一月一回廿冊 一年半修了

內容見本は必ず自分の望む講義錄を明記して申込まれたし

東京牛込 早稻田大學出版部
振替東京一一二三・電話牛込三四五

社説

千載一遇の聖業

南總督は、本府御用始式の訓示に於て、『歴代　天皇を首め奉り、父祖先輩の遺業を完成し、且つ東亞民族子々孫々にまで、平和の樂土を相續せしめんとする此の千載一遇の偉大なる聖業に、身を以て貢獻する感激の下に、内鮮一體官民一致の結束の力を以て統治の美果を擧げ、銃後の任を完うして行く此の知行合一の態度を、私は各位に要求するものであります』と結んで居られるが、恐らく全島二千三百萬同胞一致の感激であり、同時にまた信條でもあらうと信ずる。皇國日本の念願は實に人類世界に平和を建設することであり、民衆に幸福を享樂せしむることである。皇道を宇内に宣布し、天業を恢弘するとは、實に此の大義の實踐遂行に外ならぬ。世界は今や從來の秩序を失ひ、新秩序の建設を熱望し、同時に平和の新地盤の確立を希求して止まぬ。日本は實に此の確乎たる平和の地盤を確立し、新秩序を建設すべく、偉大なる聖業に貢獻しつゝあるのである。

×

而して此の新秩序の中心をなすものは、實に我が國體の精華そのものであつて、萬世不動のものである。此の國體觀念は二千三百萬半島同胞の心髓に徹底し、山川草木森羅萬象の上にこれを顯現せしめなければならぬ。内鮮一體とは實に此の事を意味するものであつて、皇國臣民となり切るところに大義の徹底を見るのである。そのためには、啻にこれを教育の力にのみ俟つべきでなく、全生活、全環境を擧げて、國民精神の徹底に努力するところがなければならぬ。中外の情勢を察觀するに、實に日本の如く三千年不動不變の皇道精神を以て一貫した國はなく、正義一徹の行動を以て終始したる國はない。而して皇國臣民が、この光榮ある歴史と傳統とを體得して、これを祖先のために活かし、また子孫のために發揚することを以て旨として來たことは、皇國臣民の團結を能く固くし、犠牲を益々堅固ならしめた所以である。

×

皇軍の勇武は實に世界を驚倒しつゝあるが、その勇武の因つて以て發し來る所以のものは、その平素の熱誠なる訓練に因るところ寔に絶大であるけれども、三千年傳統の精神氣魄こそ、その勇武の淵源であると言つて然るべきであると思ふ。而してこの精神氣魄こそは、獨り軍人のみならず一億同胞に共通するところのものであつて、此の擧國一貫の精神氣魄こそ皇國の宇内に飛躍する原動力である。今や時局は益々重大にして、今後一層堅固なる勝利を以て邁進し、最後の勝利を獲得しなければならぬのであるが、我等は此の際に於て『戰爭の最後の勝利を決するものは彈丸にあらずして、精神なり』といふ名將ヒンデンブルグ元帥の言葉を玩味して、皇國臣民不動の精神力を發揚しなければならぬ。そして此の千載一遇の聖業に貢獻し得るの機會を有つたることの光榮と感激とを感謝しなければならぬ。

時局座談會【3】

わが公明態度を認識させる絶好機會

昭和十三年の日本

出席者（いろは順）

民政黨顧問　富田幸次郎氏
前調査局長官　吉田茂氏
陸軍中將　建川美次氏
　　十河信二氏
法學博士　下村宏氏
【本社側】御手洗副社長及び東京支局記者
——十一月廿日・東京築地瓢亭に於いて——

御手洗　どうですか、吉田先生、結論は御同感ひにならぬやうだが、新聞が多少遊つて居らんやうですね。

吉田　新聞でも雑誌でも見透しと云ふものを大變氣になつて見透しを與へれば國民が安心するだらうと云ふやうなことで、其處に重點を置いて居られるが、實際今度の事變の結果が何處まで行くかと云ふことは恐らく神様でなければ見透しは着かぬと思ふ。僕の如きは素人論より更に一段下の書生論だが、こんな見透しを氣にするよりも此の事變の意味が何處にあるかと云ふことを日本國民が自覺することが一番大事だと思ふ。どうして此處まで來たかと云ふ、過去を振り返つて見ることが一番大事だ。それが日本國民の覺悟が決まる基礎になるのぢやないか、古いことを言ふやうだけれども、私として見れば極めて近いことゝ考へるのだが、西郷先生の征韓論も、日清戰爭が起り、日露戰爭が起り、滿洲事變が起り、さうして今度の支那事變が起つた、其の間のことをもう一遍茲に日本國民は襟を正して考へて見る、茲に日本の使命と云ふものを朧げながら掴み得ると思ふ、成可くそれは事を起したくないと云ふことは勿論だが、日本が無事のみを希ふとすれば、それは無事を得る途もないでもないと思ふが、それは例へばヨーロッパで言へばスイスとか、デンマークとか、寔にこれ等の國々は行つて見てそれは平和的な國だと羨しい程こぢんまりと立派に纏まつて居る、あゝ云ふ方向に日本が止まつていゝのならばそれは無事を希つて宜しいと思ふ。併し日本は決してさう云ふ國ではならぬし又なり得ないと思つて居る。どうしても生々發展と云ふことが日本の國の建國以來の使命だと思ふ、今まででも途中何遍失敗したか分らぬ、或意味から云へば、征韓論も失敗であつたかも知れぬ、日清も日露も失敗であつたかも知れないが、そしてそんなことは昔に遡つて見ても幾らも例がある。失敗しても〳〵日に新たに伸びて行くと云ふことが日本の使命である、御勅語に日本は東洋の安定力たる實を擧げなければならぬと云ふことを仰せられて居るが、この御聖旨が國民の腦の中に充分に入り込んで居るかどうかを私は疑ふ、さう云ふことを深く覺悟して且つそれをして行かうとすれば前途に色々な障礙のあることは已むを得ない、最近には其の障礙を第一に滿洲事變で乘り越した、當時の識者と云ふ者はそんな餘計なことをせぬでも宜いと云ふ風に教へて居る人もあつたかも知れぬが、幾ら利巧な人が無理な途を教へてもあゝならざるを得ない所に日本つて左の力があると思ふ、而して一旦滿洲事變が起つた以上は日支事變が起ることは必至の運命だと思ふ、成るべく摩擦のないやうにして結末が着けば宜いが、中々東洋が日本の世話になつたらどう云ふことになるかと云ふことに付て、支那人なり歐米各國人を納得させるといふことは容易に成就することではない、御互が考へて居る以上に向ふは色々の疑を持つて居る、そこに支那に對しても大きな摩擦が起つて來ることは止むを得ない。そこで今度の事變を速く解決する爲にも滿洲を立派に治めて見せると云ふことが絶對に必要である。北支のことに付ては餘り力瘤を入れてはいかぬと云ふ富田先生の御話だが、今度の北支や日本占領區域にも立派な共存共榮の實を擧げて見せると云ふことが必要である、領土を取らないといふことは一番利巧であるし、私はそれが本筋であると思ふが、今までのヨーロッパ各國の海外發展植民政策の跡を見ると皆相手民族から搾取して居る、資本主義の犯したと同じやうな錯誤を東洋に對して加へて居る、併し日本の方はそんなのぢやないぞと云ふことを御詔勅に仰有つて居る通りに（今日までにも若干其の事實を示されて居るとは思ふが）之をもつと擴張實行して見せる必要がある。新しい日本の海外發展の方針はどう云ふものであるかと云ふことを支那人にも世界人にも見せてやる必要がある。さう云ふ理想を實現することの爲に日本國民が本當に國運を賭して戰はなければならぬことであるけれども、その理想は中々向ふではさう受取つて呉れない、其處に色々な摩擦が起ることはこれは止むを得ないのである、從つて既に向ふがこつちの眞意を理解しないで斯う云ふ狀態になつた以上やる所までやらなければならぬ、併し矢張り根本の心持は慈しみを基にしたものでなければならぬ、そしてこの理想を行つて行く上についてどこまでも矢張り相手の降參するまで、兎に角叩きつけても抵抗の氣力の殘らぬやうにする必要がある、さうすれば支那は兎にそうぢやないかと思ふが、支那人は特にさうだと思ふが徹底的に叩きつければ存外にこつちの言ふことを聽く、そしてこつちのさう云ふことを聽き行ふことを見ると今まで世界各國がやつて居たやうな、所謂歐米流の侵略主義をやるのぢやないと云ふことが始めてよく分ると思ふ、卽ち支那が相手は勝手だらうが、又支那を誰かやらうが、日本としてはそれだけの腹だけは決めて掛らなければならぬ、それだけの覺悟があれば其の時々の仕方、計畫とか、或は經濟政策、通貨政策などと云ふものは、それは時の宜しきに從つてやつて行けば宜いので、それを一々此處で俺は斯うやる、俺は斯うやると言つて議論して居つても始まらぬと思ふ

毎月十八日は鐵道愛國日　新に制定さる

九月十八日を鐵道記念日と定め鐵道報國に邁進してゐる鐵道局では、さらに今春から毎月十八日を〃鐵道愛國日〃とし驛、所、場の從業員等はいづれも代表をあげて朝鮮神宮に參拜、皇國の興隆と鐵道精神の振作に努めることになつた

夕刊後の市況

◇……大阪短期取引所前場引

大新	九九四七	一〇高
新東	一六六四丁	一〇安
鐘紡	二七三四五	一〇安
日産	八五四五	三〇高

◇橫濱生絲後場引　當　六六九、〇　先六六七、〇

◇……福井人絹後場引　當　六七、九〇　七一、六〇

動く東亞の新情勢

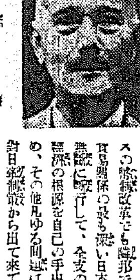
擡頭する新亞細亞運動【八】

松田生

今度の日支事變は表面から見ると日本と支那との戰ひであるが、その裏面を覗へば日本を壓迫せんとする白色人種へ對する日本の反撃である、卅餘年前の日露戰爭に吾々の父兄先輩は祖國の運命を賭けて戰つた、その前の日清戰爭もさうした幾分の意義を持つが、この日露戰爭こそ皇國日本が白人種ロシアを反撃した人種戰であつて世界史を飾つたはじめての有色人種勝利の歴史であつた、それが卅餘年後の今日蔣政權と中央軍に名を假りて挑みかゝり、支那全土から日本を締め出さうとかゝつたのが今度の日支事變なのだ、その裏に英、露が蹶つてゐることは日本人の全部が知つて居る、表面のロボット蔣政權よりもその裏の英、露を擊破する決心と覺悟こそ吾々にとつて一番大切なことなのだ、事變の經過を見ても南京陷落で一段落となり、續いて戰ひは第二段の徹底抗戰へ進みつゝある。私は前にも述べたやうに蔣政權の陷落は既に時の問題となつてゐる、が彼が長期抵抗をやる可能は、裏に英、露があつて、凡ゆる作戰を用意してゐることを覺悟せねばならぬ、南京陷落の祝捷もよいが、これは今事變の三番叟であつて決して大詰めではない、三番叟を見て歸へる芝居見は本當の芝居を知らぬ者である、これからが芝居の本筋に入るのであり、今まで樂屋裏から指圖してゐたイギリス役者がどの幕から顏を出すか、ロシア役者が馬の足から主役になつて打つて出るか、いつ何時彼等が顏を出さうとも決して驚かないだけの覺悟を今からチヤンと決めて置かねばならぬ

☆……

今事變は蔣政權を徹底的に擊破壞滅させても決してそれで終りではない、蔣政權が支那から消え失せてもその後には人類の敵赤色ソ聯の思想的根を卸し、それに英國の投資七十億の經濟的利權が物を言ひたがつてゐる、いや既に戰禍が上海に飛んだ際、日本をいの一番に牽制したのは英國であつたではないか、駐支大使ヒユーゲツセンが日本空軍の空襲を受けて重傷したといふ英大使重傷事件、續いて英の對日抗議、これは一體何を意味するか、ハツキリと日本牽制を始めたことではないか、果してヒ大使が重傷したのが眞實であつたかどうか、日本人の誰がヒ大使の重傷を見たものがあるであらうか、一切の日本側の面會を避けて繃帶を裝ひコツソリとシンガポールに逃れたではないか、重傷なれば傷痕もある筈だ、餘りにその詐欺の態勢に驚愕するのだ、小學、中學の教育で私共は英國を紳士の國と教つて來た、どこに紳士的良心があるかを疑ひたくなる、これが上海戰當初の態度であつたが、その後どの位イギリスは日本軍の進撃を妨害してゐるか、上海戰線に出征してゐる勇士達の頭の中には敵はイギリスだといふ恨みが徹底的に喰ひ込んでゐる筈だ、海軍にしろ我が陸軍の進撃區域内へ軍艦を盛んに動かしてデモをやり巧妙に作戰の妨害をしてゐるではないか、國際的には九ケ國會議の招集の黒幕となつたのも、英國であり、現に米國を引張込んでの日本牽制運動もイギリスである、何が故にイギリスが日本牽制に躍起となつて血の道をあげてゐるか



（寫眞は日本牽制の役者ヒユーゲツセン大使）

☆……

勿論支那に於ける英國利權の喪失といふ搾取の足場を失ふ問題もあるが、それよりもつと大きい問題は英の東洋植民地卽ち英領インドを始めシンガポールを中心とする南洋方面の英國勢力の脅威といふ重大問題と世界勢力の現狀維持を脅かさんとする精神的關係から來てゐると見られる、現狀打破に進む新興日本こそ英國にとつては東洋に於ける眼の上のこぶであり、強敵である、だからして英國が今日まで取つて來た東洋政策を見るならその根本は全部對日壓迫を基準として樹てられて來たインドを始め英領植民地は高率關税の障壁を設けたり、その他の方法で絶對に日本品の入國を禁止し、日本品のロツク・アウトによつて日本貿易に打撃を與へ一方自國製品を高値に賣りつけて被壓迫民族から搾取してゐる、支那に於いても排日貨の裏には英國の魔手が動いてゐる、リース・ロスの幣制改革でも顯著であり貿易關係の最も深い日本には無斷に斷行して、全支の金融經濟の根源を自己の手中に收め、その他凡ゆる問題は悉く對日牽制策から出て來てゐる、私は數年前よりアングロサクソン排擊論を抱いて來たが、誰も相手にして呉れなかつたが現に今事變で日本人の全部が『英國は我等有色人種の仇敵なり』といふ觀念にまで到達したことを喜んでゐる

☆……

世界近世史を見たならば、四百數十年間の白色人種世界雄飛時代は有色人種にとつて殘酷無慚の血の歴史であつた、世界の人類は白人と有色人とに二分されて、彼等白色文明の進歩は航海術と武器と知識技術とによつて世界征服卽ち有色人種支配に集中された、亞細亞の凡てが彼等の蹂躪に委ねられ、僅かに日本のみがこれに對抗する力を持つてゐた、優等人種と劣等人種との戰ひはその實力が物を言ひ、欺瞞や脅迫等術に乘ぜられ、悉く劣等有色人種の敗北となつたことは止むを得ぬ、その間キリスト教を魔術として利用し征服民族を欺瞞して來た、そして十九世紀に入つて『世界分割の世紀』が生れた、歐洲の產業革命が齎した機械の發明は大量生產品の販路と原料の必要に驅られて領土擴張に拍車をかけて掠奪的白人文明は最高潮へ達したのだ、廿世紀の初頭白人の統治地域面積は全世界の九分の八に達し、その頭こそアングロサクソンであつて現に英國は世界の五分の一を獨占してゐる、かうした不合理が人類の歴史に何時まで續くか、彼等被壓迫有色人種が何處までも甘じてゐることが出來るであらうか

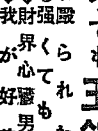
オール讀物

二月特別號　ユーモア快作號　特價六十錢

毎號讀切の傑作ばかりを選んで發表するのがオール讀物の特徴です。他には一册もありません。

映畫　外國映畫はもう觀られぬか？　日本映畫に良心はあるか？

彼は強い　何と云つても玉錦關……双葉山定次



◆殿られた男……御手洗辰雄
◆強くても素人……石山賢吉
◆財界心臟男二人……高橋彌太郎
◆我が好敵手……今井健彦
◆飲中八仙の事……小杉放庵

女帝讀本　萬壽山物語　竹內逸（清朝の女王西太后の情熱史を描く）

新春隨一の大作　綱宗さんと時雨　土師淸二（伊達家の大封をいだ綱宗にふりかかる數奇なる運命）

◆當代無双の柔道家は誰か？　柔道家番附若手評判記◆

泥醉奇談　口禍口福　德川夢聲

船中珍話　僕とあなた　松井翠聲

愚兄賢弟　身代り社長　辰野九紫

◆不親切な國產品　銃後短歌……著名家◆

◆新人漫畫傑作集◆　短篇讀物・各界噂話滿載！

有名人の裏表　ユーモア実話集
◆一杯喰つた遞相……守山一彌
◆私や賣られて……杉原武夫
◆雀と三角……藤山太郎
◆ハチムク大の失敗……菊田一夫
◆次郎長と戀の名人……阿部幹二
◆畫壇隨一の聖人……博多伸吉

戀愛小說　白芍藥咲く處　長谷川時雨
錢形平次　買つた遺書　野村胡堂
山窩秘話　愚直の正吉　三角寛
飛行小說　朝燒けの曲　阪見迪
純情悲話　ベイラの獅子像　橘外男
社會小說　安全地帶　竹田敏彦
犯罪小說　深夜の百貨店　森田草平

珍問奇答　なぜなぜコンクール

世の中を愉快に暮す爲なら、一寸ふうての言なかる可からずの、凡そ籔睨みの珍問に、ユーモリストを捉へて、驚くべき奇答集

馬は何故犬より大きいか
藝妓は何故俥に乘るか
レヴューは何故裸になるか
乳房は何故二つあるか
家賃は何故拂はねばならぬか
五十錢玉には何故ギザがあるか
頭には何故毛が生えてゐるか
うどんは何故そばより太いか

秋田實　乾信一郎　桂文都　岡本一平　鳴子六平　桂米丸　小野佐世男　柳家金語樓　石黒敬七　大辻司郎

◇今月の釣◇

◇今日本一の劍豪は誰か◇
◇全日本劍道ベストテン◇
◇國產カメラはどこ迄使へる◇

相撲讀本　春場所精鋭細見記（春場所の精鋭を細評する興味津々たる讀物）

皇政復古の大號令　菊池寬

益々大好評！　——大衆維新讀本——
新派はいったい何時迄揉めるか
歌舞伎の前途は心細いか

東京市麴町區内幸町　文藝春秋社發行

家庭

お顔を洗ひ過ぎませんか
◆美しくなる早途

美容室

美人になりたければ顔を洗はぬ事です。斯う申上げたなら何だか變な氣がなさいますでせうが、これは私の經驗からいつても文學理的にも説明の出來る立派な事實なのです

◆大體、日本人は顔を少し洗ひ過ぎるのぢやないかと思ひます。近頃は大分少なくなつた樣ですが、よく錢湯等でお見しますと、第一に石鹸をガーゼかタオルにつけての字を額からゆうに書きながら、お顔あたりからすりはじめ、やつとお濟みかしらと思ひますと今度は、糠袋で更にも一度御はじめになります。之れでは、いくら顔でもたまらない、いらうと思ひます。

◆人間のからだはいろんな物、いろんな事に抵抗する樣に出來て居るのです、皮膚も強い刺戟や寒暑に堪へるべく頑丈になる譯ですから、皮膚がかたくなる事です、皮膚が堅くなれば自然、艶が無くなり、小皺が出來る譯です。洗顔によつて必要以上に分泌物を洗ひ去る事は皮膚の發育に影響いたします。では、どんな洗顔法が最も理想的かを申上げませう

◆先づ朝の洗顔は朝鮮の樣なお湯の所では體温以下の微温湯でブル洗ひするだけ、其あとヘクリンシング又は質の善いコールド、(國産ではウテナ等)を指先につけて擦くすりつけ、あとをガーゼで(何處も洗つたものほどよろし)ふき取ります

然しそれではサラッとしなくて氣持の惡い方は乳液(藥品 乳狀にした物では却つて刺戟が強くていけません。最近純生乳で出來たローレルミルキーフレツシナと云ふ藥液を兼ねたものがあります)を脱脂綿につけて拭き取りますと氣持よくサッパリ致します

◆皆さん此の方法を朝夕一ケ月お續けになつてみて下さいキツト見違へる樣にきれいにつく樣になります。お化粧が奇麗につくと云ふ事は即ち皮膚がよくなつた證據なのですから(明星美容院長沼梅子氏談)

寄生蟲の心配なしに頂ける 鯨肉刺身

魚は生のまゝ刺身でたべるのが一番美味と言はれてゐますが、併し生の魚肉には時々條蟲が犯かつてゐる危險があります、これが心配な方は、鯨肉のお刺身を召上るとよろしい、鯨は人間よりも體温が高く、四十度內外ありますので、人體に危險な條蟲は生存出來ません、その上鯨肉には殺菌力がありこれから殺菌劑をとるほどですから、生で召上つても安心です

×

その作り方は、新鮮な鯨肉百匁を、二寸ぐらゐの巾に切り、熱湯でさつと湯通りにゆがいてから冷い水に氷片と一しよに入れて冷し、布巾で水氣を拭つて、普通の刺身のやうに切り、皿に盛り、卸し山葵と醤油をそへてすゝめます

晩酌に 烏モツの串燒

晩酌のお好きな方には、冬は何よりも烏モツの串燒きが喜ばれます安い烏モツを買つてよく洗ひ腸の白い部分は一寸位に輪切りとし、モツと交互に挿してをき、別に醤油少々に酒、唐辛子粉、砂糖をまぜて一度煮立て、味淋、砂糖を加減を見て火をとめ、モツと葱に塗り乍ら燒きます

多くは砂糖を使はないが味を一層よくするには是非お試し下さい

履物のお手入れ 春は足許から

昔からの習慣で、お正月の晴着として必ず履物を新調へ、新しい年へ希望の第一歩を踏み出す心構へをいたします

×

事のうちに下駄箱はすつかり掃除して、使用出來ぬ履物は整理して除してしまひ、他は全部手入れをして見苦しくないやうにしておきます表附草履で、表は立派だがキルクが崩れるやうな時は表をつけかへて新しい緒をすげると新品同樣になり、フエルト草履で表が緒と共に切れの布であれば、表よりもフエルトの方が高價なのですから古くなつた表布は履物屋でつけかへて貰へば極く安くあがり、フエルトの塗り襞へもしてくれるので新しいものと同樣になり、大變經濟的です

×

家庭で簡單に手入れをするには

■下駄■ よい柾目のものでも、汚れてゐるには雜木の桶打ちもありません、殊に脂足の跡をベツトリつけたのなぞはいかにもだらしなく見えます。これは酢で拭いたりレモンで擦つたりするよりも、石鹸液で洗つた方が汚れが落ちます 然しどうしても一種の光澤がなくなるので、洗つて陰干しにしたあとは茶碗の丸い部分で平らに擦つておけばよい、緒は絶對に濡らさぬこと、一度濡らすと毛ばが毛羽立つてしまつてふくらみを失ひ、外出用には出來なくなります

×

■フエルト■ フエルト草履をはいて雨に當つたり、ぬかるみに踏入れたりすると忽ち黑い泥が滲みて見苦しくなります、フエルトの汚れをとるには最初に叩いて充分泥をはね落し、水に醋酸を溶かした液でよく洗ひ、更に清水で布を搾つて拭き、別にゼラチン少々を水で煮て、齒ブラシの古もので何度も塗りつけ、そのあとへ眞白の粉白粉を叩いてつけ、乾かします、この時は草履表につかぬやう注意を要します

×

■疊表附■ よく酢やレモンの切口で拭く方があるが、これは一時は白くなつてもすぐ黑くなり、甚しい時は黑い斑點がついて外出用には使へなくなりますから、最初、埃を拂つておいて微温湯に布を固く搾り、疊目に沿ふて丁寧に拭いた方が綺麗になります、疊が下駄ならば石鹸液で洗ひ、緒ねやキルクの毀れたものは、表が丈夫で綺麗ならつけ換へると安く再生します

×

■高下駄■ 日和下駄、これから雪が降つたりして使用の度が多くなるので、齒のちびたものは入れかへ、へつてまくれたものは削つて平らにしておきませう

鯛のうしほ煮

大鯛の頭や中骨を安く求めて風味のよいうしほ煮を拵へ親しい方に正月の御馳走としても結構なものと思ひます

×

材料＝鯛のあら、大根、葱、生薑、鹽、醤油

×

拵へ方＝鯛のあらはブツ切りとし、鹽をふつて暫くをき、大根はうすく銀杏に、葱は一寸位に四つ割とし、生薑は卸してをく あらを洗つて鍋に微温湯を入れ鹽をふつて海水位の味をつけ、あらと大根を入れて煮、少々の醤油で味を整へ、最後に葱を入れて煮椀に盛つて生薑を藥味にして頂きます

×

これは鹽味が大切ですから醤油が濃くなつてはいけません

物のはじまり(1) "あべかは"

お正月となれば子供の喜ぶあべかは……そも〳〵これは安倍川餅といふのが本當だ。これは德川時代の初め、東海道を上り下りする旅人相手に、安倍川附近の掛茶屋で賣へ出したものだ。安倍川は靜岡の西を流れる大川で、現在ではすばらしい鐵橋がかかつてる。さてその昔、此處の渡舟の茶店で看板として、木で餅の形を造り、これに本物の餅をつけ、盆に載せて店先に出しておいた。で氣の早い連中は、いきなり摑んで口まで持つてゆき、これは大變と目を白黒させたといふ嘘のやうで本當の笑話が殘つてゐる。これに依つても『あべかは』は『きな粉餅』に限つたわけではないことがわかる、だが今日『あべかは』といへば大抵の土地で『きな粉餅』に限るやうに思はれてゐる

新春モード 婦人帽 兩極端の珍對象

歐米では帽子は殆んど洋服の附屬品といふよりは、洋服と同じ程度に重要なものとされ帽子店の數は、洋服店に劣らぬほどです。そこであちらの女性が帽子に凝ることもたいへんなもので、それ〳〵洋服に合せ、或は晩餐會、觀劇、散歩、普段用などとその時の氣分に應じて帽子を變化させてゐます。

帽子のモードも、そのため、一樣にはまいりません。今春の傾向を見ても華やかな會合などへぞ出かけるための帽子は、驚くばかり奇拔な型に、魚の鰭のやうに大きなネットをかぶせたものや、或は孔雀のやうな羽毛を肩までなびかせた帽子なぞが流行です

かうして帽子によつて、思ひ切つた個性を表現するのですが、これを其まゝ日本の女性にもつて來たのではどうかと思はれますね。

或る場合には、帽子ばかりが歩いてゐるやうな滑稽な感じを與へないものでもありませんし、クリスマスの假裝か?なんぞと思ふ人もないとは限りません。

次に、平常の帽子の流行を見ますと、これはまた思ひ切つた單純ぶりです。造花も羽毛も、リボンもつけず、一色のベルベツトや絹紗で、頭に合せて勝手な形をつくつてゐますリボンをむすんで裝飾にするにも、同じ布地でおほまかに結びます。器用な人ならば、寫眞を見ただけでもお手製で作れませう。非常にビジネスライクで、かういふソフトの帽子はポケットの中へでも入つてしまひますから便利です。型は、やはりクラウンが淺く、髮毛を出し額をくつきり見せたものが多くみうけられますが、また中には、鍔のあるものもポツ〳〵出てまいりました。

寫眞は大きなネットをかぶせた夜會用の帽子をかぶつたデイトリッヒ、ちよつと日本の昔の烏帽子のやうな形です。下のは、レストランなどへ行く場合の大きな羽毛飾りのついた帽子、他の二つは單純な型の代表的なものです。

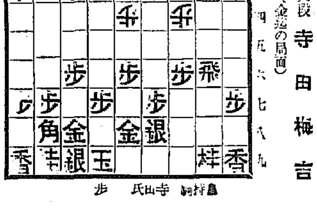
名流爭覇戰譜

第三局 (圖は前回▲五八金迄の局面)

平手 △六段 山北孫三郎
先 ▲六段 寺田梅吉

△五二金 27
▲一六歩 14
△一四歩 3
▲五七銀 6
△四四角 10
▲二八飛 2
△八八角成
▲同 銀
△二二銀
▲六六歩 21
△六四歩 4
▲六七金左
△七四歩 3
▲七八玉 2

(持時間各九時間) 累計 (山北氏 一時間二三分 寺田氏 一時間一三分)



觀戰記 六段 飯塚勘一郎

急戰から持久戰 策戰變更の四四角

前回後手方の五三銀に觀戰子は種々の變化を豫想し、大きな期待を以て次の着手を待つたが山北氏の着手は急戰獨特の私達にとつて案に相違の穏やかな五二金であつた

山北氏も敵の壓倒的な強襲を豫想し、七四歩から六四銀の急襲策を捨て却て豫定變更の持久策を採つたものであらう、その感想に『此處で七四歩から六四銀と出て更に七五歩の交換が目的であつたが、それは敵も豫想する處であらうから、殊更追擊して敵の構想を待つた』と洩らしてゐる、その時先手が一六歩と突き、一四歩と受けさせたはむしろ達評の觀がある位、續いて後手四四角は五二金と締まる時既に豫想した處であらう重要な分岐點に於て僅か十分の少考で避けたものは、容易に斷行し難い處である、これでいよ〳〵山北氏の策戰が最初の急戰的傾向から忽ち持久戰的方向へと、一大轉回を遂げた譯で以下角の交換となつては

何れにも急戰手段は許されないのみならず、角を打込む隙も見當らない故、指し手の如き順は必然的の成行である、只後手方としては譜の六四歩で、三三銀、六七金左三一玉、七八玉、四四銀左とし以下中央に二枚銀を捌く方が、手詰まりを避ける意味からも、又歩を多く持つ點から云つて、遙かに優つてゐたやうに思はれる、先手六七金は六六歩の補強で、七八玉と上れば大盤片矢倉の陣形が出來る。後手七四歩は七五歩の壓迫を避けたもの

十二月の氣象概況 總督府觀測所發表

半島は近年稀に見る本格的の三寒四温が規則的に斷れた、月中四回の寒波を見た、其中二十四日の四温日和に北部は雪中部以南では時ならぬ降雨を見た、又十八日至卒颶風の爲に全南黑山朔近では十餘隻の漁船が遭難した、平均氣温は南岸では濟州の六度九分を除く外は二、三度中部は(一)一度乃至四度北部は中江鎭の(一)一九度餘を除く外は(一)四度乃至九度で平年より何れも二、三度低かつた

降水月總量は雄基 新義州の一〇粍未滿が最も少なく他は一〇粍乃至三〇粍で平年より中江鎭を除く外は何れも稍減少し就中濟州、江陵では四〇粍餘も著しく減少した

降水日數は東岸及濟州方面と大邱、新義州では二日乃至五日で最も少なく他は八日乃至十五日で中江鎭、京仁地方、全州、木浦等は平年より增加したが他は減少した

平均風速は雄基の八、九米秒が最も強く次は濟州で他は二―四米秒であつた

要するに本月は晴多く、多雨の月であつた

將棋大成會公認 將棋世界

●新年特大 名人戰特輯號 東京日本橋 博文館 (定價八十錢(送五錢)振替東京二四〇)

名人戰特輯

▲木村八段は如何にして名人位を獲たか?…黒崎貞治郎
▲名人・雜考…建部六段
●名人戰大座談會(諸名家)
●新名人と名人戰を語る
●新名人決定とその後の興味
●名人戰後半戰總評

●初心者も實力者も見よ!
●權威ある將棋專門雜誌!

▲續々將棋哲學…菊池寛
▲續象戲餘談…露伴道人
●二枚銀防戰…土井八段
●先手五八金戰法…花田八段
●古名局鑑賞(香落局)…金子八段
●初心者上達法…坂口七段
●浮飛車と端歩の關係…金子八段
▲將棋世界愛讀者へ…木村八段
●小菅劍之助先生に就いて…山本七段
●角打、落講義(二四飯研戰)…小泉七段
●二二飛、宗古十五番指…三宅七段
●二歩打の可否…小泉七段
▲中・終盤の手所…神田八段
●平手中飛車の受け方…阪田六段
●初學上達の近道と心得…建部六段
●序盤の面白い指し方…建部六段
●疑問の局に就いて…塚田六段
▲四、五段登龍戰…大和久五段 加藤四段
●端攻めの研究…梶五段
●名人戰成績表
●棋士成績表
●新作懸賞詰將棋

別冊附錄 初心から初段まで・・ 將棋學初步 八段 建部和歌夫著

即ち、初心上達の基本たるべき、中飛車、舊式手合の戰法、大駒落の戰法、五段馬等々を細しく説明し、いろ〳〵の手を明り易く説明す。これ一冊あれば初段まで行ける初心者必讀の虎の卷!

●四十錢の單行本に匹敵 ●小型百餘頁

賀正 祈皇軍武運長久

江景錦町 十肥醬油釀造所
論城 大石精米所
扶餘郡日光村 富永光太郎
論山郡 論山面長 金用漢
論山學校組合 會議員 藤富十郎
扶餘 本多勇盛
扶餘郡鴻山面 東拓農場
論山學校組合 會議員 武藤耕太朗
扶餘 多木農場
論城 限精米所
大阪商船株式會社群山代理店 株式會社 大澤回漕店 江景出張所 電話一七二番
江景本町 久我濟生堂
江景 邑會議員 伊賀倭治

江景本町 長谷川商店 電話一三八番
湖南線江景大和町 材木商 木村忠市
湖南線江景 米穀商 嶋川精米所 長電一四番
江景 邑會議員 廣瀨鍵次郎
江景邑 運輸業 中原計正 電話一四四番 二〇八番
江景西町 會席料理 高島屋 電話四八番
連山金融組合 理事 本田大禧
論山驛前 運送代行營業所 電話一一番
扶餘郡窺岩里 川原利三郎
窺岩金融組合 理事 木村正也
扶餘郡窺岩里 消防組頭 佐久間靜治
論山 消防組頭 松永茂
論山 公醫 橫田一郎
論山 鶴の屋旅館 電話二九番
扶餘郡林川金融組合 理事 森友正城

金城東拓農場 松田政一
扶餘郡恩山 田中精米所
扶餘恩山學校組合 管理者 長谷部恒三
江景驛前 愛媛旅館 電話一四二番
江景 國武農場
東一銀行 江景支店
湖南線江景邑 株式會社 江景魚菜市場 社長 尹吉重 支配人 方鳳煥
江景中町 朝鮮產業株式會社 社長 尹吉重 支配人 李殷序
江景西町 湖南病院 電話五〇番
朝鮮江景 合資會社 高橋精米所
湖南線江景岩正商會 岩崎朝雄
江景邑黃金町 協昌鑄鍋場 主 常其五
扶餘郡窺岩里 窺岩研究會
扶餘窺岩里 戸田精米所
朝鮮麵子株式會社 論山支店
論城面 合資會社野口精米所 代表者 野口定吉
論山 小山精米所 電話一四番
扶餘郡窺岩邑段組合 管理者 堀田富三郎
論山穀物商組合
江景稅務署
江景酒造組合

論山 贊議 裵榮春
忠南江景 合資會社 荒卷醬油釀造所 電話一二三 振替京城四四〇八
扶餘郡廳
湖南線江景 鶴田洋服店 電話(ツ)又(ツヽ)
忠南論山旭町 朝鮮米穀株式會社論山支店 支店長 林田久仁男
朝鮮殖產銀行江景支店長 內牧務
論山 月曜會
江景專賣局出張所 所長 高畠仁平
江景西町 江景印刷所 松永善吉 電話一〇七番
江景邑事務所 邑長 千坂雄左衞門
江景學校組合 管理者 千坂雄左衞門 外會議員一同
江景米穀商組合
江景郵便局 局長 堀田定一 外職員一同
南鮮合同電氣株式會社 群山支店江景出張所
江景本町 邑會議員 石本盛治
江景錦町 道會議員 西島寅吉
論山 梶原精米所 梶原酒造部 電話七〇番
論山面協議會議員 富田辰吉 林田久仁男 松永榮 小山伊三郎 橫田一郎
扶餘教育會
扶餘 白江俱樂部
論山 忠南自動車運輸株式會社
論山公立初等學校 職員一同

忠清南道郵便所長會 第五區業務向上會 林川 豆溪 連山 陽村 論山 魯城 鷄龍 利仁 石城 扶餘 窺岩 恩山 鴻山 各郵便所
論山郡農會
江景公立 商業學校 實科女學校 小學校 普通學校 職員一同
新㘉坡鎭 木材業 李景在
新㘉坡鎭 木材業 李容祚
新㘉坡鎭 官民申合會
新㘉坡鎭 木材業 李淙植
新㘉坡鎭 洋雜貨商 黃翼燮
東亞日報新㘉坡支局長 許得洙
新㘉坡鎭 木材業 姜永駿

前門の虎とともに 後門の豺狼を嚴戒

今年こそは眞當の非常時

忠清北道知事 金東勳

瑞光大内山に溢る皇紀二千五百九十八年の新春を迎ふるに方り百萬道民と共に謹みて聖壽の無窮と皇運の隆昌を祈り奉る

顧みるにコミンテルンの人民戰線主義による世界赤化と[illegible]國民主義思潮の對立は一昨年以來彼のスペイン內亂と支那に於ける西安事件を端緒として急角度を以て相剋抗爭の情勢を激化した。社會の秩序を破壊し人類生活の健全なる進展を阻害するコミンテルンの陰謀に萬全を期すべきは各國共同の責任でなければならぬ

即ち容共抗日の暴戾支那に膺懲した防共の義旗を進めたのも日獨防共協定にまで擴大したのもフランコ政權を承認したのも是れ皆防共戰線の擴張強化に外ならないのである。而して滿洲國に於ける治外法權の撤廢及滿鐵附屬地行政權移讓を斷行せるは同國の健全なる發達に對する列強の認識を促進する上に貢獻する所勘からず伊太利の滿洲國正式承認、滿洲國、フランコ政府間の相互承認等は帝國を魁とする防共陣を益強化の證左に[illegible]く上に一臂力を加へた

然るにこの聖業の遂行に對する隣邦支那の頑迷は元よりのこと某々國の悪要等は最早や我が國民の隱忍し得ざる脈が多いのであつて山雨將に殺らんとして風樓に滿つるの慨を深からしむるものがあるのである、つまり次に來るべき國難の如何なるべきやを洞察せんか我が國民の覺悟決意たるや更に固くて大なるものがなければならぬのであつて假初にも昂騰の香に醉ひて國步の多難を忘却に置いてはならぬ

然り『前門の虎と共に後門の豺狼を嚴戒すべきである』とは私の持つ支那事變に對する一貫の[illegible]であり[illegible]

[illegible]待たねばならぬではないか、此事に想を致すと本年こそは眞に多端未曾有の非常時であるといはねばならぬのであつて我が國民は泰平として萬古易らざる國體の鎮撫と明々たる御稜威を仰ぎつゝ光榮の象徵たる大日本旗の下、九千萬國民一心一體となり皇道日本の雄姿を愈よ宇内に顯揚せしむべく堅忍持久、不屈不撓の精神を以て勇躍邁進するの一途あるのみだ

半島の諸相に至りては察するだに洋々たる前途に燦々たる曙光を示すのみであるが、元々內鮮は同源同祖にして本○一たるべきは絕對不動の確信に外ならず、從つて半島の同胞が皇國臣民として帝國の臨時に對し共に喜び共に憂へるの思想を抱き殊に支那事變に對し上下一致の擧國心に燃え銃後の赤誠を續けつゝあるは必理の事象であり當局の責務であるが新に當面すべき國難の克服に際しては之が一層明確に具現されるであらうと思ふ、斯る意味合に於て內鮮一體の實をして愈よ隨ひ目を知らざる天衣の完成へ進めしむる上に一大拍車を加ふる年たるべきを信じ歡喜に勝へぬ次第である、幸ひ我が道內は全く融諧平和でのまゝだ、百萬道民各その業に安んじ生を樂しみつゝ、聖戰の無窮を謳歌し非常時銃後の務めに最善を盡しつゝあるは何よりである、だが事變が未だ終結せざると共に來るべき難局を[illegible]する時私共は一日たりとも忽如としてなれぬのであつて金融不安、國民精神の作興精動の細胞を充實すべき諸施設と、隨在する諸資源の發見開拓に全幅の努力を傾注すると共に官民を問はず日常生活に於て極力資源を節約し無駄の排除、國產品愛用等に努むる樣統制ある指導を講じ以て長期戰の突破を期せねばならぬ

叙上の如く本年は我が國民としては最も希望に輝き且又最も危ぶべきことの多い年である。皇道の大義を基調とする我が國是達成の大磐石が本年に於て築かれるか否かを思ふと感激と歡喜は交々躍るけれどもこれが實現の途程には許多の難關の潜在することを忘れてはならぬ、世界平和の確保と人類福祉の增進の爲、重大任務を負荷されたる我國民は正義が必ず最後の榮冠を獲得するものであるといふ信念を益々固くし戰爭貫徹のため荊棘を歩む聖者的覺悟をもつて今後如何なる大苦難試練にも耐ゆるべき覺悟を深くしなければならぬと思ふ

由來皇國民は安逸に衰亡し試錬に興隆するのだ、帝國の將に突破せんとする難關は明日の光輝と繁榮を約束されたる國民に與へられたる必然の試錬であるのみならず永遠の國たる皇典は本の生みの一個みたるに過ぎない、生々發展息むことを知らざる我れ帝皇國臣民には心を安める平時といふものはない筈だ、常住不斷これ眼、國榮張の秋でなければならぬ、況んや直面せる時局の眞に重大なるに於てをやである、聊くも悠久燦然たる我が國史上、更に輝かしき大足跡を印すべく永光萬歲を望むが如き希望を新にして今や天佑神助を只管邁進中の『大日本丸』の推進に渾身の赤誠を獻げねばならぬ昭和十三年である

更に緊褌一番

銃後陣の强化に邁進せよ

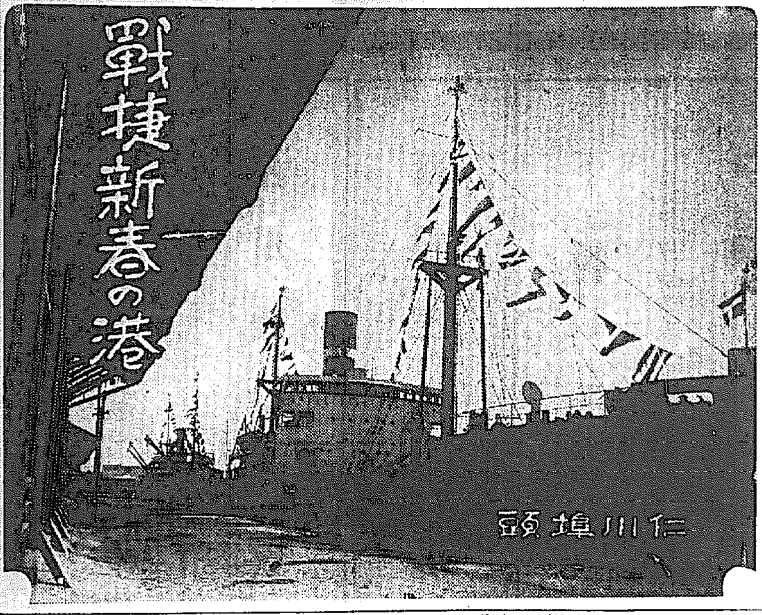
平北知事 美座流石

[illegible]支那膺懲の聖戰、茲に半歲、皇軍の向ふところ敵なく、遂に首都南京を陷落せしめ[illegible]赫々たる戰果を收め、萬歲[illegible]裡に、ここに昭和十三年を迎ふるは隨々たる國運と、東亞[illegible]を物語るものであつて、洵に慶祝の極みである

顧ふに昨年七月[illegible]る事件は、將に十二年の回想に文字通り劃期的一線を劃したもので、我が現地解決、不擴大方針も、歐米依存と、實力過信の國府の反省とならず、遂に[illegible]して、東洋平和確立の[illegible]遂行するに決し、[illegible]めるの止むなきに至らしめた、手段に亙る皇軍の威武は、今更ながら驚歎感激の外なく、神速果敢に、北支を、更に南支を、席捲して、世界列强を愕然たらしめた、これ偏に御[illegible]

しむるところと共に、滅私奉公の赤誠に燃ゆる將兵の言語に絕する奮闘の賜物であつて、我か[illegible]に、[illegible]に、[illegible]ぐると共に、在支那中の將兵各位に、衷心より、深厚なる[illegible]を表する次第である、更に欣快に堪へざることは、人類の親和と、發展を希求する共產主義撲滅の共協定を締結し、我國は實に其の盟主たるの地位を占めこゝに人類永遠の福祉を招來すべき根本精神を確立すると同時に、反威脅間つねなき國際場裡に儼然として帝國の外交方針と、日本精神の何ものたりやを昂揚した事である、次に視界を一轉し、我等が過去五年間協力盡瘁した滿洲國の實狀を見るに、庶政刷新、特に昨夏行政機構の大改革を斷行し、更に國都新京の第一次五ケ年計畫完成、伊國の承認、或は治外法權の全面的撤廢等、明朗滿蒙の樂土を顯現し、前途赫々たるものがあつて、更に今次事變に對し、同國が朝野を擧げて、我が國に寄せられたる支援は、感銘措能はざる所であつて、日滿連繫の爲め欣快とする所である

[illegible]時局に處する本道民衆の動向を觀るに、事變を契機として[illegible]る愛國熱は山河を搖かし、[illegible]に內鮮一體の所謂銃後の美談[illegible]成し獻金に獻品に、獻金品に[illegible]就中我が宣川郡にありては、率先[illegible]に[illegible]して、軍用機宣川號を獻納する等、[illegible]を示さしむるものがある、次に極めて快心の事に屬するのは、本道及び對岸地下資源の、無盡藏たるにあり即ち戰時資材の供給と、生業報國の國策に、順應しこれが開發・諸につき[illegible]省内到る處に活況を呈し、世界に比類抄き水力發電所の起工、東邊道縱貫鐵道及び[illegible]とする滿浦線の完成、或は多獅島築港、定州線の開通、工業用水の完成等を控へ、今や近代工業の勃興、黑煙天に沖する盛觀も遠きにあらざるべく、山間地帶にありては、第二期更生に移らんとする[illegible]其の轉換と共に、物心更生の[illegible]を見つゝあるは、欣快とする所である、しかして、積年本道の治安に一[illegible]を與へたる[illegible]の暴動、漸次その影を潜め、些少の蠢動あるが如きも、勇敢沈着なる警察官に、加ふるに新銃の兆行前購入等に依りて、其の平穩化に近きにあるべきを信ず、ここに新々を迎へ、現下內外の情勢を直視し輝く三千年の歷史に對し、更に緊褌一番、緊張を要すべき秋に對して今後來るべき、又豫想さるべき持久の精神を發揮し、聖旨を奉戴して、帝國久遠の聖業達成に、協力邁進せんことを、望んで息まぬ次第である



元日午前零時を期し 輝く歷史的調印

"緊張の矢野府尹と今井社長"

平壤府電讓渡大團圓

【平壤】波瀾重疊を極めた平壤府電讓渡の西電會社讓り渡し問題も關係府民の理解ある指導と府民の國策に對する理解とによつて過去十一年に亙る公營としての誇りをかなぐり捨てゝ去る十一月十四日解決を見、兩者間にあつては實際的讓渡の準備を急いでゐたところ萬事整ひ、戰捷に輝く昭和十三年一月一日午前零時を期し府尹室で白石內務、瀨戸警察部長立會の下に矢野府尹、今井西電社長間に歷史的調印が行はれた、これで波瀾重疊を極め三代の府尹を手古摺らした當府懸案のこの問題も圓滿なる解決を見、平壤府內の電氣、電車、バス三事業は元旦午前零時から西電會社の新事業として華々しくスタートを切つた

開港以來の記錄

總額一億八千百七十五萬餘圓

躍進鎭南浦の貿易

【鎭南浦】十二年度の貿易は戰時體制下の船腹不足、その他運輸關係の障碍から種々懸念されてゐたが、結果は非常時關係による諸材料の活況と輸出の好調から諸種の惡條件を一蹴に屈り、總額一億八千百七十五萬八千圓といふ、いまゝで目標とされてゐた一億五千萬圓を物の見事に乘越え開港以來最初の巨大な記錄數字を見せ鎭南浦港として輝かしい面目を發揮した、主なるものは輸入の八十九パーセント增といふ素晴しい黑字の示現ぶりであるが、その他いづれも遺憾なく飛躍を示した（括弧內は昨年度）

輸出	二、六五二	（二、四一八）
輸入	一二、八五九	（六、二四八）
移出	一一〇、七七一	（九〇、九〇六）
移入	五六、四七七	（四三、二五四）
計	一八一、七五八	（一四二、八二五）

で昨年より三千八百餘萬圓二十七パーセント三の著增である

兎の毛皮獻納

【永同】堤川郡鳳陽公普校では數回に亘つて兎狩りを行ひ十數枚の毛皮を作つてこれを江南の曠野で勇戰中の皇軍に獻納方を堤川郡に依賴した

安靑學校の維持費寄附 穀協の美擧

【安城】穀物商組合では客臘二十八日私立安靑學校講堂で臨時總會を開き、同組の名稱を安城穀物協會と改稱する件その他の事項を協議すると同時に安靑學校の維持費として十三年度から毎年六百圓づゝ寄附することを決議した、因に安靑學校は大正十年五月講習會として開設し、昭和十年七月私立學校に昇格し、設立者兼校長金宗熙氏の多年の苦心と地方有志の援助により維持し、現在職員四名兒童六百五十餘名を收容、初等教育界に貢獻すること多大であるが基本財產の積立なく、安城郡教育費から補助されて經營上困難を來してゐたところへ今回穀物協會から經費を寄附することになつたものである

紡績職工の赤誠

【永登浦】東洋紡京城工場の男工慶北軍威郡古老面洪士鳳君（二〇）は三日本社永登浦支局へ左の手紙を添へ、年末に會社から支給された賞與金の中から三圓を國防獻金として寄託した

甚だ輕少ですが私の小遣錢を節約した金です、現下の非常時を思へば無駄使ひは決して出來ません、どうか國防獻金にして下さい

坑木の需給に 林道をひらく

延長三・三粁、幅員は二・七米 今後の運用に期待

【平壤】本府の產金增產計畫により平南道內の坑木需給は著しく增加するので道當局では國有模範林からこれが需給、坑木需要の圓滑を期するため同模範林內滑松里赤松林の開拓を企圖し昨秋來樹德里滑松里間の林道開設に着手したがこの程竣工をみた、同林道は延長三、三キロ、幅員二、七米の車道でこの林道により滑松里を中心とする赤松林約千三百町步總蓄積三十三萬尺〆が坑木に供給されることになつた、なほ同林道により同地方の產業も著しく開發されるものと大いに期待されてゐる

天晴れ勇士の母

【永同】堤川郡堤川面邑部里から北支に出征中の小林澤一郎氏から

開城邑陵里間に自動車

【開城】開城と開豐郡南面邑陵里間約四里の道にはこの程橋梁架設され、道路工事も完成したので朝鮮道株式會社開城營業所では客臘卅日から一日往復二回の定期自動車、運行を開始したので兩地間の交通運輸は非常に便利になつた

青山宮基間 三等道路 修築に着手

【永同】沃川郡青山、報恩郡馬老兩面民の多年の要望である青山、宮基線三等道路は愈よ道當局の諒解を得て修築工事に着手した

ジャズと舞踊

時 一月十二日

所 永登浦演藝館

CMCジャズバンド、タンゴバンド、ダンシングチーム、特別出演金陵子、孫一平、劉佩淑、OK專屬歌手李副影

（本社愛讀者に限り入場料八十錢を六十錢と四十錢に割引）

主催 京日每申永登浦支局

後援 帝蓄會社京城支店

蘇副領事ら歸國

【仁川】京城駐箚中國副領事蘇[illegible]群はじめ漢城華僑學校長梁玉芝、同教員何純、同張玉池、彭迎榮等は新政權參加を肯ぜず五日仁川出港の北嶺丸で歸國した

入營

【水原】邑內本町四丁目副島儀一氏方湯淺秋男氏は久留米步兵第四十八聯隊へ、本町三丁目平井商店方鈴見林一氏は吳海兵團へそれぞれ入營することになり、兩氏は官民多數の見送りを受け二日出發した

今井氏母堂葬儀

【仁川】商工會議所副會頭今井義三氏母堂千代子刀自の葬儀は六日午後四時仁川花町葬儀場で盛大に執行された

シネマと演劇

瓢館 【仁川】七日午後六時半から▲松竹大船中堅俳優一行の實演『恩愛行進曲』大山健二、日守新一、磯野秋雄、若水絹子、大塚君代、忍節子▲松竹大船映畫『母の勝利』大山健二、坪內美子主演▲新興京都映畫『奴の小萬』山田五十鈴主演▲新興京都特作森土銘作『岡野金右衞門』南條新太郎入社第一回主演

愛館 【仁川】六日から三日間晝夜二回上映▲フォックス特作ノーマンダウログ監督『五つ兒』ディオンヌ五ッ兒姉妹第二回主演▲パラマウント社特作フランク・タットル監督『ワイキキの結婚』▲メトロ短篇映畫『極樂モダン騷動』▲安那事變ニュース伊丹萬作監督、大岡政談『權三と助十』鳥羽陽之助、櫻井京子、小笠原章二郎主演

正賀 祈皇軍武運長久

東京市水產局 雄基出張所

雄基[illegible]組合 理事 小林德眞

雄基郵便局

雄基邑會議員 藤井大吉

朝鮮商事株式會社 直營 雄基座

咸北無盡株式會社 雄基支店

咸北雄基 光永喜七

雄基木曜會

雄基本町 株式會社共益社支店 安藤勝吉

徳興商店 咸北雄基

須藤合名會社 雄基邑本町

奉化郡乃城面浦底里 奉化酒造株式會社 取締役社長 鄭泰福

奉化郡廳 職員一同

慶興郡守 敷木末次郎（雄基）

雄基邑

三井物產 雄基駐在員 笹山寛

雄基邑會議員 鈴木撤

雄基榮町二一四 株式會社 若狹材木店 雄基支店

雄基邑會議員 金光憲

平澤正良

會寧驛前 國際運輸株式會社 會寧營業所

咸北石炭鑛業會

郁樓 電話一七八番

水本吳服店 電話二三三番

會寧營林署 職員一同

樂器運動具ラヂオ蓄音器 スズキ樂器店 電話三三八番

會寧郵便局

乃城酒造組合

慶北奉化郡 官公吏一同

慶興郡廳職員一同

株式會社 東富商會 咸北雄基本町

雄基警察署 署長 志村豐彦 外職員一同

雄基消防組頭 山中宇三郎

東洋炭業株式會社 社長 林岩太郎（咸北雄基）

雄基水曜會

會寧材木商組合 電話一六九番

會寧木材商 山川政之

會寧商工會 電話一六九番

會寧普通學校

博多屋旅館 電話五六番

會寧[illegible]業學校

會寧稅務署 職員一同

河田繁友

會寧邑長 秦由男

旅館 會寧館

豆滿江林業株式會社 本社 會寧 出張所 城津、圖們、京城

星州郡選出 道會議員 李完錫

星州郡官公吏一同

銃砲火藥免許所 金物商 合資會社 島商店 電一六番

會寧郡廳職員 會寧郡農會職員

會寧警察署 職員一同

會寧土曜會

咸鏡北道立會寧醫院

朝鮮合同炭礦株式會社 本社 會寧邑鰲山洞 電話四八番

雜貨卸商 前田政商店 電話一七二番

咸鏡北道道會議員 尾崎逸平

咸鏡北道會寧邑 會寧電氣株式會社

會寧邑二洞三三六 咸北無盡株式會社 會寧支店 電話一三二番

弓心炭販賣所 會寧燒營業所 三井生命保險會社代理店 加賀商會 電話長一四八番 窯元電話一二二番 支店 古茂山

朝鮮合同木材株式會社 本社 咸北會寧

賀正

新皇軍武運長久

戊寅新年紙上名刺交換會

順序不同

上瀧基
古川兼秀
西龜三圭
下村進
伊藤泰吉
金大羽
高尾甚造
大原龍三
井芹正
山下眞一
橋本左太郎
下飯坂元

佐伯顯
賀田直治
林茂樹
岸勇一
美根五郎
梶川裕
石田千太郎
西本計三
奧村重正
丹下郁太郎

榛葉孝平
柳生繁雄
西岡芳次郎
井坂圭一良
碓井忠平
田淵勳
林繁藏 (朝鮮殖産銀行頭取)
山口重政 (朝鮮殖産銀行理事)
富永文一 (朝鮮殖産銀行理事)
菊池一德 (朝鮮殖産銀行監事)

吉岡久 (内鮮石油株式會社)
伊藤勘三 (牡丹江木村工業株式會社社長)
中谷竹三郎 (浦項)
森菊五郎 (群山米穀取引所理事長)
中尾謹三 (群山商工會議所理事)
佐藤德重 (群山府尹)
平山作次郎 (殖産銀行群山支店)
山口芳三 (平壌)
新田留次郎 (朝鮮鐵道株式會社)
平賀三男 (鐵道サービス・ステーション)

宮本和吉 (京城帝國大學)
上田常吉 (京城帝國大學)
山村鋭吉
谷助市
森武彦
山口賢三 (慶北道會議員)
入山昇 (慶北道會議員)
高田眞豊 (大邱米取理事長)
徐丙朝 (中樞院參議)
伊藤吉三郎 (慶北道會議員)
寺田金司 (京南鐵道會社支配人)
池田喜代登 (洪城郵便所長)

細野元助 (全羅北道會議員)
朴政植 (全北道會議員)
澁澤芳三 (京城府新堂町三四〇)
八坂卯三郎 (キリンビール株式會社)
野田董吉
高橋伊平 (朝日海上火災京城支部)
佐野義雄 (川北電氣株式會社京城支店)
白石一男 (第一生命朝鮮支部)
梅澤友七 (京城明治町)
根木久作 (京城南大門前)
内山寛正 (京城)
里吉基樹 (朝鮮公論社)

德永勳 (京城府西小門町)
加納一米 (京城)
笹間博 (千代田生命京城支部)
山本薫 (京城明治町二丁目)
内田鯤五郎 (西朝鮮無煙炭礦株式會社々長)
米倉元一 (京城府蛤町三一)
河野又一 (京城公平町六三)
安本常一 (京城黄金町一郵便所)
寶諸彌七 (京城太平通二丁目)
野路一雄 (日本勧業證券株式會社京城支店)
橋詰庄太郎 (京城本町三丁目)
安藤安次郎 (後藤風雲堂京城出張所)

半島の文化資源は 伸びる鐵道網から
打下す十字鍬の響きに 胎動する躍進の姿あり

北支の治安工作に明朗の謳が奏でられ滿洲國興業の發展につれ半島朝鮮は内地との懸橋となり大陸發展の足場として重大な使命を帶びて既に大陸政策の中樞として各種の施設が激增し、鮮滿一如の大業的方針に唱和し躍進朝鮮の伸姿を描き出し、その化粧役として伸びる鐵道網が資源開發に急ピッチの興圖を畫いてゐる、支那事變の誘發した時局を背景に十二年中の鐵道建設工作は半島を縱斷する中央線の工事着手を始め、新規設線、私設鐵道工事の勃興、鐵道改良工事の急增など工事の氾濫狀態を示し鐵材の暴騰、資金統制法を見目に繁忙を極めた、これらの工事過程を見ると

◇圖們線　昭和八年全通を見て北鮮と滿洲東部地帶を行く產業開發線であるが、更に吉林地帶の擴大强化を圖ると共に從來の海岸線引込の設備を本線並にし架替をし北鮮北滿の玄關口として整備した

◇平元線　北半朝鮮を横斷する平元線は西部は竣工を見なかつたが東部も高原、城內間三十粁が開通、運轉を開始、路盤工事は土運搬道の開鑿が十二月末完成を見た

◇惠山線　[illegible]、惠山鎭間築開始

◇滿浦線　滿浦まで路盤工事の竣工を見たが、滿浦鎭近、國境鐵橋の架橋工事は目下施工中

◇東海線　東草、襄陽間の路盤工事を完成し杆城、襄陽間は路盤工事に着手、襄陽、江陵間、三陟、北坪間は目下路盤工事中

◇慶全線　[illegible]、全州間の用地買收を終つたので近く路盤工事着手の筈

◇中央線　南部方面の路盤工事は永川、新寧間が竣工、着工中のものは、新寧、義城間、慶北安東附近、金萬嶺隧道附近、竹嶺隧道附近、北部地帶では清凉里、楊平間、原州隧道附近が何れも驀の音も勇ましく工事中である

◇白茂線　白岩洞、延社間の路盤工事は目下着工中

等々賑かな鐵道敷設工事十字鍬の響きは朝鮮建設の力強い響きである、十二年中の營業新線の總延長は百一粁四分に達し、輝く十三年度に持ち越した工事は半島資源開發の尊い使命のため果敢な進捗を豫想されてゐる

國防鐵道の使命に 驀進する新輸送陣
海上にも漲る活況

明朗化の北支に對する鐵道局の輸送對策は種々研究中であるが、まづ三月から北支派遣員の新設を行ひ積極的で他の經營輸送網を作つて具體化するはずである、これより先に鐵道局の對北支貨物對策に北支の海上門戶が天津、太沽乃至青島港となる場合に於ては、鐵道局の使命が對北支貨物に向つて進展するよりはむしろ半島鐵道の獨自の立場から滿洲國との輸送提携の緊密化を促して半島の產業開發鐵道の使命に加へて、國防上から鮮滿陸運遂行の重大任務が强化されるものと見て、鐵道國防使命に邁進するものとの根本方針の下に對北支問題を檢討する模樣である

即ち從來內地並に鐵道局との間に對支貿易の促進につれ、貨物獲得の熾烈なる競爭が行はれてゐたものが、今度は內地對北支の海上輸送を主とした態度となり、內地對北支並に半島經由對北支滿洲への陸上輸送經路によるブロック[illegible]が成され[illegible]と却つて協調的態度を示してゐる

即つて北支の大資源開拓と新北支建設物資の輸出は陸路及び半島鐵道海上輸送に主力を集中して內地と親善關係は却つて解消され、半島鐵道は有利なる北鮮的立場に置かれるものである、北支の一大資源である石炭、鐵鑛、棉花、原料鹽、羊毛等が半島に於て消化されるとなれば、しめたもので、鐵道輸送はもとより、仁川、鎭南浦、多獅島等の各港を根據とした海上輸送も活況を呈し、北支と半島の緊密に更に一層濃厚さを加へてゆくものと見られてゐる

京釜、京義線を 先づ複線化
對北支交通にも努力

驛舍よりも 改良計畫
鐵道局の方針

輸送力增强を目ざした鐵道局の改良計畫は新年度と同時に京釜、京義、國際路線の複線化を目標に一齊工事を促進する筈である、京義、京義線の複線化は今議會に提出した朝鮮商銀線（狹軌）の買收による廣軌改良を行つて京城、沙里院間の複線工事を完成するもので、黃海道、開發並に對北支交通の整備の上からも注目されてゐる

戰時體制の下に輸送力增加を主眼として複線計畫、旅客列車運轉の整備その他の强化を行ふため鐵道局は十三年度に改良計畫の完成に向つて主力を集中することになり[illegible]

新潟縣の火災に 御內帑金御下賜

【東京電話】兵庫、鳥取兩陛下には去る一日夜新潟縣中魚沼郡十日町映畫常設館前に於て火災[illegible]が發生し死傷者を出した趣を聞召され、これら罹災者御救恤の思召を以つて御內帑金一封御下賜の御沙汰あらせられ松平宮相は直ちに新潟縣知事を經て傳達の手續きを執つた[illegible]

牛塚前京城府長 慰勞金八萬圓を全部寄附

【東京電話】前東京市長牛塚虎太郎氏は昨年末[illegible]

勇士の白衣を縫ふ 第一高女の生徒達

今年最初の學國日の六日京城第一高女では午前八時全校生が朝鮮神宮に參拜、聖戰第二年の新春を戰地に迎へた皇軍將兵の武運長久を祈願したが、更に三四五年生は龍山陸軍病院に名譽ある戰傷の治療にはやる心をおさへてゐる傷兵に優しい眞心をこめて白衣とシャツを縫ふことになり、神宮參拜後歸校して見本を前に縫ひ方を教はつた、來る十五日の休暇明けまでに縫ひ上げて陸軍病院にとどける豫定であるが（寫眞は白衣の縫ひ方を教はる生徒）

北支の樞要地で 商品見本市
京城府產業課で準備

戰火をおさめつた北支は新政權の誕生と共に力强い第一歩を踏み出したが、資源の獲得を期しながらも急速な發展に伴ひ日用物資が缺乏を來す狀態なので逸早く駆けつけた朝鮮貿易協會では昨年十月天津で第一回見本市を開き缺乏物資の渡鮮輸出額を誘し、仁川北支航路增加、釜山、北支の航路新設、直通列車の運轉など交通輸送の便を講じ貿易突破に大童で米、味噌、醬油、罐詰、リンゴ、海產物、日用雜貨など不足品の充足に懸命となつてゐるが、これら輸出品の七割までを扱ふ京城府內の業者に對し京城府產業課はその指針となり

各方面で開催された博覽會の鮮產品出品を顧れ右させて滿洲や北支に向け五月下旬開催豫定の東亞滿洲見本市（開催地新京、奉天、ハルピン、牡丹江吉林、チチハル、チャムス）六月中旬開催豫定の北支滿洲輸入組合聯合會主催の天津見本市、十月中旬天津、北京、青島、太原、石家莊の各地で開催の北支見本市にはそれぞれ各道からの物產を送りこむ準備を急ぎ既に約十萬圓の補助を計上してをり、これに呼應し京城商工會議所、朝鮮貿易協會、京城輸出商聯盟府勸業課は着々準備を進め活躍を呈してゐる

新義州の領事館も 欣然、新政權に歸屬
在鮮支那人すべて五色旗に靡く

滿京城中國總領事をトップに在鮮の中華民國人は北支新政權に續々と參加してゐたが、これに反して最後まで態度を表明しなかつた新義州領事館も四日に至つて欣然と新政權歸屬を表明し五色旗を揭げ反對派は同日船で引揚げ、これによつて全鮮の在留中華民國人は一致結束して新政權樹立を謳歌することになつた、その結果總督府では五日を以て全鮮在住の民國人を新政權歸屬者と認め積極的に援助保護を與へる方針をとつた

更に北支需要好望品の調査、開發上、必要な物資の調査研究に乘り出し鮮、滿、北支を繋ぐ大陸商業

青年團指導者 講習會
愈よ九日から

本府學務局の提唱によつて各道に團體訓練の精神とし全八萬円醵出の件を決議されたが、之を記念する意義とした六日目振興を目的とする公益法人の組織基金に全額を寄附する旨を發表した

續々と青年團が結成され、七十萬の團員によつて銃後の護りを一歩一歩固めてゐるが、本府では青年團の結成と伴行して全鮮中堅青年の指導者を養成する必要から來る九日より十三日まで五日間京城府民館で本府學務局が主催となつて全鮮青年團指導者講習會を開催する、講習員の定員は三百名であつたが時局が反映して各道よりの推薦者が意外に多く參加者は四百名に上

火事が減つた
橫綱は溫突の不始末

戰時下の緊張により昨年中京城府の火災件數はグッと減少して百八件、損害八萬五千六百三十五圓の推定見積りで昭和十一年に比較すると件數で廿九件減、損害に於て廿八萬九千八百廿圓の減少ぶりを見せてゐる

火災の發火原因をなした主なるものは溫突の不始末が廿三件、煙草の吸殼十一件、火鉢八件、子供の弄火が六件、ストーブ五件等で怨恨や保險金詐取を企てた怖るべき放火が四件

たは火災の一番多かつたのは蓮町の五件だつた

り、いづれも優良な教職員、各青年團幹部である

講師は大日本聯合青年團主事熊谷辰治郎、城大教授鵜富一郎、本府編輯課長岩下雄三、外數氏が任命され、講習第一日には鹽原本府學務局長から非常時に於ける半島青年並に指導者の覺悟と態度に就いて訓示があり、引續いて各講師から日本精神を强調した講義がありさらに十日と十一日と十二日の兩日午後一時から京城第一高女の校庭に四百名の講習員が集り、龍陸軍部の指導で皇國臣民體操を行ひ、寒波の中に木劍を大上段に振りかぶつて、非常時を征服する心構へを錬ることになつた

午前二時の通り魔 井手の窃盜押切帳
惡に咲く蔭の花は“女”

既報＝長崎市木場町八〇二住所不定無職前科二犯井手直三（三二）に係る詐欺、窃盜の餘罪は西大門署で引續き龍山署高塚司法主任の手に依つて取調べ中であつたが、近く調書の完成と共に送局される筈である、“午前二時の通り魔井手”の犯跡を辿つてみると――

昨年五月西大門刑務所を出た井手は持前の口巧者から京城黃金町三丁目菓子工場に雇はれ夏はアイスケーキで當て主人の信頼を受け妻もよく彼もほのぼのと兩人の間に立ち返りかけてゐたのを、再び惡の道に引き摺り戾した者は主人の內緣の妻小島リン子でこの病み疲れた姿態だつた

爛れた戀の行き着いた所は思惑の彼方そのまゝに貯め溜め金と情婦リン子を拉して咸南の元山へ――病床に泣く女と限りある持ち金と焦燥に日夜呻吟した井手が惡に魅入られて働いた眞夜中の窃盜は滅茶苦茶に彼を贋疑者にして了つた罪の男故に離れようとしない情婦を連れて舞ひ戾つた井手は、十一月八日午前二時頃京城櫻井町二〇野口進氏方に侵入、背廣三つ揃ひと現金十九圓の窃取を手初めに、本町通り、三坂通り、若草町、黃金町、殊に本町の新築アパートを專門に、通り魔の時午前二時を期して出沒

卅二回金額にして五千餘圓を稼ぎ十二月十日元町二の八二下宿屋木村シヅさん方の窃盜が惡の仕納めであつた

警官と馭者を撒き 薄明の露領內へ！
岡田嘉子の逃避行語る 中村警察部長

【東京電話】越境の直に國を地で行く話題を投げた岡田、杉本の越境事件については拓務省も重大視し六日午後一時頃警察部長（直接樺太警察中村警察部長に對し電話で當時の模樣を問合せたが、同部長の語るところによると左の如くである

二人が半田澤に來たのは三日午後四時頃で既に邊りは薄暗かつた、積雪は二尺足らずで路上は雪に踏まつてゐて小走りに走れる程度だつた、二人は國境の氣屯に大澤山貫込んで來ていて國境視察で来ていた（?）係官は注意を與へて二人は馬橇で出發した、警官二人はスキーで隨行した、ついて行くのが骨だから飾り走るたと云つたが二人は途中から橇を急がせスキーの警官は忽ち百米程引離されてしまうた、やがて國境線から四百米程手前へ來た時、二人は橇から降りたがそこは土地が低くてよく見えないと云つて再び橇に乘つた、そして今度は小高い所へ行つてまた下りて邊りを眺める風を裝ひ馭者の隙を窺つて二人は逃げ出した、驚いた馭者は一旦捕へたがこれを振り切つて二人は露領內に逃げた、直ぐ引離されてゐた警官がついた時にはこの二人の姿は森林の彼方にかき消えてゐた、暫く附近を探しながら待つてゐたが甲斐がなかつた、馭者の云ふところによると一旦捕へると男はソッとポケットに手を入れてピストルがあるぞと云ふ風をしたと云ふ

杉本の家を 家宅搜査
思想方面も調査

【東京電話】岡田嘉子、杉本良吉の失踪事件については詳細報告に詳細の報告が未だ來ないので更に六日朝樺太廳宛に至急電報の一、敷香町山形屋旅館投宿前後の詳細な模樣、一、馬橇で國境近くまで出かけ失踪したと云ふ當時の事情等の報告方を通牒した、一方警視廳特高課安寧部は六日朝淀橋區柏木町四ノ九三二の杉本の自宅に赴き杉本の最近における行動を家族から聽取する一方、家宅搜査を行つた、當局は兩名の謎の失踪を杉本の最近における病弊の昂進、藝術的な行詰り、思想的な煩悶、岡田の情熱的な性質と藝術的な行詰りが二人をしつかり結び付け逃避行を企て心中したのではないかと見てゐるが、一方杉本の過去の思想傾向からしてその方面の調査を進めてゐる

電車と自動車 衝突
乘客は重傷

六日午後八時二十分ごろ東大門車庫發麻浦行京電三二二號（運轉手梁現根(二〇)が京城驛前から吉野町所先路上に差し掛つた際、吉野町一ノ七七トモエタクシー京九一〇三號運轉手一白炳起(二〇)が客二人を乘せて吉野町坂を京城驛前に向つて降りて來るのと衝突、自動車は前面を大破乘客（氏名不詳）二名とも重傷を負つてセブランス病院に擔ぎ込まれたが乘客の一人（四十歲位）は生命危篤、重傷の擔當は約百圓である

氷上選手權へ 朝鮮代表
今七日札幌へ

全鮮氷上競技聯盟では來る十四、五兩日札幌に於て舉行される大日本氷上選手權大會に朝鮮代表として左の五選手を派遣することとなつた、一行は七日午後二時三十分京城驛發のぞみで札幌に向ふはず

金正淵（總督府）
李聖德（鐵道）
李仁源（平壤）
尹明洙（江界）
金雄雷（新義州）

普成專門勝つ
籠球選手權大會

【東京電話】本年度全日本籠球綜合選手權大會第二日男子二回戰と試合及び女子三回戰、試合で六日午前九時から國民體育館で舉行

（關係分）
▲男子二回戰
普成專門　朝(?)一年(?)　31 ― 16　明治クラブ（東京代表）

延禧も勝つ

【東京電話】全日本綜合籠球選手權第二日男子二回戰に於て朝鮮代表の延禧專門は千葉代表の千葉OBと左のスコアで快勝した

延禧專門　42 ― 22　千葉OB

話題 特急

☆……昨昭和十二年一月六日早朝の香しからぬ京城西大門署を騷然とさせた京畿道刑事課長に東大門署から緊張の邁進島の老婆殺し事件が報告され野村課長をはじめ全課員を緊張せしめたと記憶に新しい

☆……今年こそはそうした迷惑の內にやられてはと、平野課長は心配に安心してゐると、またもや一月六日未明、今度は西大門署からけたゝましい電話のベル、さてはと思ふ耳元に迷惑町の非常警報の強盜事件が犯波を傳うて報告されまたやられたかと課員一同カレンダーの“6”の字を妙な氣持ちで眺めたものだ

☆……ところへこれはまたどうしたはづみか、西大門署から暴見殺しの死體と賭博からの殺人事件の死體を解剖にかつぎこまれ野村課長一月六日は厄日の中門かそれとも御用始めは六日に變更されたのかね？と苦笑してゐた

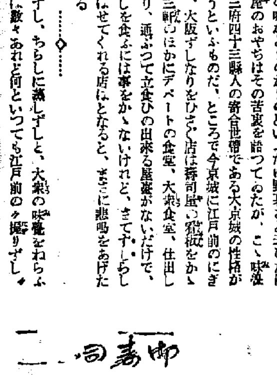
☆……【改名雜與】鐵道省東京鐵道局に今久留留守吉さん

けふの天氣

北西の風晴れ【きのふの最低溫度零下十二度】

京城の味覺極樂

(ほ) “すし”の巻



『江戶前のにぎりにしたところで、京城の江戶ッ子ザの御機嫌ばかりうかゞつてたのぢや商賣にならないし、上方好みの食通連のお口にもあふやうにしなくちやならないんだからね……』壽司の味がどうのからのといふだけ野暮さと云ひたげに或る壽司屋のおやぢはその苦衷を語つてゐたが、この味の世界にも三府四十三縣人の寄合世帶である大京城の性格がうかゞへようといふものだ、ところで今京城に江戶前のにぎりずしなり、大阪ずしなりをひさぐ店は壽司屋の看板をかゝげた十二、三軒のほかにデパートの食堂、大衆食室、仕出し屋などがあり、通ぶつて立食ひの出來る屋臺がないだけで、先づ〳〵すしを食ふには事をかゝないけれど、さてすしらしいすしを食はせてくれる店はとなると、まさに悲鳴をあげたくなつてくる

……◇……

鮓ずし、卷ずし、ちらしに蒸しずしと、大衆の味覺をねらふ壽司の種類は數々あれど何といつても江戶前の〃握りずし〃がすしの王座、いまでは關西人でもすしは握り、と心得てゐる、江戶ッ子に云はせると『にぎりを箸でつまんで食ふなんて、べらぼうな…』と大した鼻息だ、大體あのにぎりを食ふには、先づ親指で向ふ側から抓みあげ人差指でくるりとひつくり返して先の方をチョッピリ醬油につけて醬に起こしながら舌の上にほふりこむ……まるで水泳のダイヴイング流に云へば〃横ひねり逆飛込み〃？つてなむつかしい方式に則らなければいけないのださうだが、もと〳〵江戶に握りの發達したのは東京灣一帶に小魚介が豐富でまぐろ、赤貝、あなごこはだ、えび、いか、あはび、さより、白魚、鳥貝、水貝と新鮮なタネが自由に得られたからだといふから、その點だけでも京城などまことに心細いわけだ『しやこを握つてくれ』などと壽司屋泣かせを云ふ方が無理なのである（京城でし蝦多にしやこの御目にはかゝれない）

……◇……

大體にぎりにしても出前などで食つたのでは、まるで味が變つてくるもので、やはり赤なすき向ふ鉢巻で景氣よくチョン〳〵とにぎつてくれる目の前で、あの手つき？よろしく口の中にほふりこまなくちや、トロも赤貝もあつたものではない、ところで今京城でそんな風に握つてくれたやつをすぐに食べるやうにすし臺のある店は本町入口の菓子屋の二階にある『川城』一軒きり、あそこなら〃割烹澤谷〃の握る目の前で食べさせてくれるが、なんとトロを握る手で天ぷらまで揚げてゐる、さう云へば明治町の天ぷら屋柳月でもすしを始めてゐるさうだし壽司屋兼そば屋も珍らしくない京城だからしやりがあまつたいだの、皿にベタ〳〵くつゝくだのと文句をいふ方が野暮だらう、だいゝち壽司一本でやつてゐる店は明治町の『壽し久』たゞ一軒だけで、あそこの店も出前の方が繁昌してゐるやうだ、そして京城の人々はその出前のにぎりを取寄せては箸でつかんでお上品に食つて滿足してゐるのである、だからすしの味覺極樂の域はまだ〳〵である

火災　海上　運送　航空　傷害　信用　盜難　自動車　硝子　森林　保險

東京火災

動脈硬化と 中風病が全快
半身不隨や舌もつれ手足シビレが 意外に早く治ります

腦溢血、中風で半身不隨、舌もつれ、手足のシビレ、頭重、耳鳴、眩暈、肩凝り、動脈硬化も治り、シビレもとれ、そして中風病が意外に早く治る方が[illegible]

お申越次第詳しい說明書を送呈します。又御病氣の[illegible]御申越下さい。

二月分二圓七十錢、一月分一圓五十錢
[illegible]

病にひぜん　全治水
たむし　いんきん　ぜにたむし　水むし　其他一般皮膚病の良藥
三十錢　五十錢　一圓
全國藥店にあり
合名會社 尾澤商店

獨特の板狀型結晶
シオン アスピリン
感冒　頭痛　神經痛

花柳病專門
本町警察署前 和田醫院
電本3306

株式名義書換停止公告
來一月十一日より定時株主總會終了の日迄株式名義書換を停止致候
昭和十三年一月
朝鮮神佛城〔?〕株式會社

社名變更御通知

舊年中ハ格別ノ御眷顧ニ預リ難有奉深謝候
年モ不變相御愛顧ノ程偏ニ奉懇願候
扨當社從來ノ商號「日本化學工業株式會社」ハ他ニ一、二同名會社アル爲各方面ノ取引其他ニ就キ種々混雜ヲ生ジ相互ノ事業擴大ニ連レ不便勘カラサルモノ有之候處今回日本產業株式會社ノ滿洲移駐發展ヲ機會ニ日本ニ於ケル日產ヲ記念シ同社系事業タル事ヲ明カニ致度旁々『日產化學工業株式會社』ト改稱致候間倍舊御引立ノ程奉懇願候
右御披露旁々御願迄如斯御座候　敬具
日產化學工業株式會社
取締役社長　山中[illegible]八郎

學生募集
高等無線技術學校
[illegible]

喪中ニ付年賀缺禮仕候
咸鏡北道々會議員
尾崎逸平

喪中ニ付キ年始ノ御挨拶御遠慮申上候
咸北茂山
道會議員
商工會副會長
朝鮮業組合長
尹錫弼

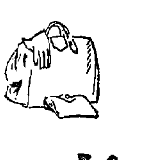
本店・東京
神輿・御宮・太鼓
（カタログ進呈）
鏡屋神佛具店
京城府黃金町三丁目
電本一七五五番

謹賀新年
今般業務擴張の爲本社並に營業所を左記に移轉仕候
株式會社 朝鮮機械製作所
本社並工務營業所　京城府長谷川町二一番地（富士ビル）　電話本局(2)　長三五〇番　五七六四番
工場　仁川府萬石町六番地　電話仁川　一三九六〇五二番
營業種目　鑛山機械　土木機械　輸送機械　揚捲機械　セメント機械　製糖機械　各種製罐　各種鑄鋼品　設計製作

第四回支拂資金明細表

倉庫　貸倉庫
店員
タイ
家具
女子
交換
看護
電話
犬猫
熊本

京日案内
五號活字十七字一行一回五十錢
性病・皮膚科
鷲海醫院



妻

小島政二郎作　宮田重雄繪　【143】

京　都（五）

『まあ——』……

封を切つて恭子の手紙を讀み出した鈴子は、思はず喜びの聲を上げずにゐられなかつた。

鈴ちやん、喜んで頂戴。私、あなたにお約束した通り、土居先生の御病氣を七八分は直すことが出來たわよ。

そこには、さう書かれてゐた。

高周波の電氣療法は、私が自慢した通り、奏効したのよ。

昨日の朝私が伺つたら、

『恭子さん、僕、何だか立てるやうな氣がするんだけど——』

先生ツたらさう仰しやつて、寢臺から降りて立つて見せて下さつたの。

『まあ、旦那さま。』

傍でハラハラして見てゐた婆やさんが、先生が寢臺に掴まりながらお立ちになつたのを見て、嬉し泣きに泣き出したわ。——私、先生がお立ちになつたところを一目あなたに見せたかつた。

『あゝ——』

そこまで讀んで來た時、餘りに思ひがけない知らせに、鈴子は嬉しさを通り越して、息が詰まりさうになつてしまつた。

『まあ嬉しい。あなた——』

鈴子は覺えず臆病から醒めたとたんに、手紙を胸に抱いて泣き出してしまつた。

この手紙を書きながら、なぜあの時、私は先生のお姿を寢床に寢して置かなかつたのだらうと後悔してゐるわ。さうしたら、手紙なんかに、皆物で直接この嬉びをあなたにお知らせすることが出來たのに——。御免なさい。

『いゝえ、いゝえ、お手紙で澤山。恭子さん、有難う。お恩は一生忘れないわ。』

でも、折角直つたのに、長いこと立つてゐてまたぶりかへすと大變だと思つて、私、急いで寢臺に横になつて戴いたけれど、その時ふと見ると、横になつた先生の目に、涙が光つてゐたわ。

『さうでせうとも——』

鈴子はもう一度胸が迫つて來た。

先生のお喜びと云つたら——。私の手を取つて、押し戴くやうになさるのよ。その私の手に、先生の熱い涙がポトポト落ちるの。

『……』

鈴子はとうとう聲に出して泣き伏した。

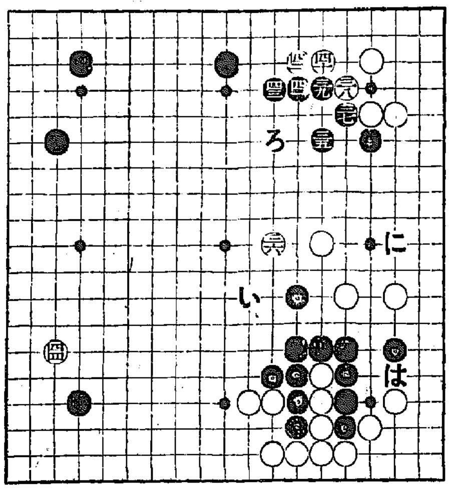
今日も先生は御元氣よ。もうぢつとしてゐられないと仰しやつて、井から紐で腕を釣つて物をお書きになつたんですつてね。先生もさうするんだと仰しやつて、今日大工さん呼んで、天井に大きな曲つた鈎をお打たせになつてゐらしつたわ。

『……』

鈴子は、飛んで行きたい程東の空が戀しかつた。

京日特選棋譜 (6)

先 八段 雁金準一
後 八段 高部道平



黒三十五より白四十四まで

一方碁待望　覆面道人

兩頭の危機

本日の場面では、先づ黒の兩頭に少々危險が感じられる。と云ふのは、昨日の最後に於て、黒三十五白三十六となつた白三十六の目指す攻擊點が(い)と(ろ)の兩頭にあるからである。ところで、本日は先づ黒三十七と始まつた。

堅固第一

黒三十七で(ろ)とも考へたが、窮屈な治まり方ではないから、難か辛い思ひはしたが、黒三十七以下四十三までと運んで、堅固第一本位で黒三十五以下二子を治めただが黒四十三までを惡いとは思けない、とは、雁金氏の感想。

他に正着なし

高部氏の感想に據れば、白四十四で(い)も無論一考したが、白(い)だと、黒(は)と替つて何等。それで白四十四だが、白四十四は黒を一方碁にする考へもあり自分としては四十四の他に正着は見出せない、とあるが、白四十四は約二十分を費したものである。

厚壯な方を望む

先づ雁金氏が三十七以下四十三までは一寸辛いが無策でない、と云はれた次第は、白四十二までは白地が出來、黒から四十二、或は四十と行く黒地開拓を自己解消と云ふわけだが、四十三までの下方に厚味が出來、殊にその厚壯は左方の隅にまで、好影響を與へ、差引黒に惡くはないと解釋することが出來る。

集中を希ふ

次は高部氏の白四十四が(い)だと、黒(は)で白に惡いと云ふのは、後に黒から(に)と迫られる弱味を殘す事を指す。また一方黒とは、白四十四となつた形勢からして、要するに黒が上面一帶に黒地を廻ふ手を集中することとなり、白は黒模樣の消を志すといふ意味で、白の希望この點にかかると云ふわけである。

RADIO

第一放送　七日(金)

午前六時五五分　ニユース
同八時一〇分　今日の天氣見込
同九時二〇分(城)氣象通報
同一〇時三〇分(城)母の時間　母親と心の糧　京口貞子
正午(東)時報外
午後零時五分(人)モダン小咄　金平軍之助外
同零時三〇分　ニユース
同一時一五分　家庭の時間(朝鮮語・釜山)生活の改善について　宋今璇
同二時二〇分(東)ラグビー試合實況—明大對京大—明治神宮外苑より—
同四時　ニユース外
同六時(東)世界偉人傳(八幡太郎義家(二))東京放送童話研究會
同六時二〇分(東)コドモの新聞
同六時二五分(城)講演　御歷代皇陵巡拜謹話(一)　肥塚正太
同六時五五分(東)カレントトピツクス
同七時　ニユース・天氣見込
同七時三〇分(東)管絃樂　日本放送管絃樂團　指揮　アウグスト・ユンケル
一、音樂劇『天國と地獄』序曲
二、圓舞曲『春の聲』
三、皇軍讃歌による變奏曲
四、行進曲『双頭の鷲の旗の下に』
同八時(東)人情噺芝濱の革財布　桂文治
同八時三五分(東)長唄名曲選(第十回)〝鶴龜〟
唄　吉住小四郎外
三味線　稀音家和三郎外
上調子　稀音家四郎太郎
笛　望月長之助
小鼓　同　左吉
大鼓　同　吉三郎
太鼓　同　太左吉
同九時(東)時事解説　國民政府の改組と長期抗戰　外務[illegible]　松本忠雄
同九時二〇分(東)時報・ニユース外
引續き(城)朝鮮語ニユース(釜山・淸津)

第二放送

同一〇時(城)地方へのニユース　銃後美談
同一〇時四〇分(城)ロシア語ニユース
同一〇時四五分(東)支那語ニユース
同一〇時五五分(東)英語ニユース
午後零時〇五分　映畫物語　徐柏弼
同一時一五分　家庭の時間　宋今璇
同六時　唱歌と童謠　忠信學院兒童
同六時三〇分　趣味講演　姜任鎬
同七時三〇分(東)管絃樂
同八時　唱劇調
同八時三〇分　歌詞　安鶴仙
同九時　講演　金大羽

あすのきゝもの　八日(土)

午前九時五〇分(東)陸軍始觀兵式御模様—代々木練兵場より中繼
同二時二〇分(城)婦人の時間　新春を迎へて『一歩前進』　津田節子
同六時(城)童話　杉江文子
同六時二五分(城)講演　御歷代皇陵巡拜謹話(二)　肥塚正太
同七時二〇分(東)講演　新春隨想　文學博士　大宰施門
同八時　傷病將士慰問の夕

オヂラ

御歷代皇陵巡拜謹話　六・二五　肥塚正太

豫ての心願であり殊に重大時局に直面するので報本反始、敬神崇祖の誠を捧げ奉り併て國威宣揚武運長久の祈願を込めんと存じ豫め心と身の用意を整へまして上村直三郎君と共に昨年十月廿八日京城驛を萬歳聲裡に勇ましく出發いたしました御歷代は大正天皇まで百二十三代であらせられますが此間重祚の天皇が御二方あり又長慶天皇は未だ陵が定まらぬので結局百二十帝陵となります。此内に二帝若しくは三帝或は十帝、十四帝の合葬があらせらるゝので御朱印を頂戴する帝陵は九十一陵になります之を地方別にいたしまするど、京都府六十八、奈良縣三十一、大阪府十六、外に山口、香川、兵庫の三縣と東京府に各々一づつあります

長唄名曲選〝鶴龜〟　吉住小四郎・外　(8·35)

長唄名曲選第十回放送として今月は『鶴龜』をお送り致します此の曲は嘉永四年十二月十代目杵屋六左衛門が作曲したもので歌詞は二上りの中の一節を除く外殆ど謠曲そのまゝで春の初めの節會の日皇帝の御殿の前に千年萬年の長壽を保つと云ふ鶴と龜とによそへた舞を舞ひ君萬歲を祝ふのであります莊重な調の中に優美な節を織り込んだ品のいゝ唄で御祝儀物としてよく用ひられます。曲は謠調で『それ青陽の春になれば』と云ふに始まり『大小入の國の砂』から『いかに奏聞』の詞になります。鶴と龜の舞者があつて二上り『千代のためし』の舞振になるがこゝが此の曲の眼目でありまして芝居の下座としてよく使はれます。これが濟んで樂の合方があり本調子『月宮殿の白衣の袂』になり『山河草木』の太鼓地で終りますが『山河草木』も文芝居の合方に使はれます。鶴龜も老松同様知らぬ者はない程流行した曲であります

母の時間　一〇・三〇　母親と心の糧　京口貞子

戰捷國として世界環視の的に在る私共日本の母親は、從來通りたゞに優しき母、犧牲に富みたる母、慈しみ深き母としてのみ生きて行くべきでありませうか、否々確乎不拔不撓不屈の精神を持して時に或はよき相談相手、よき指導者とならざるを得ない場合も多々起り得る事と存じます、されば其の準備として先づ第一お母様方に心の糧を用意して頂くことが何よりも肝要ではありますまいか、茲に皆様と御一緒に其の方法の一端を話しさせて戴きたいと存じます

モダン小咄　金平軍之助外　(0·05)

餅の上

おひるの喫茶室、春だといふのに悄氣かへつてゐる友達に『二日醉』かときけば忘年會の夜以來酒ににごりごりだといふ『去年の酒が今頃たゝるか……』『いいや二次會の勘定書がねえ』といふ話の小さいのもあれば、又屠蘇のほしごをのぼりつめた揚句醉虎の勢ひといふ酒の上の惡いのもある、しくじるのは酒のセイばかりかと思ふと下戸は下戸でまたうるさいのが、この……餅の上

初夢

年始客を歸して敷居をまくらにうたたねをしてゐた夫が、叔父がきたといふので起されたが、見てゐた夢といふのがこれから酒毀が始まらうといふところだつたので頗る惜しい。叔父が夢判斷をやるといふので、いつかみた一年に亘る長い長い夢を語ると叔父は手際よく解いてくれた

アパート醉人傳

虎は千里の藪さへ越すが越すに越されぬその大晦日をどうやら越せた嬉しさに、醉ひすぎた賃年の男夜中に歸つたアパートで大聲叱呼周囲の安眠を破つて禁止する管理人や同宿人を散々怒らせて當るべからずの猛威を發揮してゐたが、一女性の鶴の一聲で羊のやうにおとなしくなる不思議に堪へぬ連中その女の室の名札を見てなーる程

春の贈物

女性のあこがれであるところの銀狐、襟卷に世の亭主たるものゝくたやまされるものです。一寸案したある男、狸の毛皮の古いのを初體らしく紙入りにして持つて歸つた。あけるまでの妻の喜びあけてからの怨言それをまんまといひくるめた男、惑し狐で狸遠く及ばず

七日正月

約束の日に金が返せぬので謝りにきた浪人、商人が待つてくれぬので軒先借りて切腹せんと諸肌おし開ければ腹には墨で十文字が描かれてあつた。切り損はぬ爲である。驚いた番頭手代騷ぎを承知して十文字を消させるが浪人は橫一文字を消したがタテのは消さうとしない。浪人の縱謀からである

京城日報大阪每日販賣　陶器、金物、雜貨店　小園德四郎　電話二一五番

全南殖産株式會社　專務取締役　宮脇丈八　電話八番五二番
同　石井英男　電話五二番

松汀里學校組合管理者　瀨戶友顯　電話三九番

會長　吉崎善輔　電話二六番

松汀米穀同業組合　組合員一同　電話一四番

神戶長岡商會　松汀薄荷工場　職員一同　電話五一番

殖産銀行松汀出張所長　金谷芳三　電話七番・一〇四番

松汀里公立尋常高等小學校　校長　花田運一　外職員一同　電話一四番

平北寧邊城內　平安機業社　電話二九番　振替京城二三四七二番

司法書士　吉、斗七　平北寧邊邑內

寧邊金融組合　理事　牛田靜雄

寧邊土木管區　職員一同

寧邊公立普通學校　職員一同

寧邊稅務署

尹光熙　朝鮮殖産銀行寧邊支店

平北　寧邊產業組合

寧邊郡廳　職員一同

松汀公立農業實修學校　校長　杉崎卓三　外職員一同

松汀公立工業補習學校　校長　小野潤　外職員一同　電話一〇七番

松汀公立普通學校　校長　星子捨三郎　外職員一同　電話一〇三番

東拓會社木浦支店　松汀農場主任　長島祇重　外職員一同　電話五四番

松汀消防組頭　學校組合議員　江上貞次郎

賀正
祈皇軍武運長久

會席料理　加茂川樓　樓主　馬場トメ　外女中一同　電話二七番

寧邊邑　百貨店　白見卯三郎　電話六四番・一八番

寧邊料理　吉見屋　主　園田初美　電話六八番

寧邊公立農業學校　職員一同

寧邊警察署職員一同

世界に誇る調味料

國產愛用

日本商品の優秀性を・再吟味せよ！

目覺ましき日本商品の海外發展は商品の優秀性もその一原因をなすことを、國產愛用を叫ばれてゐる今日、再び思ひ起さねばなりません。

味の素も、數年來の日本商品進出に先驅して、既に海外にその眞價を、認められ稱讃を博してをります。

その上、味の素は歐米にも、その類を見ぬ獨創の商品で、我が化學工業界の世界に誇る華とされてゐる處です。

味の素　登錄商標

味の素本舖　鈴木商店